

濟定檢省部

教科書文庫
4
290
41-1918
2000302550

學博士小川琢治著 下卷

訂三地理學教科書 之外部國

東京 富山房發兌



42790

教科書文庫

4
290
41-1918
2000 302550

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

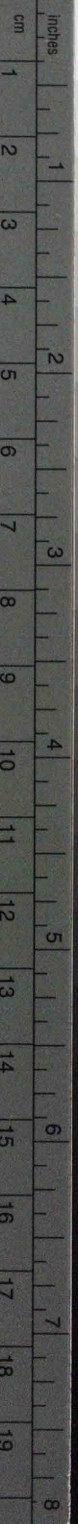


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



教科書文庫

4

290

41-1918

2000302550

資料室

375.9  
081

日一十三月一年七正大

濟定檢省部文

訂三  
書科教學理地  
部之國外  
卷下

士博學理

著治琢川小

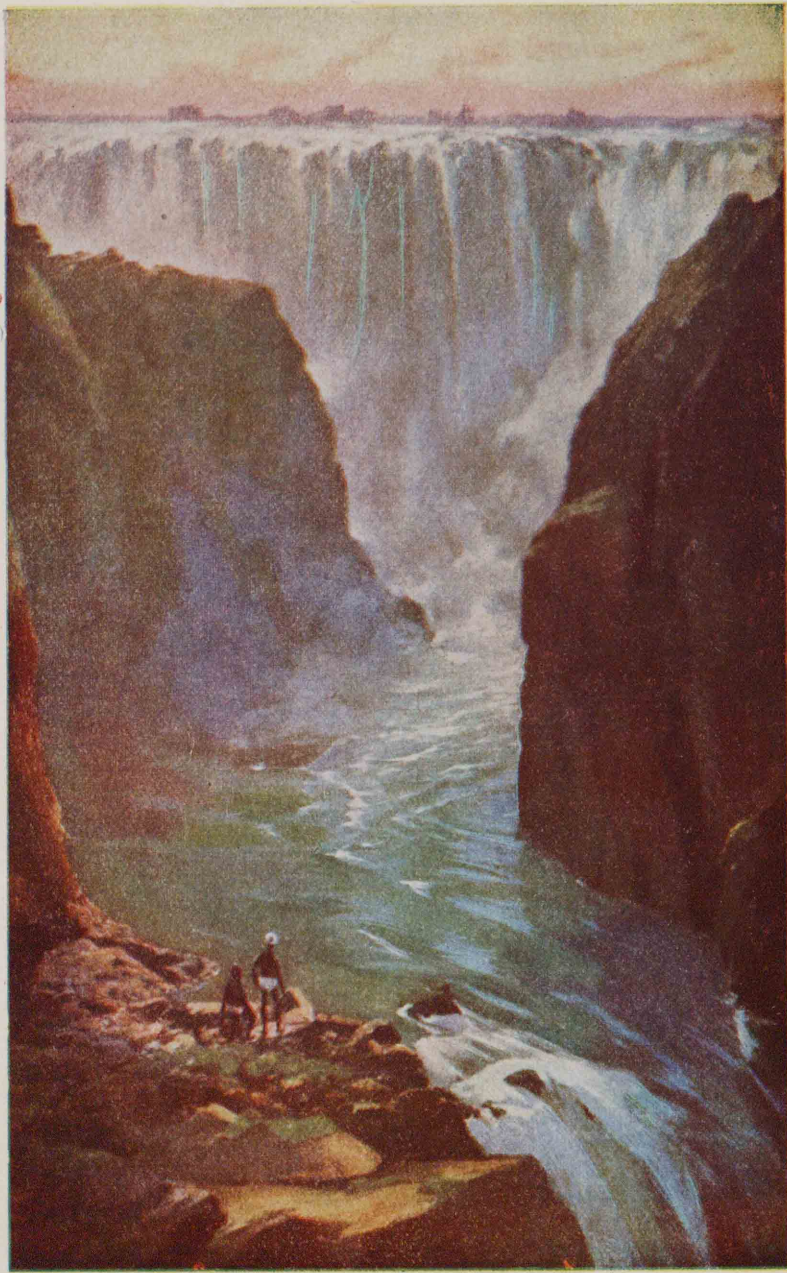
京東

行發房山富

広島大学図書

2000302550





布瀑アリトク#ヴ

廣島  
大學  
圖書印



三訂 地理學教科書 外國之部下卷

目次

第四編	亞弗利加洲	一頁
第一章	緒論	一
第二章	北部	三
第三章	東部	九
第四章	南部	一四
第五章	中部	一九
設問		二

第六章 西部……………三

第七章 總論……………二五

地文……………二六

人文……………三三

設問……………三六

第五編 北亞米利加洲……………三九

第一章 緒論……………四〇

第二章 加奈陀……………四〇

地文……………四〇

人文……………四二

處誌……………四四

ニューファウンドランド……………四四

設問……………四九

第三章 アラスカ……………五〇

第四章 北米合衆國……………五〇

地文……………五〇

人文……………五三

處誌……………五九

設問……………六五

第五章 南部……………六五

地文……………六五

人文……………六八

處誌……………六九

墨西哥……………六九

中央亞米利加……………七三

西印度諸島……………七四

設問……………七六

第六章 總論……………七七

第六編 南亞米利加洲

第一章 緒論

地文……………七  
人文……………八  
設問……………八

第二章 北部

……………八九

第三章 東部

……………九〇

地文……………九〇

人文……………九二

處誌……………九四

設問……………九五

第四章 南部

……………九五

地文……………九五

處誌……………九六

設問……………九九

第五編 西部

……………一〇〇

地文……………一〇〇

處誌……………一〇一

設問……………一〇七

第六章 總論

……………一〇八

地文……………一〇八

人文……………一〇三

我國との關係……………一〇六

大西洋上の交通……………一〇七

設問……………一九

第七編 大洋洲

……………一一〇

第一章 緒論

……………一一〇

第二章 濠太刺利亞聯邦(附ニージーランド)

……………一一〇

地文……………一一〇

人文……………一一五

處誌……………一三〇

ニュージブランド……………一三三

設問……………一三五

第三章 メラネシア……………一三五

第四章 ミクロネシア 獨逸領南洋諸島……………一三七

第五章 ポリネシア……………一四〇

設問……………一四〇

第六章 太平洋の探検及び交通……………一四四

設問……………一五〇

第七章 兩極地方……………一五一

北極地方……………一五一

南極地方……………一五五

設問……………一五七

目次終



訂三地理學教科書外國之部下卷

理學博士 小川琢治著

第四編 亞弗利加洲

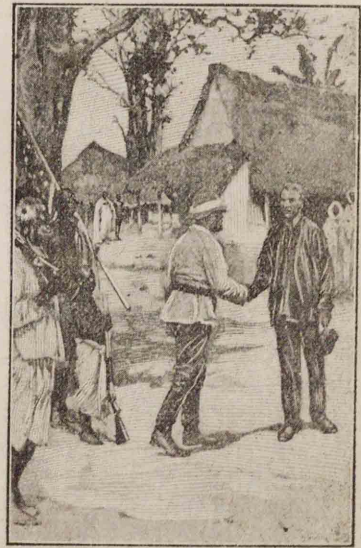
第一章 緒論

面積百九十萬方里

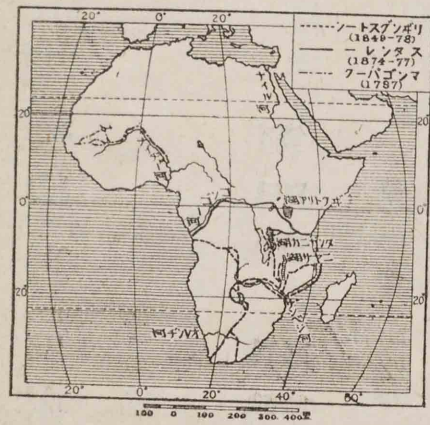
亞弗利加洲はスエズ地峽によりて亞細亞洲に連り、歐羅巴とは僅にヂブラルタル海峽によりて相隔つ。印度洋・大西洋・地中海の間に横はりて、舊世界の西南部をなし、南北二千里、東西一千九百里に亙り、世界第二の大陸なり。其の位置赤道を中心として、南北約三十五度の間にあり、従つて大陸の三分の二は熱帯にあり。

第一圖  
ウヂヂに於けるリギン  
グストーン  
(右)とスタ  
ンレー  
(左)

本洲は海岸出入に乏しく、河は瀑流に富みて舟行を阻み、氣候不良、住民蒙昧、猛獸毒蛇の害亦尠からず。されば、本洲の北部は、太古既に文明の曙光を放てる所なれども、大



第二圖  
探檢線路圖



沙漠の爲に交通を妨げられ、漠南の地は久しく文明世界に知られざりき。然るに第十五世紀の末、ヂアズが喜望峰を發見し、*Vasco da Gama* が之を廻りて印度に至る航路を開きてより、其の形體は略知らるゝに至れり。されど内地は近世まで依然たる

暗黒大陸たるを免れざりき。第十八世紀末に英國に亞弗利加協會組織せられてより、*Mungo Park*、*Livingstone*、*Stanley* 所ありき。かくて歐洲列國は争ひて其の地を分割し、今は一二土人の國を除きて、殆ど其の領域を劃定し、各領内の調査經營を開始したれば、其の地理も略判明するに至れり。

### 第二章 北部

埃及以外の諸國をバーバリー諸國といふ。

北部は主としてバーバリー地方とナイル河流域とにして、埃及・トリポリ・チュニス・アルジェリア・モロッコ等を含む。此の地方は概して氣候稍温和にして、大陸中最も早く開けたる所、埃及の發掘物とカルタゴの遺跡とは、古代文明と其の盛時とを偲ばしむるに足る。住民は主に *Hamites* *Semites*



面積約 七萬方里  
人口約 二五萬

第三圖

カイロの街路

チック族にして、回教を信ず。農業・牧畜よく行はれ、アトラス山脈には、鑛産も尠からず。地中海を隔て、歐洲と對するにより、佛・伊及び希臘の移民多し。

埃及

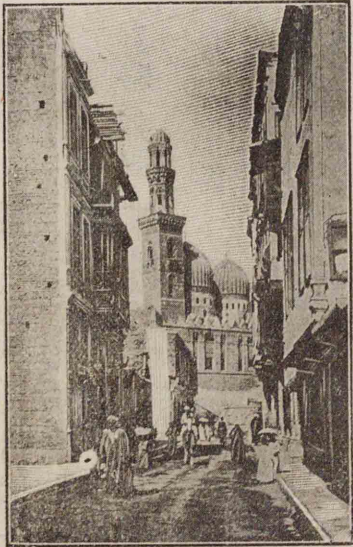
埃及は其の地廣大なりと雖も、古代埃及の文明が

ナイルの賜なるが如く、現今

も亦殆ど此の流域に限られ、

一步之を出づれば全く沙漠

なり。雨量極めて少なく、數千年前の遺物遺跡も完全に保存せらる。ナイル河は毎年夏季、上流アビシニアに、豪雨あるがため、其の水氾濫して下流



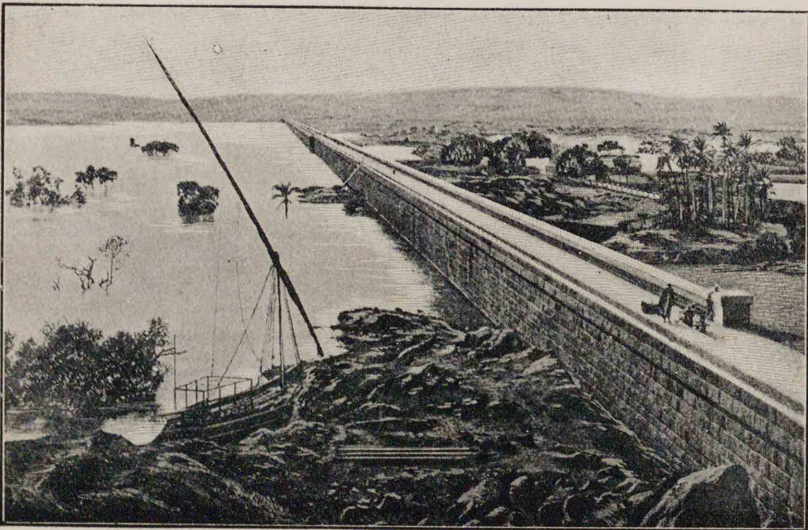
地方に沃土を齎らし、冬季に入れば變じて沃野となる。近時アッスアンに壯大なる堰堤を築きて河水を調節せり。綿・穀物

第一版

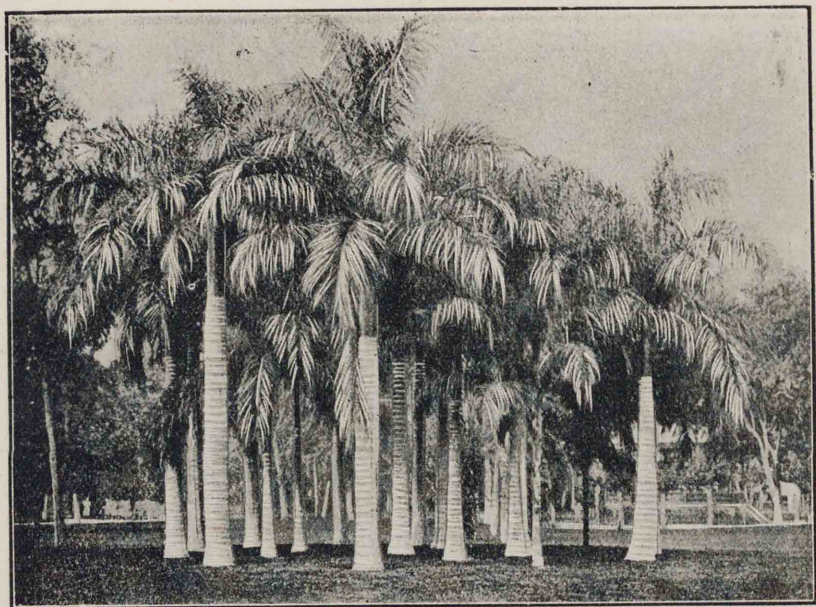


島ーリィフの上河ルイナ  
(跡遺の堂殿代古は右)

第二版



堤堰河ルイナるけ於にンアスア



ナイル河畔の椰子林



ピラミッド及びスフィンクス

第四圖

ナイル河畔  
のカイロ

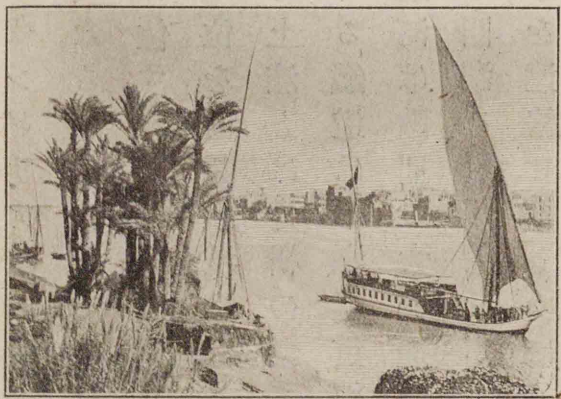
都會人口

カイロ	四、五
アレクサンド	三、三
ボートサイド	五、〇
スエズ	一、九

砂糖・煙草等の夥多の産物は實に其の賜なり。

住民は約一千餘萬、上古埃及文明を形成せしハミチック種族なる埃及人と、セミチック種族なる亞刺比亞人とは多數を占む。多くは回教徒なれど、基督教徒も尠からず。ナイル沿岸地方にて農業に従事せり。此の國は一九一四年まで名義上、土耳其主權の下に在りしが、今次の戦亂に際し、全く英國の保護國となれり、國王をサルタンと稱す。

首府カイロは亞弗利加第一の都會にして、ナイル河三角洲上にあり。其の對岸なるギゼー附近はピラミッドを以て名高く、其の他河畔に



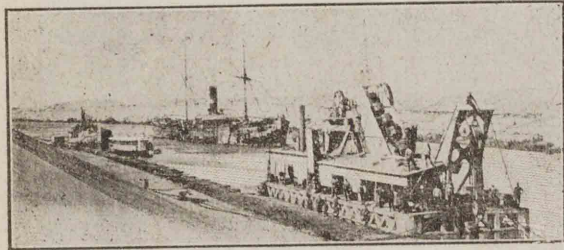
ナイルの瀑流は、大なるもの第一、第二、第三あり。

スエズ運河の貫流する四湖の中、メンザレー湖は最大なるもの、外に大小ピツタ湖及チムサ湖あり。運河の幅は九十五米乃至百三十五米、底は三十米を普通とす。深さ九米半。

第五圖

スエズ運河

一八五九年四月起工、一八六九年開通。一八八八年後、運河全線局外中立となれり。其株券の大部分は英人の有なり。



處、古文明の面影を偲び得べし。アレクサンドリアはアレクサンダー大王の創建に係り、古來重要な商港にして、人口三十餘萬、港市として正に本陸第一に位す。ナイル河は亦本國交通上重要な地位を占め、中流は瀑流に妨げらるゝも、下流と上流とは舟楫の便あり。又其の沿岸に布設せる鐵道は本洲縱貫線の北部をなす。スエズ運河は歐亞の大交通路に當る。此の運河は大小四湖を利用し、北、ポルトサイドと、南、スエズとを連絡せるものにて、全長約四十里に達す。佛人レセップが二億の財と十星霜とを費し、一八六九年竣工したる所、之により英、印間の距離の短縮せらるゝ事約五千哩なり、航通船舶は年々五千隻を超ゆ。

面積三四〇〇〇方里  
人口 一〇〇萬

面積約 七萬方里  
人口 百萬

面積 八、三〇〇方里  
人口約 一、八〇萬  
チュニス(町)  
人口 三〇萬  
此の地に七日の滞在はメツカの一日に均しとして、巡禮引きもきらず。

**埃及スーダン** Egyptian Sudan 元、埃及の一部なりしが、内亂鎮定によりて英國其の實權を掌握せり。白、青兩ナイルの會合點なるハルツームは首府にして、又内地に於ける交通上、經濟上の中心地なり。

**トリポリ** Tripoli 埃及の西方に位し、元、土耳其の領土なりしが、伊、土戦争の結果、伊、太利の有となれり。北岸に産する製紙の原料たるアルファ草と、海綿との外、物産の見るべきものなけれど、サハラ及びスーダン地方との隊商貿易最も盛にして、歐羅巴産の物貨と、内地の象牙、金、駝鳥の羽毛等との交易行はる。首府トリポリは又商港なり。

**チュニス** Tunis 佛國の保護國にして、首府チュニスは商況盛なり。其の附近にはカルタゴの遺跡あり。ビゼルタは佛國艦隊の根據地にして、シシリ島と相對し、險要の地なり、内地のカ

イルワンは回教の靈場として名高し。

アルヂリア

佛國の重要なる植民地(一八三四年來)たり。アルファ

草を始めとして、葡萄酒、オリヅ油、コ

ルク等の産物豊富にして、羊毛の産亦

多く、何れもアルヂールス・オラン二港

より輸出せらる。アルヂールスは總督

の駐在地にして繁盛なる港市なり。

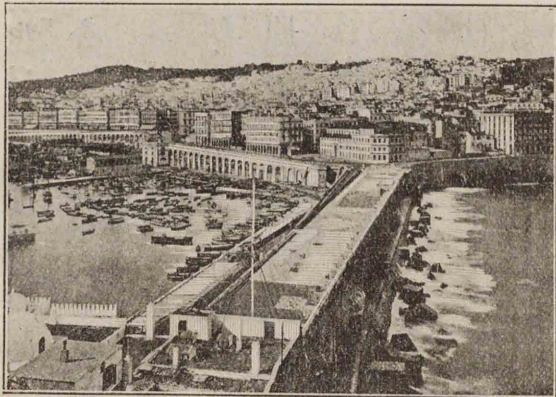
モロッコ 國の北端は西班牙と對し

てデブラタル海峽を挟み、頗る形勝

の地位を占め、モロッコ革・アルファ草・山羊

穀物等の産あり。酋長間の争鬪止むこ

となきを以て、歐洲列國は各、其の利權を獲得擴張せんとし、紛擾容易に止まざりしも、今や佛國の勢力範圍に入れり。國



第六圖

アルヂールス

面積モロッコ

三、五〇〇方里

人口約 三〇萬

都會人口

フエズ 一、四〇〇

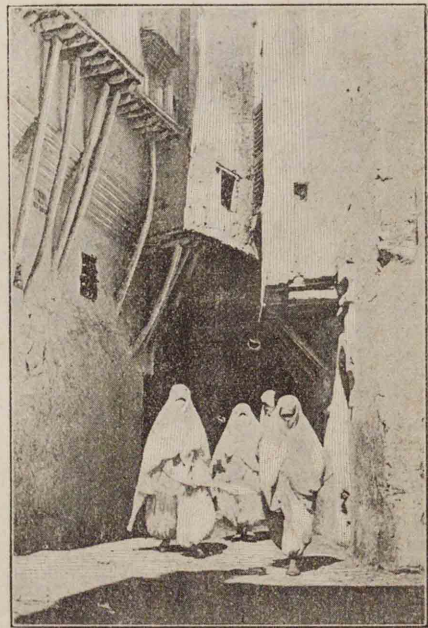
モロッコ 六、〇〇〇

タンヂール 三、五〇〇

第七圖

タンヂール港の土人町

王はフズに居住し、列國の使臣は本國第一の商港たるタンヂールに駐在せり。メキネズ及びモロッコ等亦本國の要地にして、北端のセウタは西班牙領なり。



設問

- 北部にある歐洲各國の領土保護國の名を列舉せよ。
- スエズ運河につきて知るところを述べよ。
- 埃及に對するナイル河の價値を述べよ。

- 北部の主要産物は何か。
- モロッコが歐洲列國の競争場となりしは何故か。
- 北部の主要港市を問ふ。

第三章 東部

紅海岸の南部より、ザンベジ河に至る地方なり。海岸の低地には紅樹其の他の熱帯林繁茂すれども、内地の高原はサバンナと稱する草原なり。此の地方には紅海より續ける大地溝帯ありて、タンガニカ、ニヤサ等の狹長なる湖水を湛へ、キリマヌヂア、ケニア、ルゼンゾリ等の大火山之に沿ひて噴出せり。ギクトリアヌヤンザの大湖も此の地方にあり。氣候不良にして未だ開發の初期にあり。住民は主にバンツ族なれど、北部にはセミチック・ハミチック族住す。多く牧畜に従事す。象牙・護謨は此の地方の主なる産物なり。

**アビシニア** Abyssinia 大陸中最も高峻なるアビシニア山地地方にして、西は急峻なるも、東は緩にして階段状をなせり。毎年

Kils Mangoro 5016m  
Kenia 5600m

キリマヌヂア山は南緯三度にあれど、頂上には小氷河あり。

面積約 11000方里  
人口約 800萬

ニヤマンバ

Harar

ハラール(アムハラ)は、  
アチスアベバの都

アチスアベバ  
人口 五萬

面積約 六萬方里  
人口 700萬  
ザンジバル  
人口 六萬  
モンバサ  
人口 三萬  
總督はナイロビに駐在す

夏候、雨季至りて、ナイル河氾濫の源泉をなす。曾て伊太利の領土なりしが、今は獨立して專制王國たり。住民はセミチック種族にして基督教を信じ、産物には象牙・獸皮・金等あり。首府をアチスアベバと云ふ。  
**ソマリランド** Somaliland 要害の位置にあり、英・佛・伊三國の分領する處なり。佛領にはヂブチ・オボク等の要地ありて、バベルマンデブ海峽の險要を扼せり。其の西北エリトリアは伊領なり。

**英領東亞弗利加** British East Africa 大陸最高の火山聳立し、又最大湖を湛ふ。モンバサは其の南のザンジバル港と共に、本陸東岸の要港として船舶の出入繁く、歐亞に定期航路を開き、内地には鐵道を通じてギクトリアヌヤンザ湖に至らしめ、以て湖上の汽船と連絡し、内地の開發に努む。象牙・護謨等は此の地方

面積約 六萬四千方里  
 人口約 七六萬  
 ダルエスサラ  
 ム人口 二萬四千  
 出づる象牙

第八圖  
 英領東亞弗  
 利加之バン  
 ツ族

の主産物にて、ザンジバルの丁子は世界第一の産額を占む。  
 獨領東亞弗利加 國境には高山大湖多く、域内平地少し。  
 獨逸人は珈琲、護謨等の栽培に努むれど、開發尙ほ未だ充分  
 ならず、政廳はダルエスサラ  
 ーム港にあり。此よりタンガ  
 ニカ湖東岸のウヂヂに鐵道  
 を通ず。



面積約 五萬方里  
 人口約 三〇萬  
 ゴ、鈔、錫、象牙

葡領東亞弗利加 莫サン  
 莫サン  
 Portuguese East Africa  
 Mozambique  
 ビク海峽を隔て、マダガス  
 カルと相對し、ザンベジ河、其の中央部を灌流せり。デラゴア  
 灣は本洲東岸の重要なる位置を占め、英國は此の地に對し  
 優先權を有す。灣岸のローレンソマルケスは、トランスヴール  
 の首府プレトリアとの間に鐵道を通じ、南亞の一門戸を

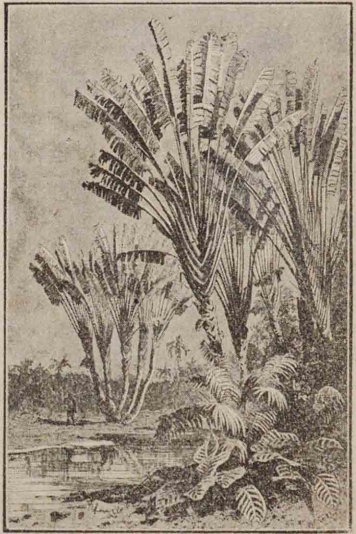
なせり。モサンビク、ソフアラ亦  
 要津たり。

第九圖

旅人木

ニヤサランド  
 面積 六〇〇方里  
 人口 一〇〇萬

ニヤサランド ニヤサ湖に沿  
 へる狹長なる地域にて、英國  
 の保護  
 領なり。



綿煙草の産あり。ニヤサ湖には已に汽船  
 の交通あり。

マダガスカル 世界第四の大島に

して、我が本州の二倍半に餘る。旅人木  
 擬猴類等の珍しきもの多し。住民は東  
 には馬來人種なるホヅ族、西には亞弗  
 利加人種なるバンツ族ありて、金、護謨、

第十圖  
 擬猴類の一  
 種

面積約 三六〇〇方里  
 人口約 三〇〇萬  
 本島はレミユリ  
 ア大陸の遺跡と  
 いふ。  
 本島にあるバン  
 ツ族はサカラヴ  
 人といふ。



greenland 13,600.  
 papua 5,000.  
 Borneo 4,8300

東岸中々の陸  
Tamatave 三訂地理學教科書

高地は如何に多し

革等を産す。風土甚だ不健康にして白人の永住に適せず、佛蘭西の領地なり。首府をタナナリヂと云ふ。  
Tananarivo  
諸島 マダガスカルの東方レユニオンは佛領にして、英領モーリシアス島は印度洋交通の衝に當り、砂糖の産を以て名あり。  
Mauritius

設問

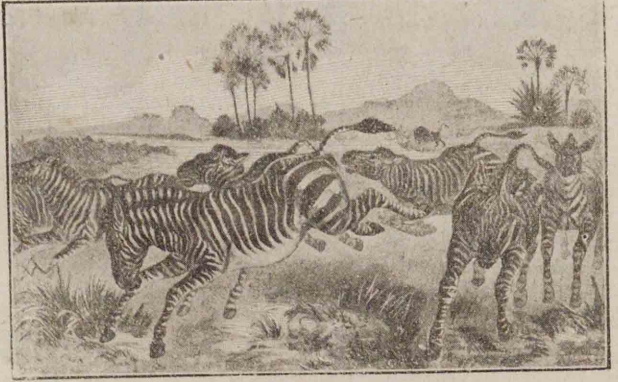
- 東部の地形が亞弗利加の他地方と異なる點を指摘せよ。
- 東部の産物は何か。
- 東部に於ける歐洲各國の領土、保護地を列舉せよ。
- 東部海岸にて内陸の門戸となれる港を問ふ。

第四章 南部

地域一大高原をなし、急に海岸に終るが故に、印度洋より來る濕氣は東岸の山脈に吸収せられ、大西洋より來る海風

は濕氣少なければ、域内概して雨少く、不毛の地多く、殊に西部はカラハリ沙漠となりて、氣候酷烈なれども、他は一般に暑氣強からずして、白人の居住に適す。

此の地方が北部と共に最も開發せられし所以は、其の初め交通上の要衝たるによれど、主として近時の金、金剛石の發見の爲にして、南部の農牧、駝鳥飼養等亦與つて力あるものなり。元和蘭は此の地方の南部を有せしが、英人之を占領してより、蘭人の子孫なるブーア人は内地に退きて、トランスヴァール、オレンヂ自由國の二共和國を建てしが、英國に亡ぼされて、今は大部分英國に



第十一圖  
斑馬  
斑馬は南亞弗利加の高原に多し。

ホツテントット族及ブッシュメン族は共に皮膚黄褐色にて、前者は女子の脂肪肥り居るにより、後者は身長の甚小なるによりて名高し。而して前者は遊牧をなし、後者は狩獵を生業とす。

面積 十萬三千方里  
人口約 六〇〇萬

都會人口

ヨハネスブルグ 二四、〇  
ケープタウン 一四、〇  
ダーバン、セニプレトリア 三、〇

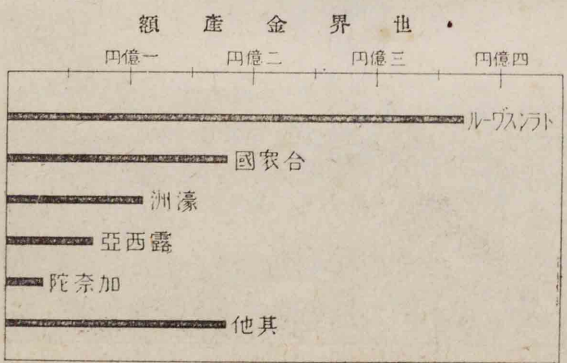
第十二圖 世界金産額

統一せられたり。たゞ西部のみ獨逸に屬す。住民はバンツ、ホツテントット、ブッシュメン等の蠻人多けれど、英人ブーア人も已に百三十萬に達し、實權は彼等の手中にあり。

**南亞弗利加聯邦** 此の聯邦は一九一〇年成立せしものにして、ケープ・ナタール・トランスヴァール及びオレンヂ自由州の四部より成る。行政府をプレトリアに置き、兩院制の議院をケープタウンに設く。英人ブーア人居住するを以て、公用語には英・蘭兩國語を併用せり。

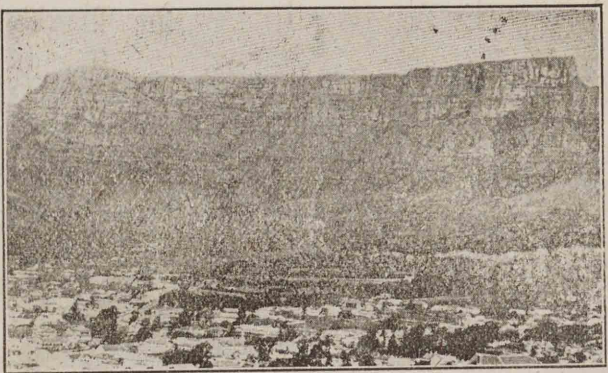
(一) **ケープ** Cape of Good Hope 大陸の南部を占め、氣候最も白人の移住に適し、産物に富む。殊に北部のキンバーレー附近に出づる金剛石は、其の産額世界第一にして、駝鳥の羽毛と、南部の羊毛・皮革と共に、重要な輸出品たり。此等はケープタウン及びポートエリザベスより輸出せらる。ケープタウンは喜望峰の北に位し、卓子山を負ひ、最も重要な港市にて、大陸縦貫線の南端に位し、内地物産の集散夥し。シモン灣は亞弗利加艦隊の根據地にして、ポートエリザベス及びイーストロンドンは要津なり。

(二) **ナタール** Natal 羊毛・石炭を産し、ダーバン港(ルナター)は其の市場にて、又此の



近時歐洲航路の我が郵船は地中海を避けて喜望峰を回航し、デラゴア灣、ケープタウンに寄港す。又商船會社南米航路の船はダーバン、ケープタウンに寄港す。

第十三圖 テーブル山の景



地方の門戸をなす。

(三) **オレンヂ自由州** Orange Free State

オレンヂ河の北にあり、首府をブル



ームフオンテインといふ。域内羊毛を産す。

(四)トランスワール Tansvaal オレンヂ河の支流ヴァール河の北に

あり、世界第一の金産地として知られ、又羊毛の産夥多なり。

首府プレトリアは南亞聯邦政府の所在地にして、鐵道四通

通し、要害の地たり。ヨハネスブルグは産金地の中心なり。

ベチアナランド Bechuanaland 英國の保護地にして、南亞弗利加會社

其の管理を委託せらる。トランス

スワールの西北にあり、地概ね

沙漠及び高原より成り、牧畜を

主業とす。

ローデシア Rhodesia ベチアナラン

ドの東北、ザンベジ河の流域に

あり。セシルローヅの開発に係り、南亞弗利加會社の經營管

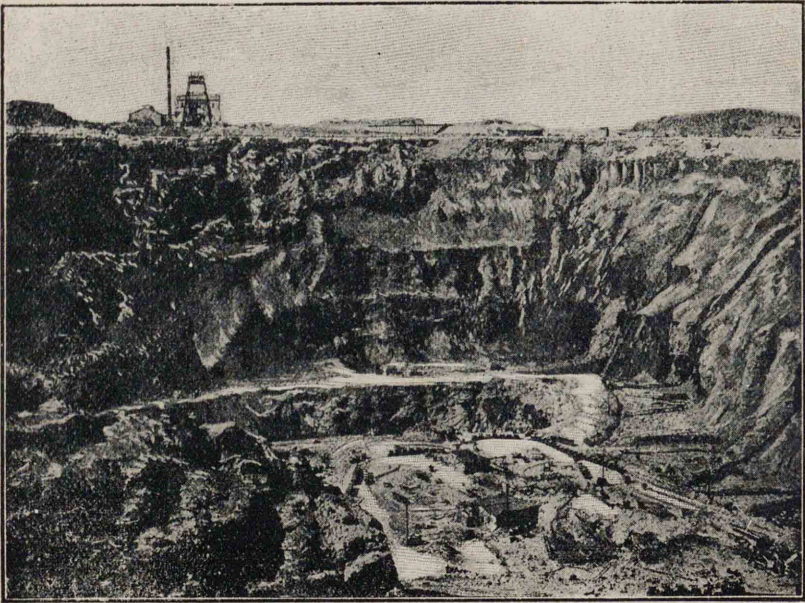


第十四圖

アッシュメ  
ン

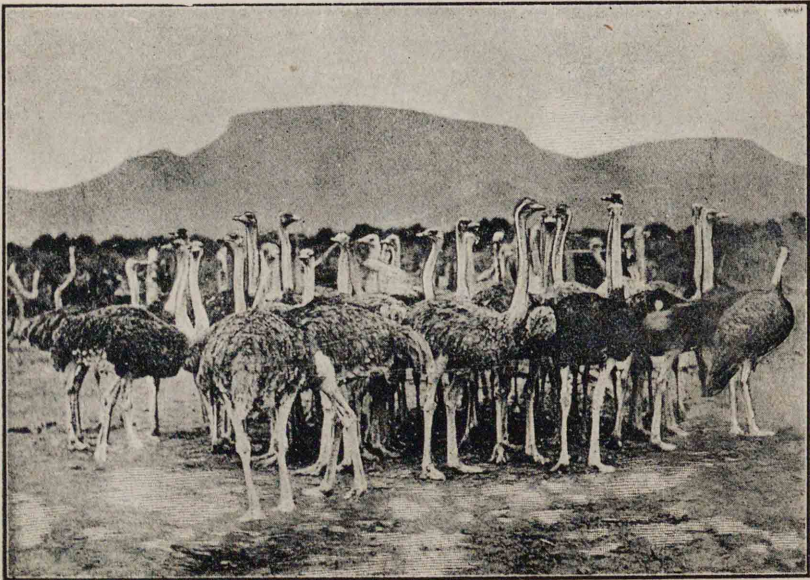
ローデシアの名  
はセシルローヅ  
に因む。  
ローデシア  
面積 七萬方里  
人口 一七〇萬

第五版

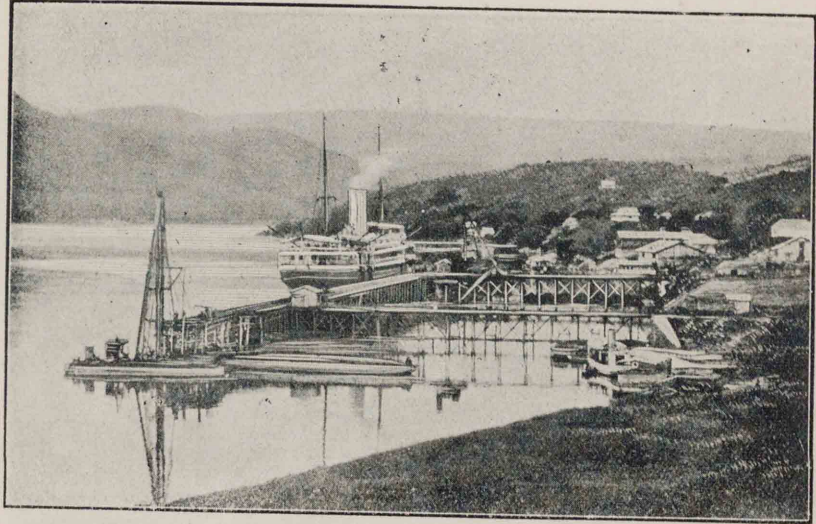


坑鑛石剛金のーレーパンキ

第六版



養飼の鳥駝



マ タ チ 港



チ プ ク ツ

ザンベツ河の中流に有名なるギクトリア瀧あり。  
(口繪参照)  
ニ居る人 中 34 哩

獨領南西亞弗利加  
面積約五萬方里  
人口約 木萬  
九百五千人

理せる所、金を産す。バーストランド、スワジランドも亦英領なり。セシルローズの計畫せる大陸縦貫鐵道は、ケープタウンより來りて、己にギクトリア瀧附近よりローデシアの北境を踰えて、コンゴ地方に入れり。途中、デラゴア灣及びベイヤに至る支線を出す。

獨領南西亞弗利加 German South West Africa 土地廣けれども不毛の地多く、海岸良港に乏しく、僅にスワコップムンド Swakopmund あり。ウオルフィッシュ灣 Walvis Bay は英領なり。

設問

○南部の種族を問ふ。  
○南部の開發が比較的進めるは何故か。

○南部の主要産物を述べよ。  
○大陸縦貫鐵道の現状は如何。

第五章 中部

コンゴ河を中心とする地域にて、葡領アンゴラ、白耳義

領コンゴ、佛領コンゴ、獨領カメルン及び西班牙領の小地域を含む。海岸には紅樹マングローブの繁茂せる低地あり。コンゴ河流域は一大盆地をなし、密林深く之を鎖せり。住民は主にバント族なれども、森林中には未開の侏儒あり。護謨、椰子油、象牙等の産あれど、開發未だ進まず。

**アンゴラ** Angola 葡領にして草原大部を占め、珈琲、護謨を産す。首府ロアンダは其の門戸たり。

**コンゴ** Congo スタンレーが第一回探檢の後、白耳義王レオポルドの委囑を受けて探檢調査し、以て國基を据ゑたる處。元、コンゴ自由國と稱し、白耳義王を元首に戴きしが、數年前、其の國に合併せられたり。赤道は國の中央部を通過し、本洲中最多雨の地方なれば、北部は熱帶森林繁茂せり。國內を灌流せるコンゴ河は、大陸第一の流域と水量とを有し、舟

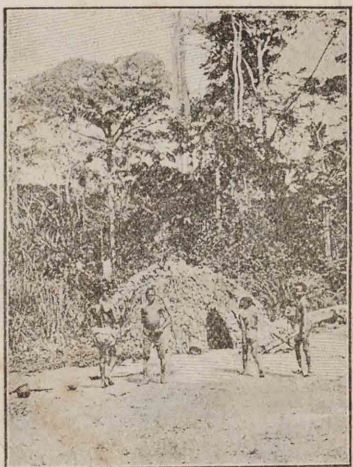
面積約 七萬方里  
人口約 七百萬  
面積 一五萬方里  
人口 一五〇萬

コンゴ河は河口より百哩のマタゲまで汽船を

第十五圖

コンゴ森林のピグミ族

通じ、之より二百五十哩上流のスタンレーポール(レオポルドギール)までは急流ありて鐵道に依り、之より更に千二百哩上流のスタンレー流まで溯航し得べし。  
ナボレオンは一八二一年此地に死せり。  
ロレクラード



行の便能く開け、大洋航行の汽船はマタゲまで溯航す。水源タンガニカ湖まで、急流激湍を避けたる河畔鐵道の連絡により汽船を通ず。護謨、椰子油、象牙、落花生等の産物多く、此等は首府にして、又交通

商業上の中心地たるボーマ及びマタゲ港より輸出せらる。  
**西南諸島** Napoleon 一 世配流の地として隠れなき英領セントヘレナは貯炭所にして、軍事上、交通上重要な地なり。アセンション島は其の北西に在り。

設問

○中部亞弗利加に於ける歐洲各國の領土の名を記せ。

○コンゴ河の交通上に於ける價值を問ふ。

一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。  
一八二一年、ナボレオンは此地に死せり。

### 第六章 西部

ギネア灣の北岸なる上ギネア地方と、大西洋岸なるセネガ  
 Gulf of Guinea  
 ギンビア地方と、其の内地のスーダン及びサハラとを總稱  
 するものにて、英・佛・獨・葡等諸國の領土の最も錯綜せる地方  
 なり。沿岸の低地は多雨にして森林多く、椰子油・護謨・落花生  
 カカオ等の産あり、内地には象牙・駝鳥の羽毛・金等を産すれ  
 ど、海岸波浪高く、船舶の寄泊に便ならず、大西洋岸は更に沼  
 澤に富み、風土極めて不健康にして、白人の移住至難なり。さ  
 れどナイヂー河、ガンビア河、セネガル河等は舟楫の利あり、  
 Niger Gambia Senegal  
 鐵道も漸く内地に延長して、海岸との連絡を圖れり。更に佛  
 國の設計に係るアルヂェリア・ギネア灣沿岸間の縦貫鐵道成  
 就せば、稍、面目を改むるものあらん。ギネア海岸地方に奴隸  
 Slave

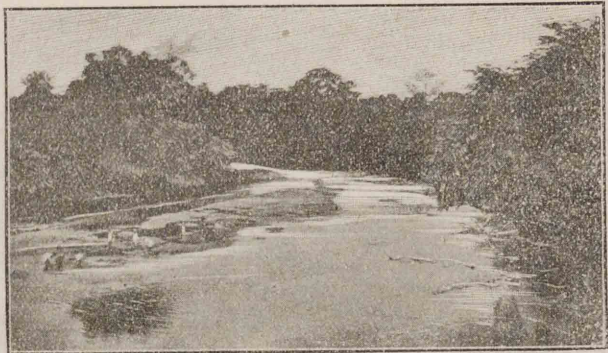
スーダン族は亞  
 弗利加人種の特  
 徴を具備し、皮  
 膚漆黑色、身體  
 長大、頭髮捲縮  
 し、唇厚く、下  
 顎突出す。

第十六圖

ナイヂー  
河上流

ニヂェリア  
 面積五萬六千方  
 里人口一千七百  
 萬

リベリア  
 面積六〇〇方里  
 人口一〇〇萬



黃金・象牙・胡椒等の海岸名あるは、舊産物に因れるものなり。  
Gold Ivory Grain Coast

土人はスーダン(ネグ)族にて回教を奉ず  
 るもの多し。

英領ニヂェリア ナイヂー河下流の地

を占め、此の地方にて最もよく開け、コブ  
 ラ・椰子油の産多し、ラゴスはギネア灣岸  
 第一の良港なり。東方のチラド湖はスー  
 ダン地方の中心にありて、附近は英・獨・佛  
 三國之を分領し、隊商多く集まる。

黃金海岸 英領にてカカオ・護謨・椰子  
 油・金等の産多し。シエラレオ子は英國の  
 Sierra Leone

解放奴隸を收容せる所なり。

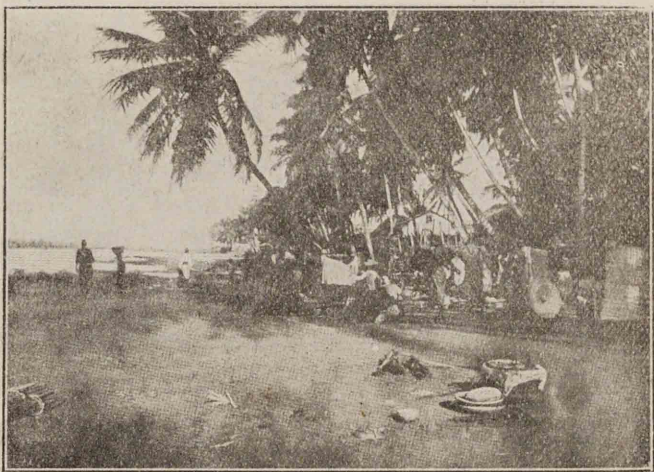
リベリア Liberia 元、北米合衆國より解放せられたる黒人奴隸

リベリアの國名は自由に因み、モンロギアの名は米國大統領モンローの名に因れるものなり。

第十七圖

ギネアの海岸

ギネアは近時まで秘密府とせられたる事西蔵の拉薩の如し人口五千。



て、通商上の中心地なり。佛國の企圖に係る縦貫鐵道は既に

り。  
**サハラ** Sahara 世界最大の沙漠にして、荒涼寂寞を極め、域内山岳邱陵起伏せる間、泉地の散點せるあり。地中海岸地方より雜貨を輸して南方スーダン地方の砂金・象牙・駝鳥の羽毛と交易する隊商は、泉地を逆旅として此の間を往來す。往襲來する旋風は彼等の最も危険とする所なり。ナイヂー河畔のチンブクツは沙漠中の都會にして、  
Timbuktu

M. Teneriffe

第十八圖

チアッド湖

カナリ島のチアッド湖は火山の火口の大きなを以て知らる。三七一五。

其の設計成り、又鑽井に依れる灌溉法漸く其の効を奏し、更に宏大なる規模の灌溉法さへ企つる者あり。

**西岸諸島** 葡領のアゾー

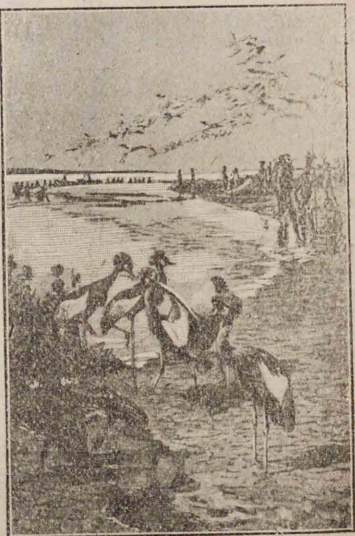
レス・マデイラ・ケープブレード、  
Madeira Is. Cape Verde Is. Azores Is.

西班牙領のカナリ等の諸島あり。ケープブレード諸島は歐洲・亞弗利加は勿論、歐・米間海底電線の中繼所にして、アゾー

レスは歐米航路の寄港地たり。

設問

- 西部亞弗利加の産物は何か。
- サハラ沙漠の地文・人文を説明せよ。
- 西部亞弗利加に於ける歐洲各國の領土を



擧げよ。

○亞弗利加洲の獨立國は何處か。

### 第七章 總論

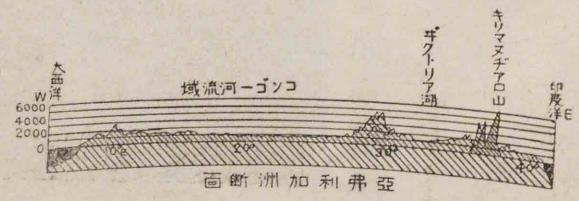
#### 一 地文

**地勢** 海岸は單調にして、僅かに北方にガベス・シドラの二灣、西方にギネア灣あると、東方にソマリランド半島突出するに過ぎず。海岸多くは低地にして、紅樹の沼澤又は珊瑚礁あり。處によりては懸崖直ちに海に迫り、磯浪奔騰して船舶を寄する處極めて少し。島嶼亦甚だ乏しく、東南のマダガスカルを主とし、其の他西北にカナリー諸島等あるのみ。

地形北に廣くして南に狭く、北部のアトラス山脈を除きては、一般に臺地にして、平均六七百

第十九圖  
断面圖

上古歐洲の神話は、此の地方にアトラス神ありといふ。地圖をアトラスといふは之に基く。



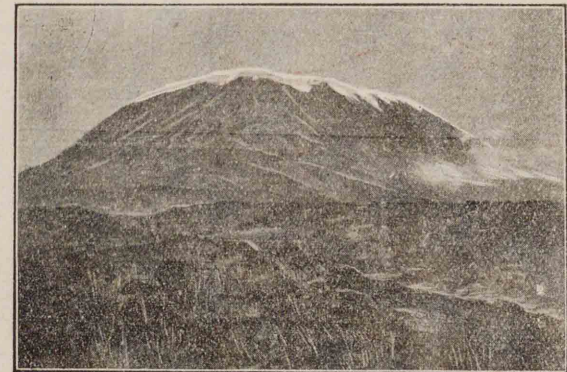
#### 高山海拔

- キリマヌザア 六〇〇〇米
- ケニア 五三〇〇米
- ルゼンソリ 五〇〇〇米

#### 第二十圖

- キリマヌザア
- アロ山

- 河流の長さと流域
- コンゴ 二〇七—二四萬方里
  - ナイル 一四〇〇—一八、六
  - ナイザール 一〇〇〇—一三、六
  - ザンベジ 六〇—八、六



米の高度を有し、南方に進むに従ひ其の高さを増す。此等兩地方の間なる、サハラ沙漠よりナイル下流に及ぶ地帯は、低平の地多く、アトラス山脈の南側には海面下三十餘米の處さへあり。又東部には、南北に數多の湖水を連ぬる一大地溝帯ありて、幾多の火山之に沿ひて噴出し、アビシニア高原に連なる。又西方ギネア海岸にもカメルン火山帯あり。地形斯の如くなるを以て、河流の方向極めて複雑なり、其の重なるものはナイル・コンゴ・ザンベジ及びナイヂ

一等なるが、コンゴ以外は概して水量乏しく、臺地を離れて平地に出づる際、急流・瀑布を形りて、交通の障碍となるこ

十、火の聖山五〇〇〇米  
聖山五〇〇〇米  
五〇〇〇米  
五〇〇〇米

ギクトリア瀑布  
はリギンガスト  
ーンの發見に係  
る。

と少なからざれば、水運の便大ならず。ザンベジ河のギクトリア瀑布の如きは其の最なるものなり。

氣候

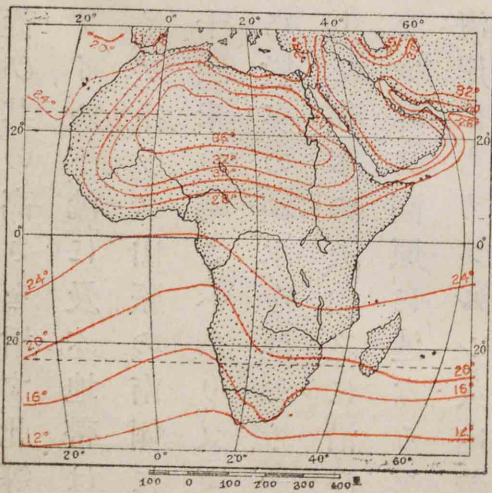
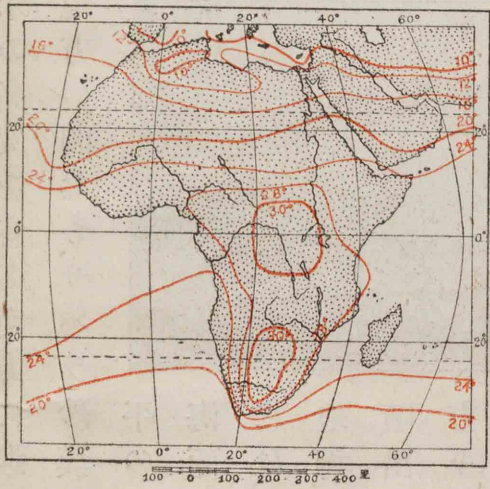
地中海沿岸地方と南部の僅少の地を除きては、大部熱帯に入り、就中、北緯五度と二十五度との間は最も酷熱にして、サハラ沙漠は晝夜氣温の較差極めて大にして、沙

第二十一圖(上)

一月等温線

第二十二圖(下)

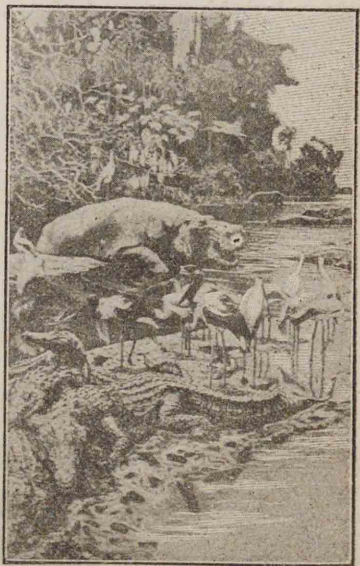
七月等温線



第二十三圖

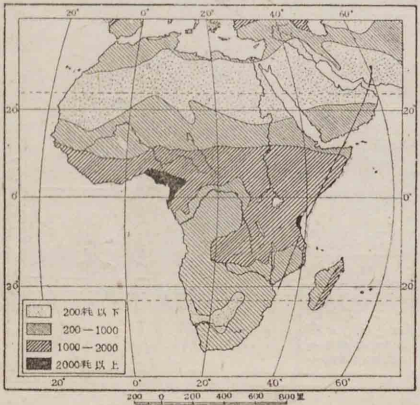
カンビア河  
上流の景

漠的氣候の特色を表はせり。大陸の等温線は之を中心として、北に密に、南に疎なり。又南半部の東岸は暖流に浴し、西岸は寒流に洗はれ、東西氣温を異にす。雨量はコンゴ



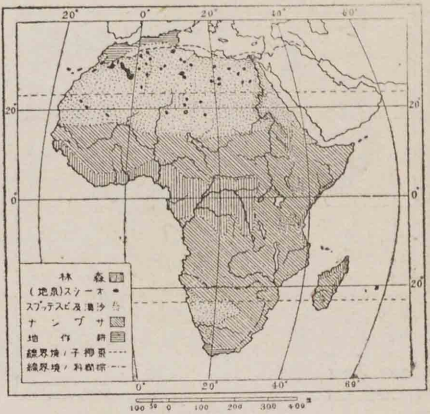
第二十四圖

雨量分布圖



とギネア灣地方とを除きては、一般に少量にして、ステップ又はサバンナ能く發達し、南北回歸線附近はサハラ・カラハリ等の沙漠を形れり。就中、サハラ沙漠は、東はリビヤ沙漠、南はスーダン地方に擴がりて、本陸五分の一の面積を占め、廣大なること世

第二十五圖  
植物分布圖

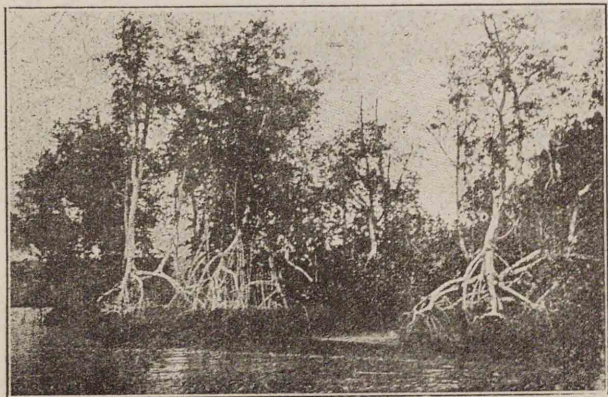


なり。

生物 雨量の關係より、サヴンナス

テプ・沙漠等發達し、森林はコンゴ流域・ギネア灣地方及び東方山地に、巨大なるバオバブ樹等の熱帶樹木鬱蒼たるものあるに過ぎず。有用植物には蜀黍モロコシ Durra

界に比なし。時に降雨ありて川をなせど、忽ち水涸れてワヂWadi (Wady)となる。されば所々に存在する泉地が、隊商をして大洋中の島嶼たる感ありしむるも謂なきにあらざる



第二十六圖

紅樹(マン  
グローヴ)



地泉の部東ラハサ

第九版

第十版

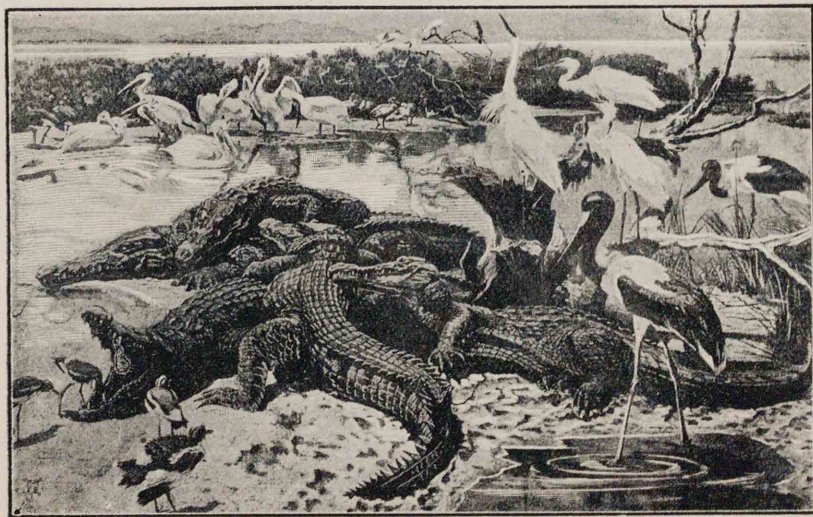


脈山ストラア





景のブッテス加利弗亞



景の流上河ルイナ

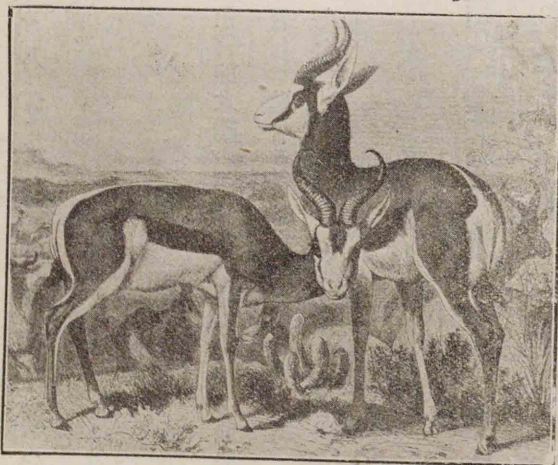
第二十七圖  
油椰子

第二十八圖  
羚羊



馬<sup>ウマ</sup>・羚羊<sup>Antelope</sup>・水牛<sup>Buffalo</sup>・駝鳥<sup>Ternite</sup>及び蟻塚を以て  
 名ある白蟻<sup>Termite</sup>・家畜を害するツツエ蠅<sup>Tsetse-fly</sup>  
 等あり。森林地方には象<sup>Hippopotamus</sup>・河馬<sup>Rhinoceros</sup>・犀及  
 び大猩猩<sup>Gorilla</sup>・チンパンジー<sup>Chimpanzee</sup>等の類人  
 猿あり。又鱐魚<sup>Oreodile</sup>は各地の水中に棲  
 息す。南部地方に於て重要な牛  
 羊等の家畜は、白人の移住と共に

黍<sup>コメ</sup>、棗椰子<sup>Oil Palm</sup>、油椰子<sup>Oil Palm</sup>、珈琲<sup>Coffee</sup>等あれど、  
 ナイル下流地方の綿<sup>Cotton</sup>・煙草<sup>Tobacco</sup>等を  
 重要なものとす。動物は沙漠地  
 方には駱駝<sup>Camel</sup>・駝鳥<sup>Ostrich</sup>・獅子<sup>Lion</sup>等、草地に



移されたるものにして、マダガスカルマダガスカルの擬猴類、旅人木等は、大陸の生物と全く異なれり。

### 設問

○亞弗利加の海岸が船舶の寄泊に不便なる理由如何。

○亞弗利加大陸の地勢が歐亞兩大陸の地勢と著しく異なる點は如何。

○亞弗利加に於ける河流の特色を述べよ。

○サヴンナの動植物景を述べよ。

### 二 人文

#### 産業

氣候酷熱寡雨にして、人類の健康に適せざるが故に、地域廣大にして古くより知られたるに拘らず、其の發達甚だ遅く、北部の農業と南部の鑛業と、南北兩部の牧畜業とは世に知らるゝも、其の他の大部は殆ど見るべき産業なし。北部の農産物中、重なるは埃及の綿にして、穀物、砂糖、オリイヴ之に次ぎ、尙ほ煙草、アルフ、草、葡萄等あり。アビシニアの珈

Savanna (熱帯林の中  
間地、草木流木等  
地)

第二十九圖  
亞弗利加洲  
の鑛産分布



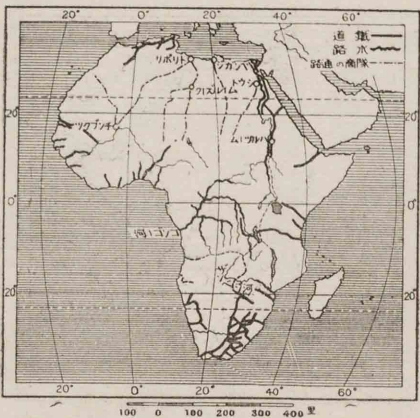
琲、ギネア地方の椰子油、落花生、ザンジバルの香料等は中部に於ける主なる産物なり。又コンゴ地方は護謨を主とする林産の利あり。鑛業は最も盛にして、金、金剛石の産は世界第一に位し、又銅、其の他の産あり。牧畜は農業に次ぎ、北部の山羊皮、羊毛、南部の羊毛、駝鳥の羽毛等、其の主要なるものなり。古來有名なる象牙の産は、象牙海岸よりもコンゴ地方を第一とすれども、今は甚だ衰微せり。

産業斯の如くなれば、商業従つて盛ならず、貿易は輸出入各、約十二億圓に過ぎずして、アルヂール、スチ、ニス、アレクサンドリア、ケープタウン等を主なる市場とす。貿易額中、英領

は其の過半を占め、佛領之に次ぐ。

**交通** 海岸の不良なる爲、海上交通の發達せざりし事著しきも、歐亞・歐濠海上の交通路に當ると、又歐洲各國の植民地多きとにより、漸く盛運に向へり。スエズ運河の開通により、北岸の交通頻繁となり、南端周航の衰運を來し、も、尙ほ且つ喜望峰を迂回するものあり。内地の交通は地勢・氣候等の關係上更に不便にして、鐵道は東部にはアレクサンドリアよりケープタウンに至る大陸縱貫線、將に全通せんとし、西北部には佛のアルジェリアよりする縱貫線の計畫せらるゝあるも、一般に北部は駱駝を、中・南部は牛車を用ふ。内地の水路を見る

第三十圖 亞弗利加の交通系

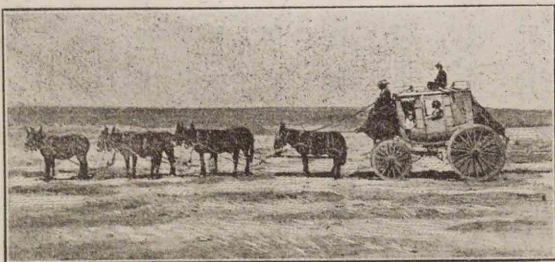


第三十一圖 スーダンの黑人



歐・濠米の諸大陸に直通し、内、沿海の諸港を連絡せり。

**住民** 住民の主なるものは亞弗利加人種及び歐羅巴人種にして、前者は全人口の三分の二を占め、皮膚暗黒色なれば黒人と稱せらる。其の中、スーダン族はスーダン地方に、バンツ族は中部と南部とに分布せり。西南地方及び中部にはネグリロ族あり、體



に、ギクトリアヌヤンザ湖・ナイル河・コンゴ河の如きは汽船を浮べ、又ナイヂー河も舟楫の便あれど、此等の河流も急流・瀑布に遮られて、航行の便を殺がるゝこと大なり。海底電線は、外

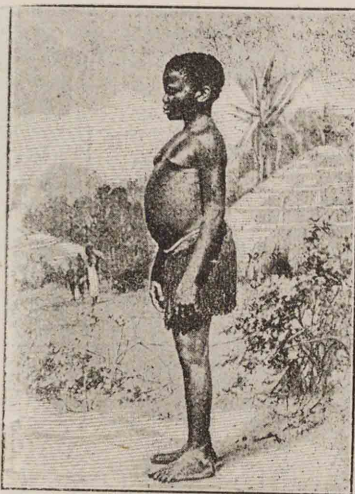
第三十二圖

南亞弗利加地方の牛車

第三十三圖

（侏儒）

人種  
 亞弗利加人種  
 スーダン族  
 バンツ族  
 ネグリロ族  
 （ホッテントツト、ブッシュメン、ピグミー）  
 歐羅巴人種  
 ハミチック族  
 セミチック族  
 ラテン族  
 チウトン族



軀の矮小と、五感の鋭敏とを以て知らるゝホッテントツト、ブッシュメン等之に屬す。コンゴ流域には侏儒あり、身長四尺五六寸に止まる。此等種族は極めて未開にて、中には食人の蠻風を存するものあり。奴隷賣買の風は一般に盛なり。多くは農牧を業とすれども、又狩獵を生業とする者あり。歐羅巴人種（高加索）はサハラ以北及びアビシニア附近に多く、主としてハミチック、セミチック兩族なり。尙ほ南北兩部には歐洲の移民あり。宗教は回教最も盛にして、中部以北に行はれ、基督教はアビシニア、埃及の一部及び白人移民の間に信ぜらる。本洲の土人はハミチック、セミチックの一部を除く外、多くは

無智にして、政治産業等の實權は盡く白人の手中にあり。中にも英人最も優勢にて佛獨伊希人之に次ぐ。全人口一億三千万、密度甚だ小にして、ナイル河畔、アトラス山脈の北側、コンゴ・スーダン地方、南亞弗利加及び沿海地方の稍、大なるあるのみ。

**政治** 本洲は曾て文華榮えし埃及の外、國家を形成せしもの殆どなく、十九世紀に至りて歐洲各國の分割起り、同世紀末には、列國の版圖犬牙錯綜するに至れり、列國は各、其の領内の開發に努力し、一方獨立國內に於ては其の勢力の扶植に汲々たり。領土の面積よりすれば、佛・英・獨・白・葡・伊・西の順序なれど、經濟上・軍事上最も形勝の地を占むるは英國にして、着々其の事業を進め、効果を收めつゝあり。佛獨等も大に施設に腐心せるも、未だ充分の効を奏せず。一九一四年、歐洲

戰亂の結果として、本洲に於ける獨逸植民地は、大抵英・佛兩軍に占領せられたり。

我國との關係 我國と直接關係あるは、埃及のみ。我が郵船の歐洲航路は、平時はスエズ・ポートサイドに寄港し、我が銅・絹織物等と彼の綿とを交易す。

設問

- 亞弗利加の開發の遅れたる理由を列舉せよ。
- 亞弗利加の圖を描き種族の分布を記入せよ。
- 亞弗利加の氣候と産業との關係を述べよ。
- 南亞弗利加地方發達の原因を述べよ。
- 亞弗利加内地の鐵道線路を述べよ。
- 亞弗利加の地中海岸の重なる港を舉げ、其の地の貿易品を附記せよ。
- ケープタウンの地理上の位置を述べよ。

第五編 北亞米利加洲

第一章 緒論

北亞米利加洲は、コロンブスによりて發見せられし新世界の北部にて、南亞米利加洲とはパナマ地峽によりて連り、西北はベーリング海峽を隔て、亞細亞大陸に近づく。面積百六十萬方里、世界第三の大陸なり。其の南部は熱帯に入り、北は北極圏を越ゆるも、大部分は溫帯にあり。且つ海岸良港に富み、河湖の水運を利用せば遠く大陸の内地に達すべく、地味肥沃、天産物豊富なれば、發見以後、西・蘭・佛・英諸國人争うて此の地に移住し、土人を壓倒して全土を分割し、一時は現今の亞弗利加の如く植民大陸を形りしが、其の發達極めて迅速にして、今や多く母國の羈絆を脱し、中には北米合衆國

のごとく、世界に其の富強を誇稱するものさへあるに至れり。

### 第二章 加奈陀

Canada

#### 地 文

面積約六十萬方里

**位置・境域** 本洲の北部に位し、三方大洋に面す。面積は歐羅巴大陸に近けれども、凍野荒漠として人類の住居に適せざる處多し。

**地勢** 西部にはカスケード・ロッキーの兩山脈蟠延し、急傾斜を以て太平洋に終れども、其の他は低平にして、東方ラブラドルの高臺も其の高さ著しからず。中部の平原にはグレートスレーヴ・グレートベアを始め、大小無數の湖水散在し、數多の河流之を連ね、主としてハドソン灣及び北極洋に

Cascade

Rocky

Labrador

Great Slave

Great Bear

Hudson Bay

五大湖とは、スーパーイアル・ミシガン・ヒューロン・エリー・オンタリオなり。其の中ミシガン湖のみは合衆國內にあり。

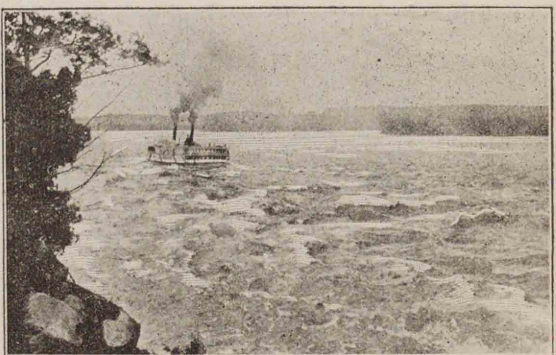
#### 第三十四圖

セントローレンス河

#### 第三十五圖

ナイアガラ瀑布

ナイアガラ瀑布はゴート島にて加奈陀、亞米利加の二瀑に分た



に於ては北緯四十九度の線を以て劃せり。

海岸は北面に於て出入多く、島嶼に富めども、酷寒のため氷結の時期

注ぐ。サスカチワン・マッケンジー等、其の主なるものなり。合衆國との國境には五大湖あり、其の水ナイアガラに於て雄大壯絶なる瀑布を形り、遂にセントローレンス河

Saskatchewan

Mackenzie

Niagara

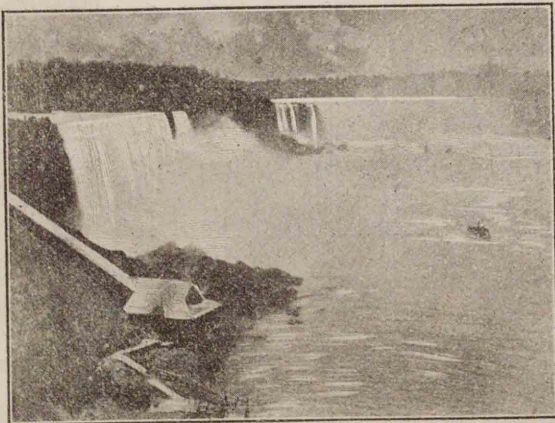
St. Lawrence

となりて同名

の灣に注ぐ。合

衆國との國境

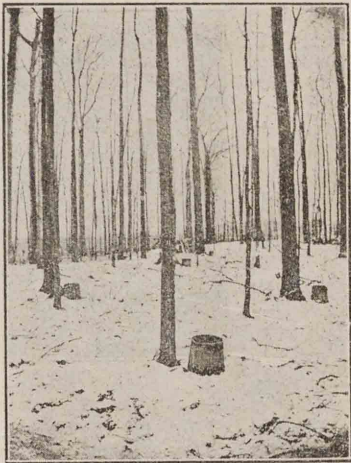
は大湖の西方



第三十六圖

砂糖楓

砂糖楓は西南部に多し、春、樹幹に孔を穿ち、滲出する液汁を圖に見ゆる樽に滴下せしめ、之より砂糖を採る。



永く、内地の産物乏しきと、對岸の經濟發展無きとに依りて良港尠なく、東にセントローレンス灣及びニューファンドラント、西にヴァンクーヴー島及びビュイヂトサウンドを門戸となすに過ぎず。  
Puget Sound

氣候

緯度高きが故に、北部は凍野廣く互り、諸島は堅氷に閉ざされて凄絶の光景を呈す。稍、溫和

なるは、東南部と、暖流に洗はるゝ太平洋岸の小部とに過ぎざれば、人類の居住に適するは南部の一帶に止まる。雨量は太平洋岸地方に稍多し。

人文

産業

産業の主なるは農業にして、林業・牧畜之に次ぐ。中央平原及びセントローレンス地方の沃野には、小麥等の穀



第三十七圖

クロナダイク金坑

レザー河の鮭最も名あり。此の國は亦貴金屬の埋藏多く、クロナダイクの金、東南部の銀、ニケル、西部の銅、鐵、ノヴスコチ  
Fraser Salmon Klondike

物及び果實の産出夥しく、製粉業亦盛に、全人口の八割は農業に従事す。南東及び南西部地方には鬱葱たる森林ありて、木材・木屑の産多く、又砂糖楓多し。ロッキー山地の東麓なる乾燥せる地方には牧畜盛に行はれ、馬・牛・羊・豚多く、牛酪の産額は宇内に比なく、又皮革の産甚だ多し。水産業は、東、ノヴスコチア半島近海の鱈・鯊、フ  
Nova Scotia Cod-fish, Herring

輸出九億六千萬圓  
輸入十三億圓

アの石炭等名高し、工業も農業に附隨して漸く興り、水力の利用盛なり。ナイアガラの如き其の一例とす。  
**貿易** 年を逐ひて益盛に、年貿易額二十二億圓に達し、小麦及び麥粉、木材及び木材製品、牛酪、銀、其の他の礦産物を輸出し、鐵及び鐵器、石炭、羊毛等を輸入す。取引は英本國、米、獨、佛等の間に最も盛なり。

**住民** 面積我が國に十四倍すれども、人口は僅に七百餘萬にて、我が九分の一に過ぎず。密度の大なるはセントローレンス河附近にして、佛人多く、英人の間にありて舊風を存せり。Vancouver  
Vancouver 附近亦密度大に、本邦人の居留せるもの尠ならず、近時キニペグ地方は農業の隆盛なると共に、東部地方より移住するもの多し。北部一帯の寒地は、人口稀薄にして無人の境尠からず。只 Esquimaux  
Esquimaux American Indians  
Esquimaux American Indians

ハリファックスの鐵道は三千六百五十六哩にして約五晝夜半を要す。

エドモントン、サスカトーン等は交通の要路として將來注目すべき地なり。ハドソン海岸なるチアチル港に鐵道を設計せるは留意すべし。

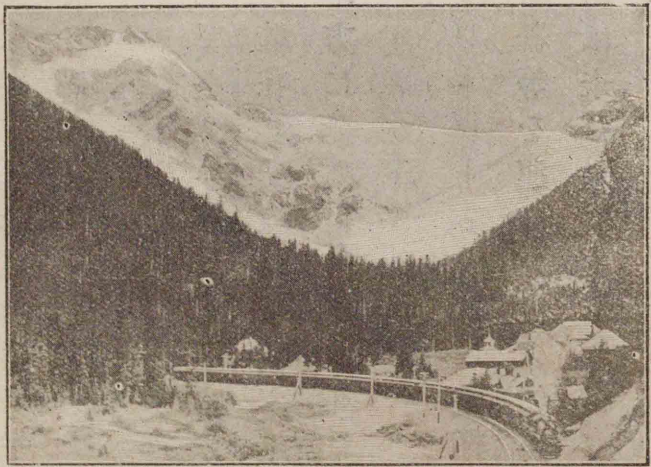
第三十八圖

ロッキーマウンテンと加奈陀太平洋鐵道

の原始的生活を營めるものあるのみ。

**交通**

モントリオールより起りてバンクーバーに至る加奈陀太平洋鐵道は、加奈陀開發の原動力にして、沿線地域は移民により、漸次開拓せられつゝあり。されど、本線は國境に接近せるが故に、更に大幹鐵道を敷設し、ケベックより起り、加奈陀太平洋鐵道の北に沿ひてキニペグに至り、此より西北に轉じてプリンズルーパートに通じ、近時其の竣工を見たリ。セントローレンス河及び五大湖は、結氷期以外は交通頻繁にし





て、運河の便も亦大なり。海底電線は東岸のノブスコチア半島より歐洲に向ふもの多く、西岸のワンクローブ島よりは濠洲に通ぜり。

**政治** 英國の主要なる領土にして、ドミニオン・オヴ・カナダと稱し、英國皇帝の任命せる總督駐在して政務を統ぶ。議會は兩院制を採り、全土を九州數地方に分ち、自治制を布けり。

**我國との關係** 我が横濱とワンクローブとの間に定期船の便あり。我が茶・羽二重・生絲・陶磁器等を運びて、彼の鉛麥粉・魚類・木材等を齎らす。彼我の貿易は未だ隆盛ならざれども、年々増加の傾向あり。我が移民は主としてブリチッシュコロンビア州に住し、總數一萬二千餘に達す。

處誌

我が輸出約五百萬圓  
我が輸入百四十萬圓  
加奈陀は我が有利なる顧客なり。

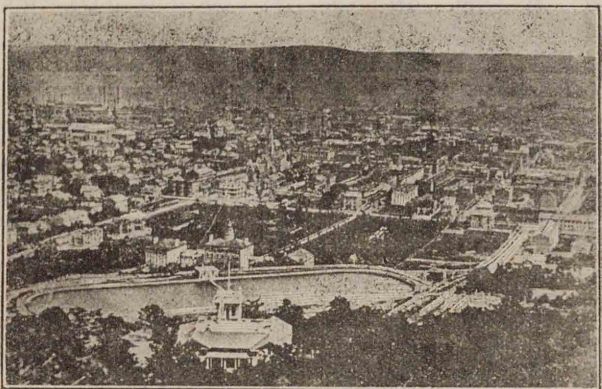
都會人口

モントリオール 四、〇〇〇  
トロント 三、七〇〇  
キニペック 一、三、六〇〇  
ワンクローブ 一〇、〇〇〇  
オッタワ 八、七〇〇  
ケベック 七、九〇〇  
ハリファックス 四、七〇〇  
セントジョンズ 四、三〇〇  
ギクトリア 三、二〇〇

第三十九圖

モントリオールとセントローレンス河

オッタワに我が總領事館あり。



加奈陀開拓の當初より、唯一の門戸となりしはセントローレンス河にして、現今に於ても、其の沿岸は最も能く開けたる地域をなし、大湖地方と共に主要なる都市集合せるを見る。此の地方は佛蘭西人多く、從つて佛語行はる。就中、同河の要害を扼せるケベックは佛人の建設に係り、今尙ほその子孫多く、市街亦舊狀を存し、船舶の出入盛なり。其の支流オッタワ河と本流との會合地に發達せるモントリオールは、大洋汽船航行極限地、鐵道網の中心地として、商工業繁盛を極め、加奈陀第一の港市たり。オッタワ河畔のオッタワは加奈陀の首

府にして、製材の盛なる事世界に比類なし。オンタリオ湖畔のトロントは、湖上運輸業の中心地にして、商工業亦殷盛なり。其の他河湖の沿岸に良港多し。此の地方は冬季氷結するを以て、東岸のハリファクス・セントジョンズ等の不凍港は、此の間殊に商業盛にして、前者は軍港なり。キニペグは同名の湖に沿ひ、沃野の中に位し、農畜産物の集散地にして、軍事交通上、中部加奈陀の中心地たり。太平洋岸のバンクーバーは加奈陀太平洋鐵道の終點にして、我が國との最短航路に當り、又合衆國西岸に近ければ、通商貿易盛にして、此の地の裏門たる觀あり。之に對せるバンクーバー島のギクトリア港は、ブリチッシュコロンビア州の首府にして、又要港なり。附近石炭を産す。北方ユーコン河畔にはドーソン市あり。金産地の中心地として發達したるものなり。

バンクーバーに我が領事館あり。横濱—バンクーバー間約四二八〇哩（航海十六日間）

面積七千方里  
人口二十四萬

### ニューファウンドランド

ニューファウンドランドはセントローレンス灣口の一大島にして、ラブラドルの海岸と共に英國の植民地なり。本島の附近は寒暖二流の會合地點なれば、濃霧多く、氷山の融解に依り、土砂堆積して陸棚ニューファウンドランドバンクを成し、此の海棚は浮游生物に富むを以て、鱈・鯨の漁業盛大にして、世界三大漁業場の一と稱せらる。首府は東岸なるセントジョンズにして、愛蘭への直通海底電線の起點なり。其の南のミクロン・サンピエルの兩島は佛領植民地の遺物なり。

### 設問

- モントリオール、キニペグの位置を述べよ。
- 加奈陀の産業を述べよ。
- ニューファウンドランドの漁場につきて知る所を記せ。
- 加奈陀の開發と鐵道との關係を問ふ。

### 第三章 アラスカ

Alaska

面積約十萬方里  
人口六萬  
一八六七年露國  
より買取せし地  
なり。  
ベーリング海峡  
は冬期氷結連絡  
す。

プリピロフ諸島  
は海獸の哺育場  
なり。  
アラスカの人口  
は夏冬により著  
しき増減あり。

大陸の西北部にある半島にして、北米合衆國の領土なり。東は西經百四十一度の線にて加奈陀と界し、亞細亞とは僅に幅二十三里のベーリング海峡を隔つるのみ。面積は我國に二倍すれども、氣候寒冷なるを以て、人口は七萬に及ばず。ノームシチー及びユークン河上流の金の採取と、ベーリング海の水産業とは、生業の主腦にして、鮭・海豹・膾膾獸等の漁獵多し。

### 第四章 北米合衆國

The United States of America (U.S.A.)

#### 地 文

#### 位置・境域

大陸の中部を占め、面積我が國の十一倍を超

面積(本土の)  
四十九萬四千方  
里

ゆ。

#### 地 勢

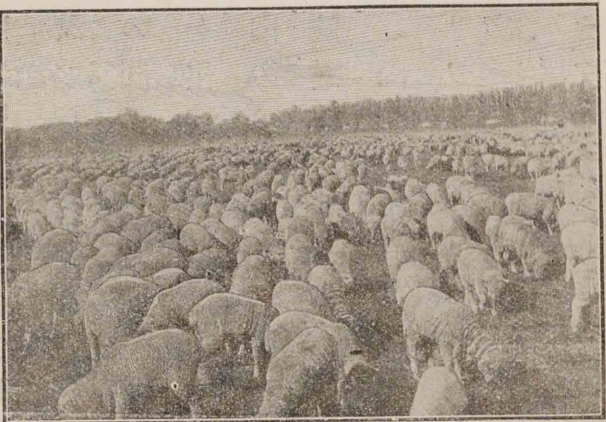
コルヂリヤ山系は此の國に入りて益々雄大に、其の幅最も廣く、東、ロッキー山脈と、西、シエラネヴァダ及びカスケード兩山脈との間には、コロラド、コロンビア等の高原及び大盆地を抱き、大鹹湖を湛ふ。コロラド・コロンビアの兩河は此の間に急流激湍をなして、峡谷の間を奔馳し、雄壯絶佳の景を呈す。コロラド大峽谷、最も有名なり、又ロッキー山地には、火山の噴出ありて、黄石公園の如きは間歇泉七十餘に達し、風景絶佳なり。

山脈の西は急に傾き、西方、海岸山脈との間に帶狀なるカリフォルニアの平野を挟み、東は緩斜してミシシッピー河に及ぶ。ミシシッピー河は合衆國の大動脈にして、ミズーリ、オハイオ、アルカンサス、レツド等の大支流を併せ、六千五百三十軒

景絶佳なり。  
Yellowstone Park  
Cordillera Mts.  
Sierra Nevada  
Great Salt Lake  
Colorado  
Columbia  
California  
Mississippi  
Missouri  
Ohio  
Arkansas  
Red

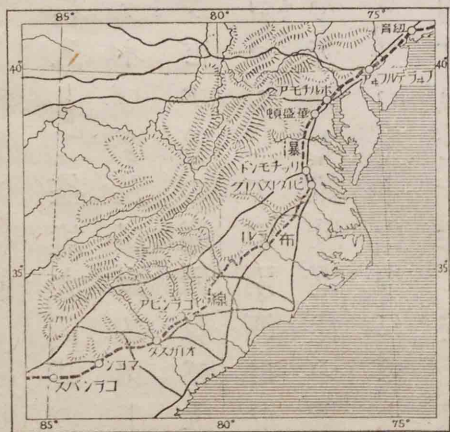
第四十圖

プレーリーの牧羊



ず。其の東側山麓は臺地を成し、急に海岸平野に下り、臺地と平野との界には所謂瀑布線ありて、大小の都市

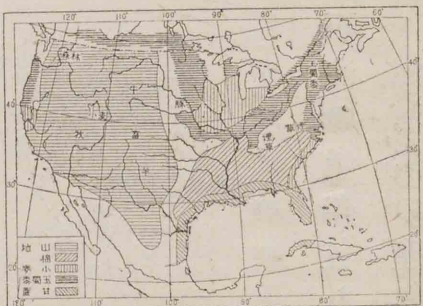
第四十一圖 瀑布線



の間、滔々として中部の大平野を灌流し、メキシコ灣に注ぎ、河口には掌状の三角洲を作る。此の平野の西部はプレーリーの草原をなす。五大湖は平野の北邊に横はる。東部のアラチア山脈 Appalachian Mts. は數條の並走せる山脈より成り、高さ著しから

第四十二圖

農産物分布



第四十三圖

綿産額比較 世界一三千万噸

人文

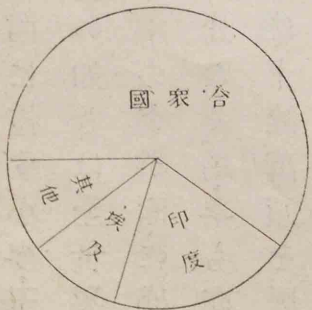
産業

國土廣大、地味肥沃にして、又商工業振興し、産業の隆盛なる天下無比なり。農業は産業の首位を占め、大農法最も發達せり。中部以東の地にありては、最北に燕麥帶あり、中部に小麥帶・玉蜀黍帶・大

此處に發達せり。

氣候

處によりて大差あり。北部は寒冷に、南部は溫暖なり。太平洋岸は暖流の影響によりて、寒流に洗はる。大西洋岸よりも高温多濕なり。内地は大陸性にして、西部高地は雨量少なく、沙漠をなせる處多し。

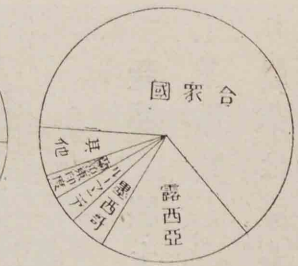


鐵產額比較

世界 九億圓  
北米合衆國

獨逸 20%  
英 12%

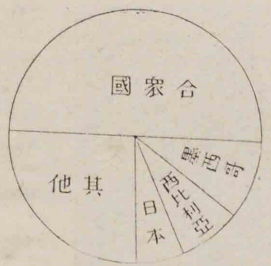
第四十四圖



石油產額比較

世界 三五〇〇萬噸

第四十五圖



銅產額比較

世界 二億七千萬圓

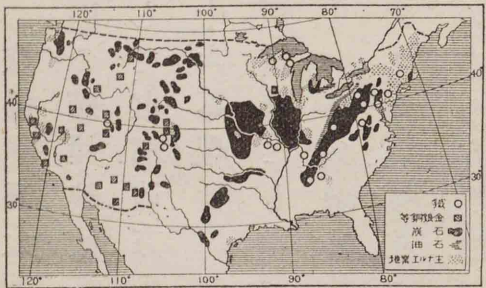
石油の産亦名あり。

鐵・石炭の産多く、又其の産地相接近し、原料品は夥多に、資

第四十六圖

合衆國の鐵  
産分布

輸出四八億圓強  
輸入三六億圓強



本は富裕に、加ふるに教育の進歩と運輸の便と、將た又政府の保護と相俟ちて工業の發達を誘致し、各種の工業勃興し、規模壯大、歐洲の先進國を凌がんとす。特に製鐵・精鍊の事業はいふに及ばず、絹・綿毛等の織物業を始めとして、機械の製造・煙草製粉・罐詰業の如き、之と比儔すべき國なし。

**貿易** 貿易も産業の發達と共に亦隆盛に向ふは當然にして、其の總額八十五億圓に上れり。これ政府の保護政策とトラスト又はダンピングシステム等に負ふ所少しとせず。但し國內の需要盛なる爲、其の額猶

英獨二國に如かずと雖も、出超額は世界に例なくして、正に十億圓に上れり。紐育を始めとして、東岸諸港の隆盛なるは

いふ迄もなく、地震に遭遇せし西岸の桑港が、幾くもなくして改築發達せる、亦以て其の繁盛を察すべきなり。

交通

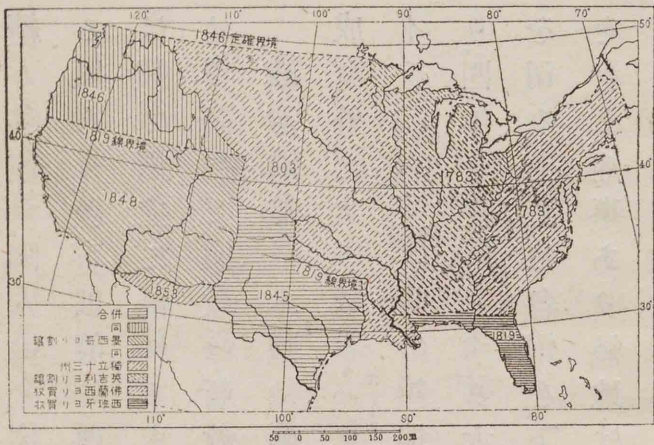
五大湖・ミシシッピ河の水運は、運河と相俟ちて本

國の殖産・興業に影響せる所大なり。鐵道の發達も亦顯著にして、東部地方の鐵道網の密なる、宇内稀に見る所、全長は二十六萬哩、世界の四割に相當せり。就中、最も重要なるは東西横貫線にして、大北鐵道、北太平洋鐵道、ユニオン太平洋鐵道、サンタフエ鐵道及び南太平洋鐵道の五線あり。西はシアトル・タコマ、桑港、東は紐育を起點とす。國內の大都會は多く線路の中心なり。鐵道は私有制度なるが、水路との競争激しきを以て、共に改良進歩を怠らず。商船の噸數は世界第二位にあり。れども、多くは内陸及び沿岸の航路に用ひ、外國航路に従ふものは一割半に過ぎざれば、概ね英獨二國船に委託せり。海

鐵道發着點  
大北鐵道  
シアトルー紐育  
北太平洋鐵道  
タコマー紐育  
ユニオン太平洋鐵道  
紐育  
桑港ー紐育  
サンタフエ鐵道  
桑港ー紐育  
南太平洋鐵道  
紐育

農本國なれど近時市民激増し其の都鄙人口割は一と三となれり。  
亞米利加印度人は漸時減少するを以て印度區を設けて保護せり。

合衆國領土の膨脹



底電線は歐米間に數條ありて、コッド岬及び紐育より發せり。

紐育よりは又南米に至るものあり。西岸には桑港より亞細亞に達する太平洋横斷線ありて、通信益敏捷となれり。

住民

住民の多數は英人の子孫にして、獨人之に次ぎ、伊・佛人亦尠なからず。山地には原住民たる亞米利加印度人あり。東南部には奴隸として輸入せられし黒人の子孫多し。人口九千二百萬あれども、一方里僅に二百人の密度に過ぎず。最大密度を有する東北部にては平均千二百人に達す

有名なる大學  
エール大學  
ハーバード大學  
コロンビア大學  
ジョンズホップ  
キンス大學

るも、西部の如きは十九人なり。されば今尙ほ歐亞各國より  
續々移住す。國人は金權實益を重んじ、自由平等を主義とす  
る風あり。教育は能く普及し、大學は其の數極めて多く、私立  
は却て州立に優れるもの多し。女子教育も亦進歩せり。國語  
は英語にて、宗教は新教多し。

政治沿革

本國は聯邦共和制にして、四十八州・一區より  
成り、外にアラスカ・ハワイ・ポルトリコ・フィリッピン・グアム・ツツ  
イラ(島の一部)等の領地及び永久租借のバナマ運河地帯あり。  
四年を任期とする大統領は行政を統べ、上下兩院は立法  
を司る、上院は各州を、下院は人民を代表す。各州は各自治權  
を有し、知事あり。領地は大統領の任命する總督之を治む。

近時丁抹よりセ  
ントトーマス外  
二島を買収せり。

東岸地方には最初蘭佛の植民地相踵いで起りしが、後、英  
國の植民地となり、一七八三年、列國の承認を得て獨立を遂

げぬ。

爾來併合・買収等に依り、數十年にして現在の版圖に膨脹  
擴大したるものなり。元、モンロー主義を國是とするも、近時  
大に海軍を擴張し、今や、世界有數の海軍國となり、兩米のみ  
ならず、東亞、將た南洋に於て其の鵬翼を張らんとするの念  
切に、バナマ運河は其の經營せる所たり。

我が國との關係

幕末より今日に至る迄、彼我の交渉甚  
だ繁く、貿易年を逐ひて隆盛に赴き、我が總額の二割餘を占  
む。彼の綿・石油・機械・麥粉及び我が生絲・羽二重・茶・花筵・陶磁器  
等は主要の貿易品なり。合衆國本土に於ける我邦の移民は  
八萬内外あり。更に多數の支那人と同じく、西部地方に多け  
れども、共に制限若しくは禁止に遭ひつゝあり。

合衆國領土全部  
には我が移民は  
十七萬餘あり。

處 誌

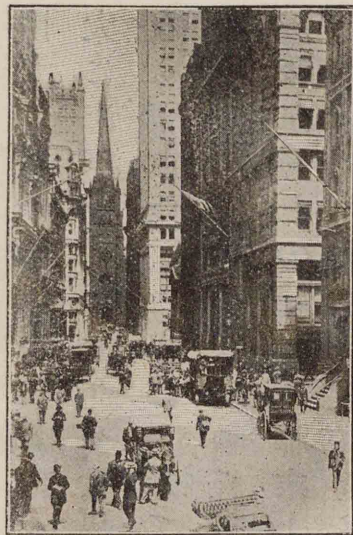
合衆國は都會の人口發達著し  
 (單位萬)  
 二、五〇〇、〇〇〇  
 一、〇〇〇、〇〇〇  
 五〇〇、〇〇〇  
 以上八都會人口

四八萬  
 ニューヨーク  
 シカゴ 二、三〇〇、〇〇〇  
 フライデルフ 一、五〇〇、〇〇〇  
 ホストン 一、五〇〇、〇〇〇  
 セントルイス 一、五〇〇、〇〇〇  
 クリーヴラン 一、五〇〇、〇〇〇  
 ボルチモア 一、五〇〇、〇〇〇  
 ビツバ 一、五〇〇、〇〇〇  
 バツファロ 一、五〇〇、〇〇〇

第四十八圖

紐育のサイル街  
 サンフランシスコ  
 シンシナチ  
 ニューガル  
 ニューハ  
 華盛頓  
 ロサンゼ  
 リス  
 デンブル

東部地方 最も早く開發せられたる地方にして、獨立十  
 三州の大部を占む。其の位置歐羅巴と相對せるを以て、各般  
 の刺戟多く、政治上・交通上・經濟上最も進歩し、大都市甚だ多  
 し。



New York

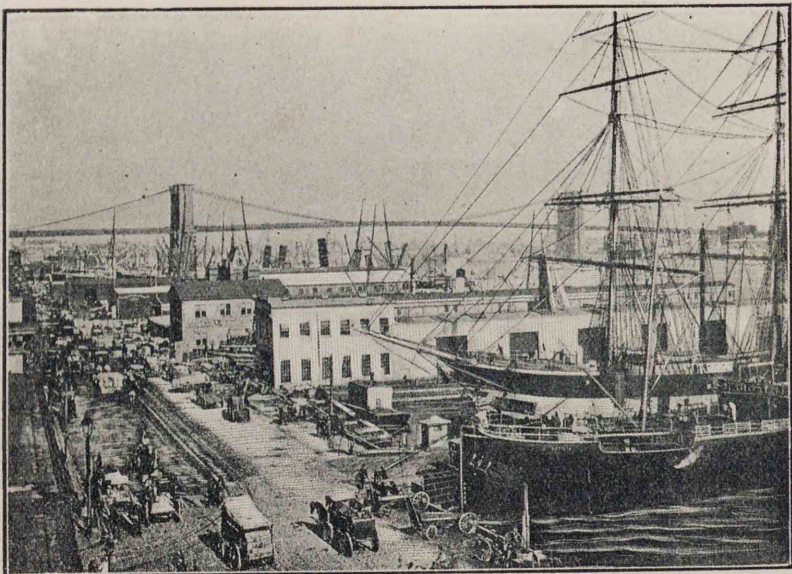
Hudson R.

Brooklyn

紐育は其の隨一にて、ハドソン河口に位し、ブルックリン  
 市等を合せて一市をなし、人口  
 四百八十萬に達し、實に倫敦に  
 次げる大都會にして、大厦高樓  
 天を摩するものあり。港は海陸  
 連絡の機關完備し、商船の出入  
 繁劇に、貿易額倫敦を凌ぎ、穀物  
 綿石油・水産物の輸出夥し。ボ  
 ストンは古き貿易港にして、又  
 學術の一中心なり。日露講和談判地として名高きポーツマ  
 ース

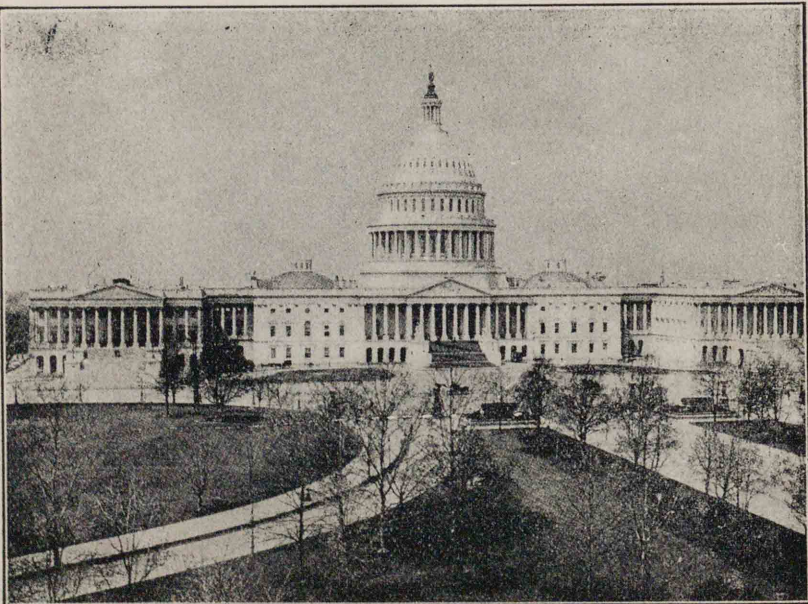
Portsmouth

第十三版



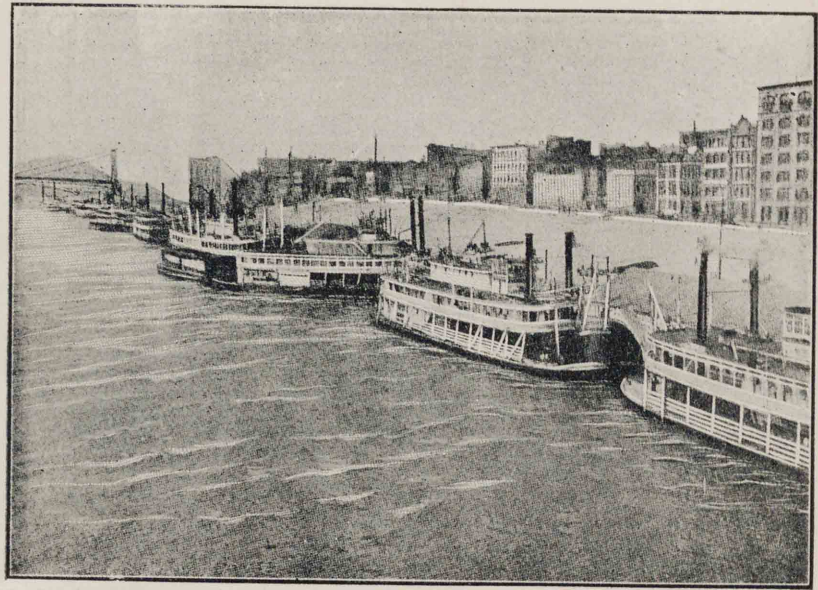
紐育港

第十四版

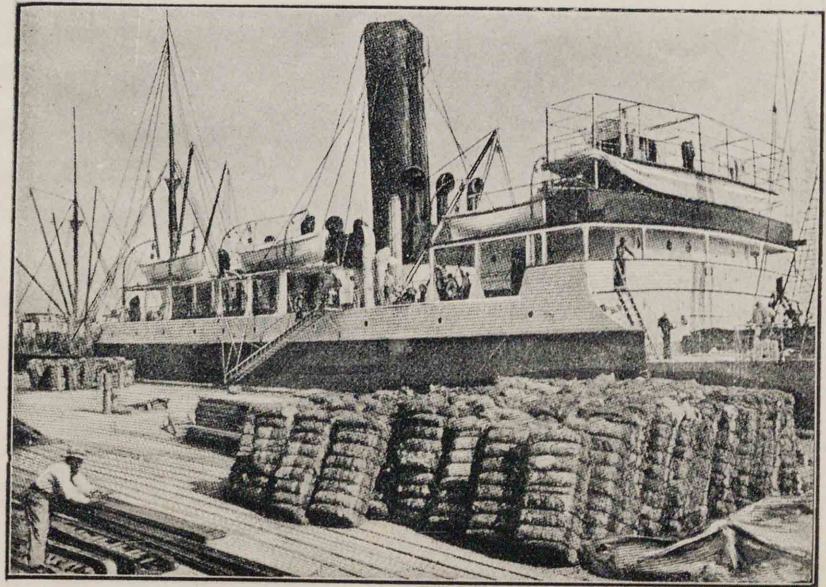


北米合衆國會議事堂





頭埠のグーパツッピ



込積花綿のスノーリルオー、ニ

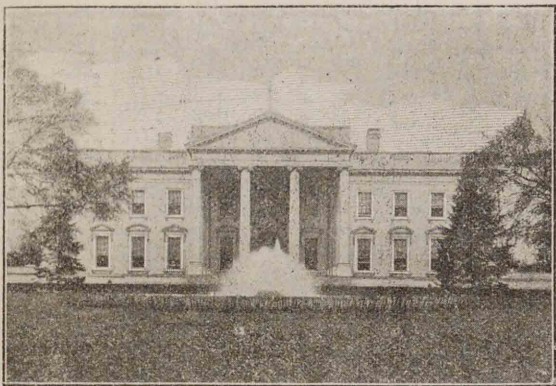
紐育港貿易額  
一九一六年  
輸出 九億六千  
輸入 二億五千萬  
紐育に我が總領  
事館あり

第四十九圖

フィラデル  
フィアの獨  
立開と自由  
鐘

第五十圖

白宮  
(大統領官舎)



スの軍港は其の附近にあり。フィラ  
デルフィアは獨立戦争の遺跡に富  
み、ペンシルヴァニア州産の石油取  
引の盛なると、其が輸出の盛大と  
を以て聞ゆ。

ボルチモア

Baltimore

アは其の西

南に位し、農

産物を輸出

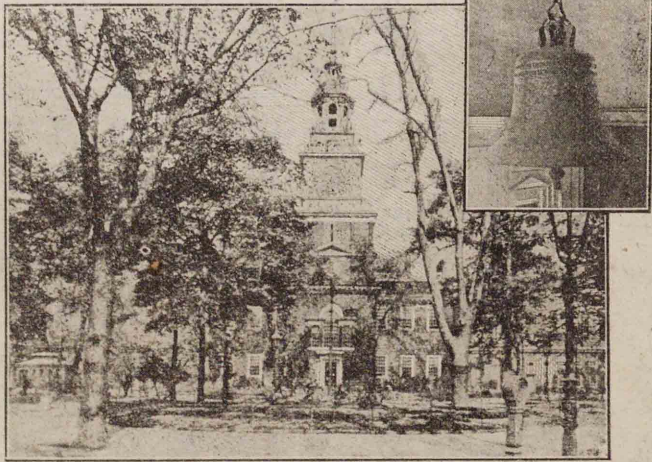
し、首府華盛

頓は白宮

White House

會議事堂

圖書館等の大  
厦ありて、清  
麗閑雅なり。我  
が大使館亦此  
にあり。リッチ



Richmond

モンドは煙草製造を以て名あり。

五大湖地方

湖上の交通頗る便利にして、又運河を通じ、

鐵道四通八達せるを以て、附近に産する銅・鐵・石油・石炭等の  
鑛産物は自由に各地に運搬せられ、工業・商業従つて發達せ

り。バッファロー、クリーヴランドの石油輸出は、紐育、フィラデル

Buffalo Cleveland

フィア等と共に有名に、ピッツバーグの製鐵業は世界無比なり。

Pittsburg

市俄古はミシガン湖に臨み、三十有餘の鐵道線路の交叉點

Chicago

市俄古に我が領  
事館あり。

に當り、水運亦便にして、中央平野の物資を集散するを以て、

市街繁盛發達迅速、此の國第二の大都會にて、穀物・肉類の最

大市場たり。

中部地方

ミシシッピー河の豊穰なる沃野地方にして、玉

蜀黍・小麥・燕麥・大麥・綿・烟草・砂糖米等の耕地、一望數千里、北は

加奈陀の耕地と連り、南はメキシコ灣に及ぶ。ロッキーの東麓

地方は有名なる牧野にして、牛・豚等は、農産物と共にミシシ  
ッピーの水運と鐵道とに依りて各地に集散せらる。ミシシッピ

ーの上流にはセントポール・ミネア

St. Paul

Minneapolis

ポリス二市近く相對し、一は鐵道幹

線の集中點をなし、一は小麥産地の

中心をなす。デンブーはコロラド鑛

Denver

山地方の中心にして、又農産物の集

散地なり。聖路易の小麥・煙草・豚肉、ル

St. Louis

イスギールの煙草、シンシナチの肉

isville

Cincinnati

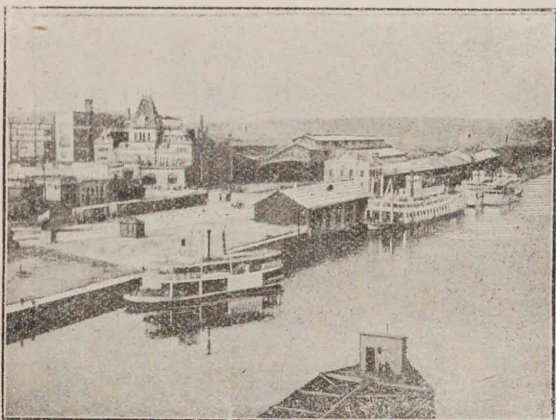
類、孰れも顯著にして、ニューオリリー

New Orleans

ンスは棉花の輸出地として、宇内に

冠たり。パナマ運河完全に開通せば更に一層隆盛を加ふべ

し。其の西方のガルエストーンは、テクサス地方の門戸として、



ミシシッピ  
ー河畔のセ  
ントポール

第五十一圖

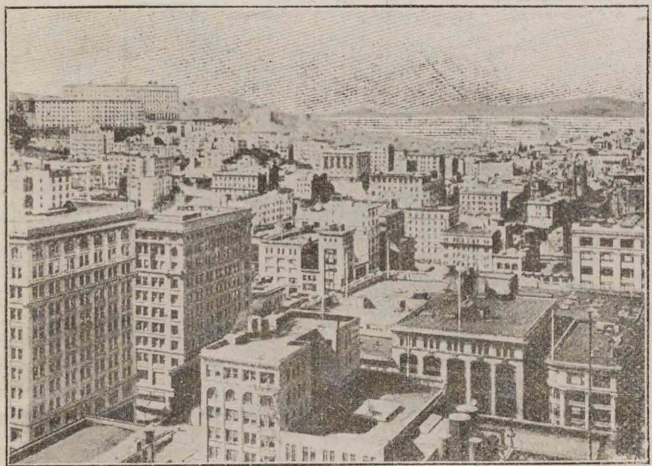
ガルエストーン  
人口四萬

桑港に我が總領事館、シアトル、ポートランド、ローサンゲルスに領事館あり。

第五十二圖

桑港

横濱—桑港間四七五〇浬（航海十六日間）



米・綿の輸出見るべきものあり。

西部地方

シアトルは

ピアージェットサウン

ドの灣内に在り、大北鐵道の終點、タコマは北太平洋鐵道の終點にして、共に我が日本郵船及び大阪商船兩會社の定期航路と連絡し、東亞交通貿易上の要地なり。邦人の在住するもの多し。桑港は西岸第一の良港、石油・果物等の輸出多く、東亞・濠洲及び南米西岸との貿易中樞地にて、我が東洋汽船は横濱との間を定期に航行して、ユニオン太平洋鐵道と連絡す。彼我買

易の最も盛なる處にして、附近在住邦人甚だ多く、我が小笠原島との間に海底電線の設あり。ローサンヂェルスは發達速なる港市にして、果物の輸出を以て聞ゆ。  
*Los Angeles*

設問

- 日米の直接貿易場と貿易品とを記せ。
- 米國の鐵工業に就きて知る所を述べよ。
- 米國の鐵道線路の状態を記せ。
- 米國の東西兩岸の發達を比較し、其の理由を述べよ。

- 米國の國土膨脹の概略を述べよ。
- 米國の地勢と産業との關係を考察せよ。
- 紐育・シカゴ・ニューヨーク・リンスの各特色を語れ。

第五章 南部

地文

位置・境域

大陸の南部と西印度諸島とを含む。大陸の部

には墨西哥及び中央亞米利加のグアテマラ・サルブドル・ホン  
Mexico デラス・ニカラグ・コスタリカ及びバナマ等の六共和國と、  
Honduras Nicaragua Costa Rica Panama Guatemala Salvador  
英領ホンデラスあり。西印度諸島にはキューバ、ハイチ・サント  
British Honduras Cuba Haiti Santo Domingo  
ドミンゴ及び英・米・佛・蘭等の領地あり。

**地勢** コルデリエラ山系、蜿蜒東南  
に延びて全地域に亘り、南米に至り  
てアンデス山系に連る。墨西哥に於  
ては山勢最も高峻に、シエラネブダ  
山脈は此の國に入りてシエラマド  
Sierra Madre  
レ山脈となり、ポポカテペトル・オリ  
Poconatepetl Orizaba  
サバ等の火山を起して太平洋岸を  
走り、ロッキーの連嶺は墨西哥灣岸に  
沿ひ、テワンテペック地峽の邊にて相



第五十三圖

ポポカテペトル火山と  
メキシコ市  
ポポカテペトル  
はメキシコ富士  
の稱あり。

合す。國內一般に高臺性なり。又中部太平洋海岸山脈の連脈  
は、カリフォルニア半島となり、東に同名の灣を抱けり。中央亞  
米利加の地も一般に高臺性にして火山多く、大河なし。西印  
度諸島は、珊瑚礁たるバハマ諸島及び火山多き一千有餘の  
Bahama  
大小アンチール列島よりなる。アンチール列島は概して山  
Greater Antilles Lesser Antilles  
勝ちにて平野少し。

**氣候** 墨西哥の北半は氣候稍、溫和なれども、其の他は熱  
帶に屬し、太平洋岸は赤道還流に、東岸は灣流に洗はるゝが  
故に、多濕にして健康に宜しからず、又時々旋風襲來して洪  
水を起すことあり。墨西哥・中央亞米利加にては海岸の低地  
は健康に適せざれば、人民は多く内地の寡雨にして涼しき  
高臺に住居す。西印度諸島も大部分熱帶に入り、酷暑多雨な  
り。

此の地方は緯度  
よりも高度によ  
りて氣候帯を分  
たる。

人文

**産業** 農業・鑛業盛にして、農産は甘蔗糖を主とし、珈琲・カ  
 カオ・煙草及び熱帶性果實の産多く、高地には小麦・玉蜀黍を  
 も出す。海岸熱濕の地には密林  
 繁茂して、マホガニーMahogany・護謨・染料  
 を供給し、乾燥せる内地には仙  
 人掌ボクシ自生してコチニールCochineal寄生  
 し、又龍舌蘭Cactusを栽培して纖維を  
 作るべし。鑛産も豊富にして銀  
 を主とし、金・銅・石油の産も多し。



第五十四圖

龍舌蘭

龍舌蘭は纖維を供給し、又墨西哥人の好むブルクニと云ふ酒の原料を供給するものなり。コチニールは染料を供す。

白人と亞米利加印度人との混種をメスチゾと云ひ、白人と黒人との混種をミユラットと云ふ。

**住民** 此の地方は元、西班牙の移民の開きし所なれば、南  
 米と共に羅典亞米利加と總稱せらる。氣候白人に適せざれば、白人は比較的少く、元、奴隸として輸入したる黒人及び白

人と亞米利加印度人との混種を主とし、亞米利加印度人及び白人之に次ぐ。

處誌

墨西哥

Mexico

**沿革** 此の地方は北米中最も古く開化せしアズテック民  
 族の住所にして、後、西班牙に征服せられ、其の後、獨立して共  
 和制を布きぬ。然れども、國內騷擾頻に起り、國運の發展を害

Aztecs

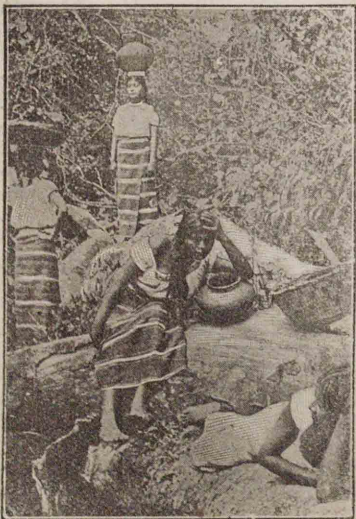
すること尠からず。曾て徳川家

康が交通せしめしノビスパン

Nova Hispania

ヤは此の國にして、今我が條約  
 國なり。

**産業** 鑛産物は隨一の富源  
 にして、銀は世界の三分の一を



面積約一三萬方  
 里  
 人口一五〇〇萬

第五十五圖

墨西哥の土人

第五十六圖

銀産額比較

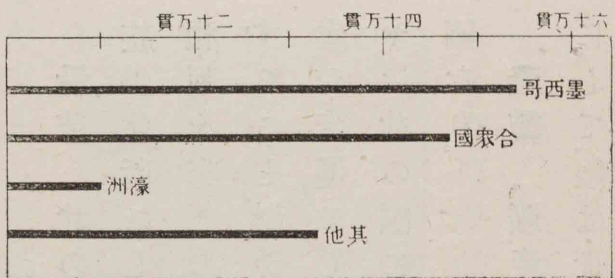
世界一四〇萬貫

最近一年の移入民八萬を數ふ。

第五十七圖

エラクルズ

我が移民二千餘人あり、南部にて農業を營む。



出し、石油・金・銅・瑪瑙等産額亦多し。農産物には、龍舌蘭著はれ、玉蜀黍・小麥・珈琲等の産亦少なからず。カカオ・バナラ及びコチニールは此の國を原産地とす。又牛の牧畜稍盛なり。

住民 住民の多

數はメスチゾ族にして、亞米利加印度人・白人小部を占め、南部には我が移民あり。全面積我に三倍せるも、人口は僅に三割に足らざるが故に、移民の來るを待てり。



Vera Cruz

東西横斷線は十時間半を要す。米國の東西兩岸の連絡上、ニカラグワによるより七百哩、パナマによるより一千哩を縮む。

メキシコ市は海拔二千三百米の地にあり。

都會人口

メキシコ 四七萬  
エラクルズ 三三〇

交通

北部は交通便利にして、米國の勢力大に、其の資本によれる産業少からず、海岸との交通は不便なれども、ポートメキシコよりサリナクルズに至るテワンテペック鐵道は、其の間百八十八哩に過ぎずして、北米東西兩岸の連絡上、ニカラグワ又はパナマ運河を回航するに比し、其の距離著しく短かし。

都邑

首府メキシコは内地の高臺上にあり。我が公使館あり、市況繁盛なり。其の他大都會も多く高臺上に在り。メキシコ灣岸のエラクルズは氣候不良なれども、紐育・ハバナとの交通頻繁に、貿易活潑なり。西岸にはアカプルコの港市あり、サリナクルズ港は我が東洋汽船南米航路の寄港地なり。

設問

○墨西哥と日本との關係を述べよ。

○墨西哥の人文發達と氣候との關係。

○墨西哥の物産を擧げ、龍舌蘭、バナナの用途を述べよ。

○テワンテベック鐵道の價值如何。

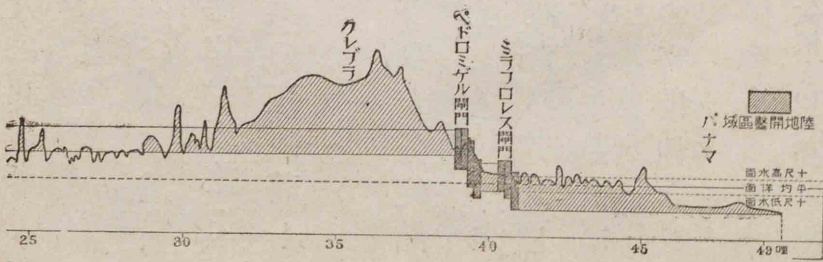
○墨西哥の鐵道に就きて知る所を述べよ。

### 中央亞米利加

Central America

珈琲・護謨・マホガニー等を産すれども、地域狭く、氣候健康に適せざると、小國に分離して、而も國內叛亂續發する等によりて國勢振はず。カリブ海岸は淺瀬多けれども、良港多き太平洋岸よりも船舶の出入多し。此の地方に於て刮目すべきはパナマ運河なり。

此の地方にては夙に運河開鑿の設計試みられ、其の線も多かりしが、遂にパナマに決せり。



第五十八圖

パナマ運河  
横断面

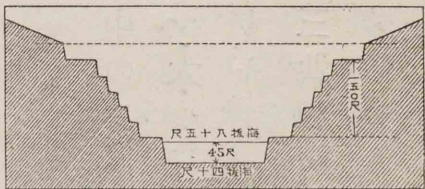
グアテマラ  
面積八千方里  
人口二百萬  
ホンデュラス  
面積八千方里  
人口  
サルバドル  
面積二千方里  
人口  
ニカラグワ  
面積八千二百方里  
人口六十萬  
コスタリカ  
面積四千方里  
人口四十萬

パナマ  
面積五千四百方里  
人口四十三萬  
パナマ市  
人口四萬  
工費三億八千萬  
圓を要せり。

第五十九圖

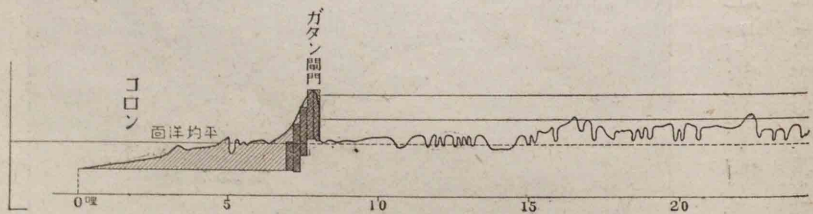
クレブラ斷  
面圖

ニカラグワ運河はカリブ海岸のクレイタウンよりサンフラン河とニカラグワ湖とを利用して、太平洋に通ぜんとするものにて、全長百八十二哩なり。今工事を中止せり。



パナマ運河はレセップ氏のパナマ運河會社が、コロンビア政府の許を得て、一八八一年起工せしが、八星霜を費して遂に失敗せしを、合衆國政府はパナマ人を助けて獨立せしめ、以て開鑿の權を獲得し、閘門式を採用して、大正三年、パナマ・コロン間五十哩の大運河を開通するに至れり。工事の最も困難なりしはクレブラ切取にして、工事の際より常に山崩頻繁にして、交通を遮斷すること屢次なり。運河に添へる鐵道運河地帯海岸線及びパナマ灣内の諸島は、合衆國の永久租借する所にし

開通するに至れり。工事の最も困難なりしはクレブラ切取にして、工事の際より常に山崩頻繁にして、交通を遮斷すること屢次なり。運河に添へる鐵道運河地帯海岸線及びパナマ灣内の諸島は、合衆國の永久租借する所にし



第六十圖

パナマ運河

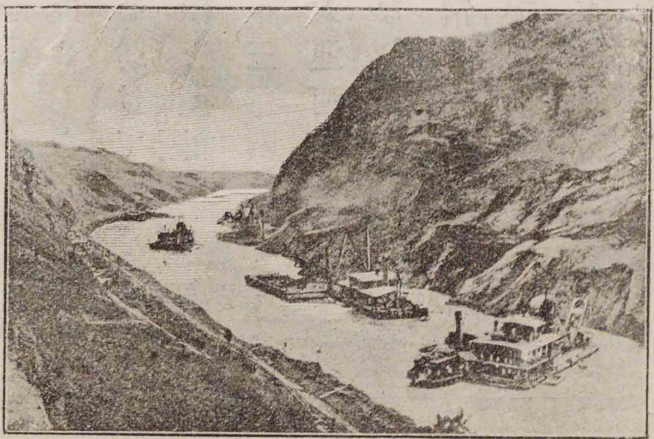
コロンブスが印度の西部なりと信じたるに依り今も西印度の稱あり。

て、同國は運河地帯に防備を施せり。此の運河の交通上、經濟上、將た又軍事上、世界に及ぼす影響の大なるは言を俟たず。

西印度諸島

West Indies

コロンブスが始めて、新世界に接せし、サンサルブドル島は、此の諸島中のワトリング島なりといふ。バハマ・大・小アンチールの三群島より成り、キューバ・ハイチ・サントドミンゴの三共和國、並に英・米・佛・蘭等の諸國に分領せらる。大部分熱帯にあり。北東貿易風卓越し、乾季・雨季の別、明なり、又屢、旋風の襲來することあり。甘蔗は諸島經濟



第六十一圖

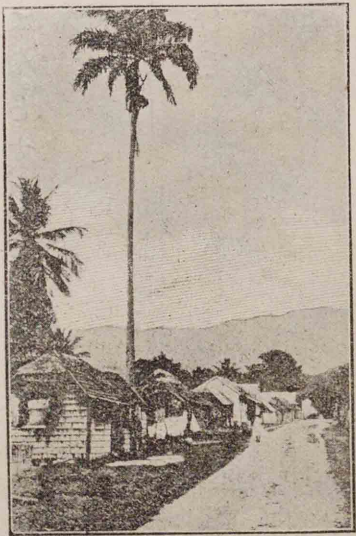
西印度黒人の家

獨逸に於ける甜菜栽培の發達は本諸島の經濟界に大打撃を與へたり。

面積約七千方里  
人口約二四〇萬  
合衆國がポルト  
リコ、フィリ  
ピン、グアム島を  
西班牙より得た  
るも此時なりき。

ハバナ  
人口三十二萬

の基礎にして、尙ほ煙草・珈琲・マホガニー等を産し、又バハマ(英)の鳳梨及び其の近海、海綿、ヂアマイカ島(英)のバナナ、トリニダード(英)の地瀝青は特産として知らる。又麴麩樹至る處に野生す。



住民は黒人最も多く、西班牙人の子孫、メスチゾ之に次ぐ。

キューバ島 諸島中最大にして、面積我が九州に三倍し、ポルトリコ島等と共に西班牙領なりしが、合衆國の後援に依り、獨立して共和國となりたるを以て、現今合衆國の權勢甚だ大なり。此の國は諸島中土地最も能く開け、甘蔗糖の産額は、ヂアゴ島と伯仲の間において世界に冠たり。又煙草・木材の産多く、首府ハバナの葉卷煙草は其の名世に高し。ハバナは



ハイチ國の首府はポルトオープリンスといひ人口十萬を有す。サントドミンゴの首府は同名の市なり。

合衆國と中米との交通の衝に當り、貿易盛なり。

### ハイチ島

Santo Domingo

Haiti

サントドミンゴ・ハイチの兩共和國あり、共に黑人の建てたるものにて、國力微弱、亦合衆國の掣肘を受く。其の他の諸島は列國の經營怠らざる所なり。

パナマ運河開通せるを以て、キューバとハイチとの間なるウインドワード海峽は、重要な交通の要路となり、従つてキ  
Windward Passage  
ューバのサンチアゴ・デ・マイカ(英の首府)キングストン港は益  
Santiago Kingston  
有望となり、諸島の開發も亦進まんとす。又合衆國フロリダ半島との連絡鐵道も既に完成したり。

(附) 西印度諸島の北方バームーダ島は珊瑚礁より成

り、英國の海軍根據地にして造船所あり、氣候溫和果物の產出あり。

### 設問

○パナマ運河の交通上・經濟上・軍事上・政治上の價值如何。

○我が國より見たるパナマ運河。

○西印度の名稱の起源。

○パナマ運河と西印度諸島との將來を問ふ。

○西印度諸島の産業。

## 第六章 總論

### 一 地文

#### 地勢

形略、三角形をなし、北邊には半島にラブラドル・ブ  
Boothia ーシア灣にハドソン島にバフィンランド・プリンスアルバー  
Barfinland ト等ありて、屈曲甚だ多く、大西洋岸にはセントローレンス・  
Prince Albert-Land メキシコ等の諸灣及びカリブ海、フロリダ・ユカタンの兩半  
Florida Yucatan 島、島には北にニューファンドランド、南に西印度諸島あり。太  
平洋岸には北にアラスカの大半島出でて亞細亞洲の北東  
部と相對し、アリューシアン列島之に連りてベーリング海を  
Aleutian Is.

第六十二圖

ロッキーマウンテンの水河

第六十三圖

断面圖

各山嶽の高

マツキンレイ 六一八七米  
 ローガン 五九五六  
 セントエリア 五四八五  
 スキンレイ 五四五  
 マツキンレイ山は北米の最高峯なり。



擁し、南なるカリフォルニア半島は同名の灣を擁す。太平洋岸には嶮峻雄大なるコルヂリア山系海岸に近く連亘して、其の北部にはマツキンレイ・ローガン・セントエリア等の大火山を起し、中部に於ては其の幅最も廣く、カスケード・シエラネワダ及びロッキーマウンテン等の諸山脈は高原を抱き、大盆地を擁し、中に大鹹湖を湛へ、又コロンビア河、コロラド河等は峽谷をなして太平洋に奔下す。此の山系の南部には、再び雄大なる火山の聳立するを見る。山系の西は傾斜急な



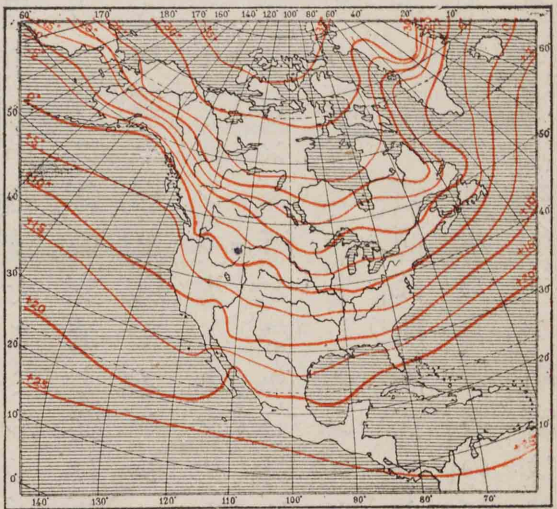
河名	長里	流域万方里
ミシシッピー	1662	21
マッケンジー	940	11
セントローレンス	970	8

スーパリア湖は面積五千二百方里世界第一の淡水湖なり。

れども、東は緩漫にして大平野をなし、大西洋岸には、東斜面に带状の平野を伴ひて並走せるアパラチア山脈ありて、北方ラブラドル高臺に連るも、共に高峻ならず。此等兩山の間は即ち中部大平野にして、北極洋よりメキシコ灣に至る。世界第一の長流たるミシシッピー河はオハイオ・ミズーリアル・カンサス等の支流と共に、此の平野を灌漑して、最も豊穰なる地域を形り、以てメキシコ灣に注ぎ、スーパリア湖の水は、セント・ヒューロン・エリー・オンタリオの五大淡水湖の水は、セント・ローレンス河となりて同名の灣に注ぐ。有名なるナイアガラの瀑布は、エリー・オンタリオ兩湖の間にあり。大平野西部のロッキーマウンテン斜面は所謂プレーリーの地方にして、北部には大無数の湖水あり、數多の河流によりて北方の海に通ず。マッケンジー・ユーコン兩河は其の重なるものなり。

第六十四圖

一月等溫線

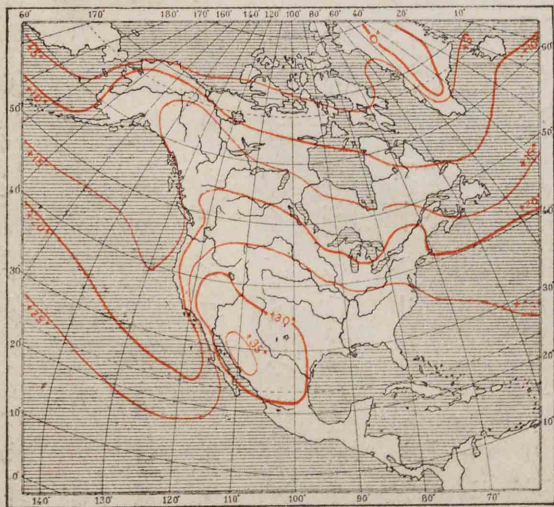


ルホヤンスク附近と共に、地球上極寒の地域に屬し、海面は年中の大半は堅氷融けず。夏季は冰山・浮氷を漂はし、陸

氣候生物 南北及び東西によりて氣候大差あり。北部は冱寒凜烈にして、バツフィンランド地方は西比利亞のゴ

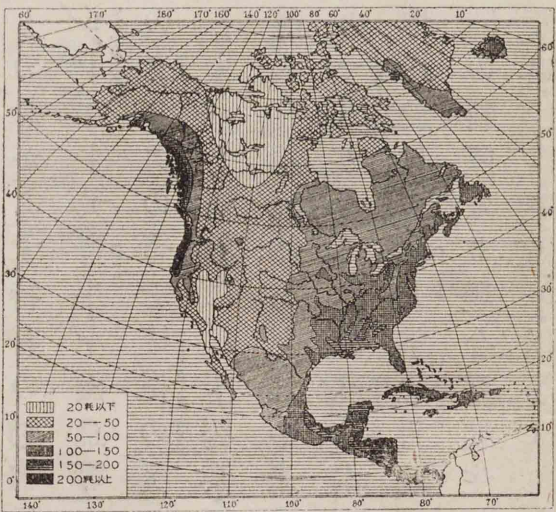
第六十五圖

七月等溫線



第六十六圖

雨量分布



第六十七圖

ヒューマ

ヒューマは亞米利加虎といはる。

來りて北東流し、ニューファウンド附近は之が爲に濃霧を起し、又水族豊かなり。太平洋岸は日本海流に浴し、氣候溫和にして、大西洋岸の南部と共に



上は地下深く凍結して、荒涼寂寞を極め、無人の境廣し。中部は溫和にして南部は熱帶氣候に屬す。大西洋岸には北にグリーンランドより來れるラブラドル寒流ありて沿岸を洗ひ、南より灣流

に雨多し、中央大平原は南北を遮断する山脈なくして、東西は障壁を有せるため、概して大陸性にして雨量少なく、殊にコルヂリ<sup>ユ</sup>ラ山系中の大盆地地方は最も乾燥せり。

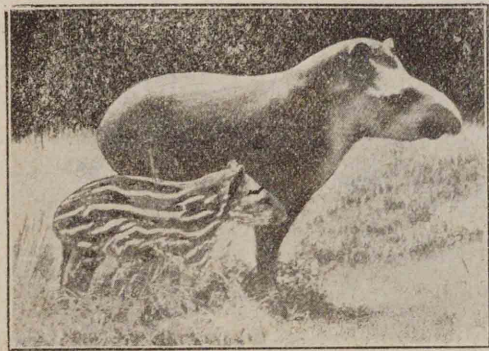
本洲は舊大陸と隔離せし事久しければ、生物の特殊なるもの尠からず。特有の動物には白熊・海狸・ピューマ・響尾蛇<sup>ヘビ</sup>・プレーリー犬 <sup>Prairie dog</sup>・野牛 <sup>Bison</sup>・七面鳥等あり、又中米

のタピア<sup>Tapir</sup>の奇と蜂雀<sup>Humming bird</sup>の美とは、共に珍とすべし。植物には玉蜀黍・煙草・馬鈴薯

等の有用植物あり、又中米の熱帯林中のマホガニー<sup>Mahogany</sup>及び蘇枋木<sup>Log-wood</sup>、南部の乾燥

地に於ける仙人掌<sup>Cactus</sup>・龍舌蘭<sup>Agave</sup>等は此の大

陸の特産なり。現今重要生産物たる麥・米・綿・甘蔗 <sup>Sugar cane</sup>・牛 <sup>Cattle</sup>・馬 <sup>Horse</sup>・羊 <sup>Sheep</sup>・豚等は白人の移植に



Polar Bear, Beaver, Puma, Rattle-snake

第六十八圖  
タピア

七面鳥・玉蜀黍・煙草・馬鈴薯等は本洲より世界各地に擴まりしものなり。蘇枋木は染料を供給す。

係るものなり。

### 設問

○北米の地形・水系・氣候を亞弗利加のそれと比較し、其の異なる所を指摘せよ。

○北米の略圖を描き、主要なる河・湖を記入せよ。

○新世界原産の動植物にして全世界に擴まるもの、及び舊世界より移植せられて新世界に繁殖せる動植物は何か。

### 二人文

#### 産業

本洲は大部分温帯にあり。土地廣くしてよく肥え、人少くして天産多く、加ふるに土人は薄弱無力なれば、發見以來歐洲諸國人先を争うて移住し、南部にては亞弗利加より黑人を輸入して之が拓殖に努めしかば、其の發達極めて顯著にて、今や産業の繁榮他に比類なきに至れり。就中、農・牧・鑛業は其の首に居り、玉蜀黍は中部の東半部及び南部一帯

第六十九圖  
墨西哥の咖啡園

に、煙草は中部の東南部及び西印度に栽培せられ、此等は中部の小麥、南部の甘蔗・綿等と共に、其の産額世界第一にして、其の他著名の農産多く、大農の耕作法、人をして驚嘆せしむ。

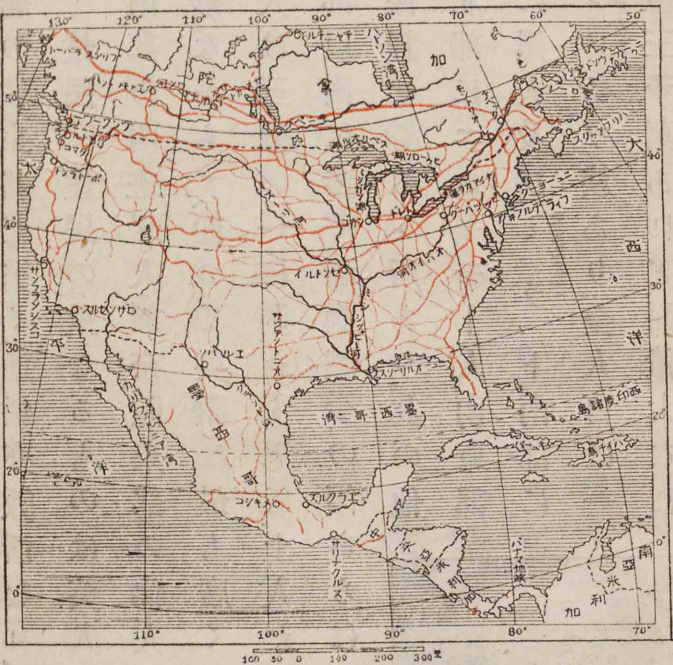
中部地方に於ては牛・豚等の牧畜盛にして、其の頭數世界に冠絶し、其の生産亦他に比類なし。

アパラチア山中並に五大湖畔の鐵・銅・石油・ニッケル・コルヂリエラ山系の銀、英領トリニダッド島の地瀝青等、世界第一の産額を表はし、コルヂリエラ山系の金・鉛の産亦著はる。



其の他加奈陀の東南部、合衆國の東部・西部等は林業を以

大陸横貫線  
加奈陀 二  
合衆國 五  
メキシコ及  
中米 六  
第七十圖  
北米鐵道幹  
線と鐵道網



て聞え、沿岸並に北部の河湖は水産に富む。されど、商工業に至りては合衆國の外

大に見るべきものなし。

### 交通 河川・湖沼の

交通至便にして、其の運輸力は世界無比なり。鐵道の發達著しく、就中、東部地方は鐵道網最も密にして、合衆國のみにて延長世界の半に近し、特に數條の大陸横貫線は大西・太平兩洋連絡上注意すべきものなり。

東岸の交通は遙に西岸に勝り、大西洋上英・獨・佛・米等諸國汽船の往來甚だ繁く、通信亦敏活なり。

**住民** 住民の重なるものは英人にして、中・北兩部に多く、南部の西班牙人・加奈陀東部の佛人之に次ぎ、獨・伊の移民亦尠なからず、従つて英語は最も廣く行はれ、新教盛なり。有色人は三分の一に過ぎずして、土人たる亞米利加印度人は中部以南に多く、漸次減少の傾あるにより、今は地區を設けて保護せらるゝ所あり。其の他北部にエスキモ一人、南東部に黑人及びミユラット、南部にメスチゾ族あり。全人口は一億三千萬あれど、面積大なれば、密度甚だ小にして他國の



北米の人種  
亞米利加人種  
亞米利加印度人  
エスキモ族  
メスチゾ族  
歐羅巴人種  
（混種）  
（英・獨人等）  
（西・佛人等）  
亞弗利加人種  
ネグロ族  
ミユラット族  
（混種）  
第七十一圖  
今日の亞米利加印度人

移民を容るゝ餘地多しと雖も、合衆國の如きは既に之を制限するに至れり。

**政治** 本洲は、合衆國の外十國と、英・佛・蘭等歐洲諸國の領土とより成る。此等獨立國は何れも合衆國の獨立以後の建國に係り、範を之に採りて立憲共和制を布けるも、何れも政府の基礎強固ならず、内紛相次ぎて國勢振はず、動もすれば合衆國の全米主義に蔽はれんとするの觀なきにあらず。

**我が國との關係** 合衆國と墨西哥とは我が條約國にして、各大使及び公使を駐在せしめ、又加奈陀と共に要地には領事館を設く。彼我の交通は次第に便利となり、貿易は益々榮え、相互の交渉漸く繁し。殊に合衆國は我を導きて開國の國是を採らしめしより以來、互に親善を致せしが、最近我が移民問題に關して、多少感情の行違ひあるは遺憾なりといふ

べし。

設問

- 北米と我が國との交通・通信兩機關の状況を述べよ。
- 我が移民地としての北米各地の現状を述べよ。
- 北米諸國の國勢を比較せよ。

- 合衆國の全米主義とは如何なるものか。
- 北米に於ける我が汽船の寄港する各地を記入せよ。
- 合衆國の政體を述べよ。
- 北米の産業を述べよ。

第六編 南亞米利加洲

第一章 緒論

南亞米利加洲は新世界の南部を占め、四面海洋に洗はれ、只パナマ地峽によりて北米に連るのみ、面積は歐洲の約二倍あり、其の地形は大に北米に類似するも、大陸の三分の二は熱帯にあり、且つ他の大陸より遠ければ、開發大に遅れたり。元、西・葡兩國移民の開きし所なれど、今は北の一角を除く外、盡く獨立國となれり。

第二章 北部

大陸の北部に在る**ゴネズエラ**、**ギアナ**を含む。アンデス山系Venezuelaの北端は折れて東方**ゴネズエラ**の海岸を走り、其の南方Guiana

面積約百二十萬方里  
本洲は地球上我が國より最遠の位置にあり、東京の對脚點はウルクワイの東南海中に當る。

ゴネズエラ  
面積 六〇〇方里  
人口 二七六萬

ギアナ  
面積 二六〇〇方里  
人口 四四萬

パラマリボは蘭領、カイエヌは佛領の首府なり。

面積 二四〇萬方里  
人口 二四〇萬

オリノコ河の平野を隔つる南部の臺地は、延びてギアナの全部に亘る。オリノコ河は舟楫の便あり、其の平野の一部はリヤノスと稱する草原にして、自然の牧場たり。氣候は高度によりて區別せられ、Llanos 低地は甚だ不健康なり。産物の主なるは珈琲・カカオ・甘蔗・護謨等にして、金・材木等の産もあり。ゴネズエラは獨立國にして、首府カラカスは千米の高所にあり、ラグレイラを外港とす。ギアナは英・蘭・佛に分領せられ、開發未だ充分ならず。英領の首府ジョージタウンは稍繁盛なり。

### 第三章 東部 (伯刺西爾)

#### 地文

#### 境域

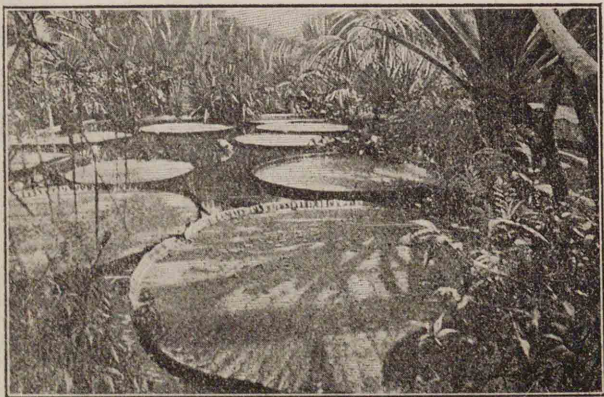
伯刺西爾は本洲第一の大國にして、面積其の半に

近く、我が國に十二倍す。

#### 地勢

國の大部はアマゾン河の平原にして、南東なる伯

刺西爾山地は一般に丘陵性なり。サンフランシスコ河等幾多の河流之を横ぎりて大西洋に注ぐ。アマゾン河は長さ五千五百軒、流域極めて廣大にして、水量の饒多なる實に世界第一に位し、鬱葱たるセルブスの密林には護謨其の他の樹木多く、北部の一部はオリノコ河流域に連れるリヤノスの牧野にして、其の流は水運の便を以て聞ゆ。但し其の流域は概ね酷熱多雨なると、森林あるとにより、人文の發達は南東部



第七十二圖  
アマゾン河の水百合

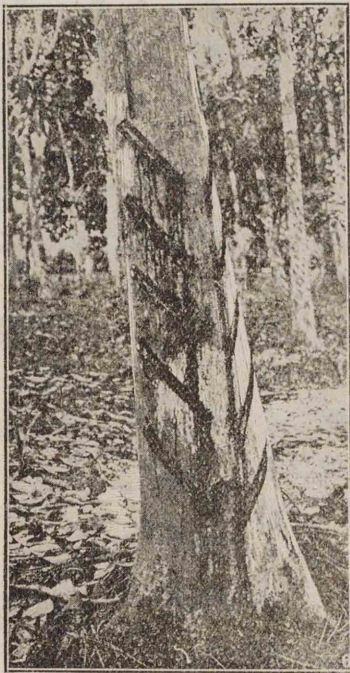


に比すべくもあらず。  
**氣候** 南部は溫帶に入れども、大部は熱帶・亞熱帶の地方にして、一般に高溫多濕なり。

**人文**

**産業**

珈琲の栽培最も盛に、殊に東南地方は一望千里、殆ど他の植物を見ずといふ。其の産額は世界の八割を占め、本國の最大富源なり。之に次ぐは森林地方の護謨にして、其の他植物象  
牙・パラグアイ茶・綿・甘蔗・煙草等の産あり。古來金剛石の産あり、又木材・金鐵等は豊富なれども、交通不便なるを以て、採伐未



第七十三圖

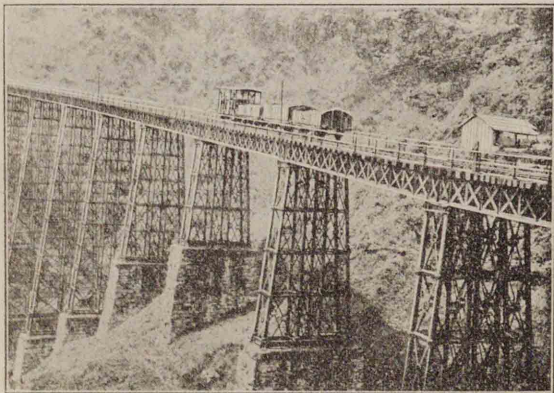
護謨液の採取

植物象牙は象牙椰子の實の皮殼にて、象牙の代用品となる。

だ盛ならず。

**政治・住民**

最初、葡萄牙の植民地なりしが、後、獨立王國となり、次いで共和國となれり。住民は葡萄牙人の子孫及び亞米利加印人多く、黒人之に次ぐ。全人口は僅に二千四百萬にして、密度は極めて小なり。産業は甚だ有望にして、政府の保護さへあるを以て、伊・葡・西・獨等の歐洲諸國より移住するもの續々相踵ぎ、最近東南の一部に於ける獨逸人の勢力は大に振へり。我が國の移民も已に一萬七千に上れり。主としてサンパウロ州の珈琲・カカオの栽培に従事す。此の國はアマゾン河の至便なる交



第七十四圖

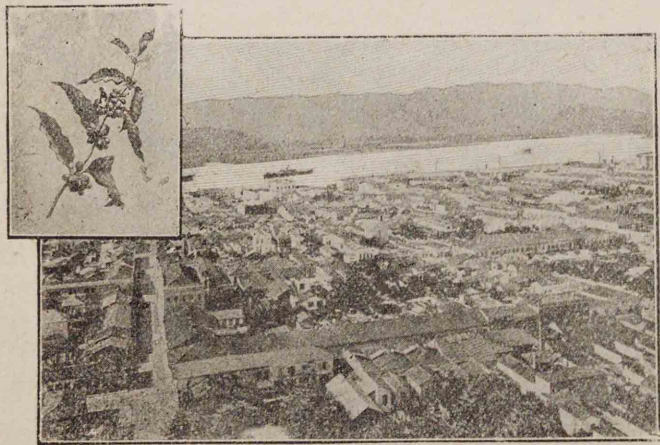
サンパウロ鐵道

密度は我が四十分の一。最近一年十五萬餘の移民入來せり。我が移民は海路喜望峯を経てサントス港に上陸す。

通路を有すれども、現今陸上交通の機關未だ發達せず、且つ人口稀少なるを以て、未發の富源尠なからず、されば、本國の將來は誠に多望なりといふべし。

處誌

伯刺西爾國中最も開けたるは東南部に於て、内地は調査さへ十分ならざる處あり。而して東南部の開發は主として珈琲・カカオの栽培に基く。サンパウロ州は其の中心にして、サンパウロ市の迅速なる發達と其の繁盛と、外港サントスが此の國第一の貿易額を示せるは主として之に負ふ。



都會人口  
リオデジャネイロ 一三〇萬

サンパウロ 四五〇萬

バヒア 二九〇萬

メルナンブコ 一五〇萬

サントス 三五〇萬

第七十五圖

サントス港と珈琲樹

珈琲・カカオの取引金額の四分の三はサントス港に於てせらる。サンパウロには我が總領事館あり。

ヘトロポリスは首府の北にあり、各國使臣の駐在せる所。我が公使館も此處にあり。

首府リオデジャネイロは同名の灣に臨み、人口百二十萬を有し、市街清麗、灣内の風光絶佳にして、珈琲の大市場たり。東海岸の舊都バヒアは煙草、メルナンブコは砂糖、パラは護謨の輸出を以て著はる。ペルナンブコよりは又歐羅巴・亞弗利加兩大陸に海底電線を通ず。マナオスはアマゾン河航の要地なり。

設問

○アマゾン河の交通如何。

○伯刺西爾の氣候と産業とを記せ。

○サンパウロ發達の理由如何。

○我が移民地として伯刺西爾の適否如何。

第四章 南部

地文

大陸の南部にして、アンデス山脈以東なるパラグアイ・ウル

Paraguay Uruguay

グアイの二小國と、亞爾然丁の一大國とを含む。  
**地勢** アンデス山脈は、西境を限り、南方マヂエラン海峽を隔て、フエゴ島に及び、伯刺西爾山地は延びて東北部に互る。此等兩山地の間に廣き平野あり、ラプラタ河之を流る。其の南にパンパス草原あり。又南部アンデス山脈の東側にパタゴニア荒原あり。

**氣候** 地勢の簡單なるに似ず、氣候甚だ複雑にして、北緯度の差大にして、南部は氣候寒冷、北部は甚だ暑し。雨量は一般に少なく、南部は殊に荒涼たり。

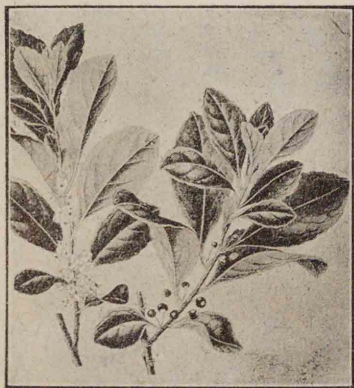
處誌

**パラグアイ** 内陸國にして、ラプラタ河の支流パラグアイ河之を貫流し、交通

第七十六圖

パラグアイ茶

パラグアイ茶は一種の強壯劑なり。面積一萬六千八百八十里。人口八〇萬。



第十七版



アマゾン流の森林

第十八版



アグカンコア連山



ロイネッヂデオリ



スレイアスノエブ

の便宜と人文の發達とを與ふ。流域よりマテを産す、パラグアイ茶是なり。首府アスンシオンは交通の衝にあり。

アスンシオンの  
人口 九萬餘  
面積 二〇〇〇万里  
人口 一三萬

ウルグアイ

Asuncion

本洲中最小の國なれども、地味能く牧畜に適し、牛羊の飼養盛に、家畜の數は人口の二十九倍に當り、其の比、他國の遠く及ばざる所なり。されば肉類、肉エキス、羊毛等は殆ど輸出品の全部を占め、首府モンテギデオは其の輸出港として、又本國の門戸として、市況繁昌、船舶出入の頻繁なる南米に冠たり。

モンテギデオ  
人口 三六萬

面積 一、九三〇万里  
人口 七、七〇萬

亞爾然丁

Argentina

面積我が國の四倍餘、南米第二の大國にして、國の大部をなせる平野の北部はチリ、中部はパタゴニアにして、地味能く農牧に適し、南部はパタゴニアの荒地なり。東北部はラプラタ河ありて交通に便なれども、西部はアンデス山脈連亘して、智利國との間に一大障壁を形る。

小麥は英國に於ては合衆國産を驅逐せり。

此の鐵道は歐洲より本洲の西岸に出づるに十一日を短縮したり。

パンパス地方を主とし、パタゴニア地方を副として、到る處牧畜盛に行はれ、規模甚だ大にして、羊・牛・馬・山羊等家畜の數は人口の十五倍に當り、羊毛の産額は世界第二位に在りて、屠殺の規模の壯大なる合衆國に劣らずといふ。肉類の輸出も亦甚だ多し。パンパス地方は地味豊穰なるを以て、近時農業大に興り、玉蜀黍・小麥・亞麻實等の産多く、今や畜産を越えて國內第一の産業となり、小麥の如きは世界有數の域に進み、海外に於ては合衆國産を凌駕せん勢なり。又北部のチ、コ平原も近時利用せらるゝに至りぬ。

産業の發展と氣候の溫和とにより、交通機關の整備せること南米第一なり。西北の鐵道線路は將にボリギア國に連絡せんとし、西方智利のバルパライソとの間は既に開通して、南米唯一の東西横貫線をなす。又バヒアブランカより太

Valparaiso  
Bahia Blanca

大阪商船會社南米航路

横濱 神戸 長崎 香港 新嘉坡 ダーバン ケープタウン リオデジャネイロ サントス ブエノスアイレス

都會人口

ブエノスアイレス 一〇〇萬  
バヒアブランカ 七

亞爾然丁の東南海中にフォークランド諸島あり。面積は我が四國島に近けれども、氣候寒冷住民僅に三千餘人なり。牧羊・捕鯨行はる。英國の領土なり。

平洋に出づるものも竣工近きにあり。ラプラタ河の水運の便は南米中比なく、伯刺西爾との間に定期汽船の往來あり。近時、大阪商船會社は本國に至る航路を開始せり。首府ブエノスアイレスはラプラタ河口に臨み、水陸交通の要衝を扼し、畜産農産の市場として市況益々隆盛に、人口百四十萬、實に南半球第一の大港市たり。其の他交通・産業の中心地として發達せる都邑尠からず。本國は獨立以來、施政宜しきを得、國內平和、産業盛大、交通至便にして、國運の進歩と人文の發達とは南米に冠絶せり。近時、西・伊等歐洲の移民多く、政府も之を歓迎して國力の發展に努む。我が國との貿易は初期なれども、團扇・絹織物・陶器等は有望なる商品なり。

設問

○亞爾然丁の産業と地勢との關係如何。  
○アンデス横斷鐵道に就きて知る所を述

べよ。  
○亞爾然丁の國勢を問ふ。

### 第五章 西部

#### 地 文

南米の西部は太平洋斜面及びアンデス山地にある智利・ボリギア・秘露・エクアドル及びコロンビアの五國を含む。  
**地勢** 域内の大部は高峻なるアンデス山脈蟠延し、數多の火山此に噴出して、世界屈指の火山地方を形り、アコンカグア・コトバクシを始めとして、六千米以上に達する高峰尠からず。されば、域内殆ど平地なく、只コロンビアの東南部とボリギアの東部なるセルヴス地方あるに過ぎずして、海岸平野の見るべきものなけれど、良港に乏しからず。地勢上河

第七十七圖

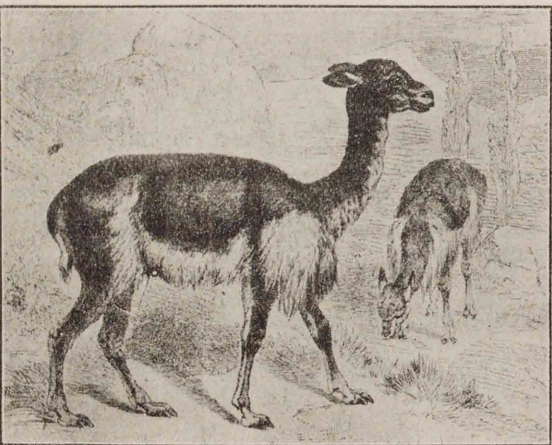
コンドル鳥

コンドル鳥とリヤマ・アルパカ等は本地方特有の動物なり。

第七十八圖

リヤマ

面積 五萬方里  
人口 三萬萬



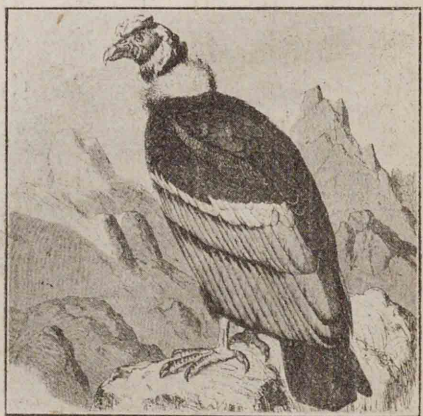
流の大なるものなく、アンデス山脈中に於ては河流は主として縦谷を形り、迂曲して大西洋に注ぐ。

#### 氣候

大部は熱帯に屬し、高度に依りて氣候

帯を分つと、高地が低地

よりも人口多きことは、共に北米の南部に類す。雨量は南緯三十五度以北は概して尠なく、アタカマの如き沙漠をなせる所あり。

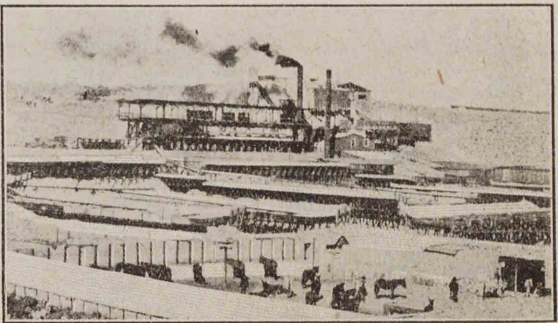


#### 處 誌

**智利** 幅は狭きも長きは緯度三

第七十九圖

智利硝石工場



硝石の産は世界第一なり

最も主要なる産業は鑛業にして、硝石及び銅・銀・金等の貴金屬に富み、北部の硝石は年額一億五千萬圓に上り、イキケを其の輸出港とす。銅は世界屈指の産地たり。工業は南米中最も發達せるも、尙ほ未だ國內の需要を充たすに過ぎず。

十八度に亙る、世界最長の國なり。北部は熱帯に屬すれども、雨量極少のためアタカマ沙漠をなし、硝石を名産とす。中部には海岸山脈とアンデス山脈との間に狭長なる縦谷ありて、最も農業に適し、麥類・果物等の産あり。有名なるアコンカグア山は其の東境にあり。南部は多雨濕潤にして、人口稀薄、林業・漁業を生業とす、又牧畜も行はれ、羊毛を産す。

都會人口

サンチアゴ 三萬  
ワルパライソ 一八  
イキケ 四

第八十圖

ワルパライソ港

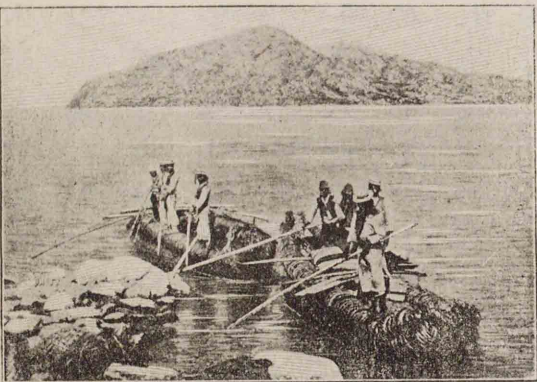
第八十一圖

チチカカ湖と草舟

サンチアゴに我が公使館あり。

國內交通能く開け、沿岸の航通便

利にして、イキケ、アントフ、ガスタ、ワルパライソ等の良港尠ならず。又Valparaiso 鐵道は北はボリギアのオルロに通じ、東はアンデス横斷線によりて亞爾然丁の首府に至る。



ワルパライソは首府サンチアゴの北西にありて其の外港をなし、海陸交通の衝に當り、貿易の盛なる本國第一なり。我が東洋汽船南米航路は



本港を終點とす。大陸とフエゴ島との間は、有名なるマヂエラ  
ン海峽にして、世界交通の要路たり。

面積  
十萬八千方里  
人口 約三〇〇萬

**ボリギヤ**

*Bolivia*

智利の東北に位せる内陸國なり。西南部はア

ンデス山地にして錫・銀等の鑛産に富み、オルロ・ポトシを其  
の中心とす。西境にあるチチカカ湖は本洲の最大湖にして、  
三千八百米の高處にあり。東部はマデイラ上流のセルヴス  
の一部をなし、護謨の産多し。首府ラパスは政治・産業の中樞  
にして、オルロは交通の中心  
*Ti-ti-caca*  
*Madaira*  
*La Paz*

地なり。此の國は國勢振はず、  
殊に海岸地方を智利に奪は  
れてよりは、外國の港を借る  
の外なし。

第八十二圖

カカオ

**祕露** 一般にアンデスの



面積約  
十二萬方里  
人口約  
四〇〇萬

**都會人口**

リマ 十四萬餘  
カリヤガ 四萬餘

リマに我が領事館あり。

山地にして、銀・銅・石油等の鑛産多し。アルパカリマの絨毛、鳥  
糞層の特産もあり。太平洋岸は概ね沙漠なれども、灌漑の利  
ある所は地味肥沃にして、綿・砂糖・珈琲を産す。西北部には哥  
加、東部には護謨、規那・カカオ等の産あり。内地の交通は一般  
にリマを用ふるも、鐵道も近時漸く開けて、パカスマヨ・カリヤ  
オ・モレンド等の諸港を起點とせり。就中、カリヤオよりオロヤ  
*Mollendo*  
*Pacasmayo*  
*Callao*  
*Oroya*

に至るものは、海拔四千八百米に近き峠を通ず。首府リマは  
西班牙風の市街にして、ピサロの建設に係る。其の外港カリヤ  
オは本國第一の良港にして、西岸航行船舶の出入繁く、亦我  
が東洋汽船會社汽船の寄港地なり。  
*Pisarro*  
*Lima*

此の地方はインカ帝國の舊地にして、其の首府たりしク  
スコには今尙ほ當時の遺址あり。此の國は元、西班牙移住民  
の設立したる國なるが、智利と戦ひ敗れてより、國勢振はず、  
*Cuzco*



近時稍、挽回の氣運に向ひ、本邦人の在留せるもの多し。

**エクアドル** Equador コトバクシ・チンボ

面積約 二萬方里  
人口 一五萬

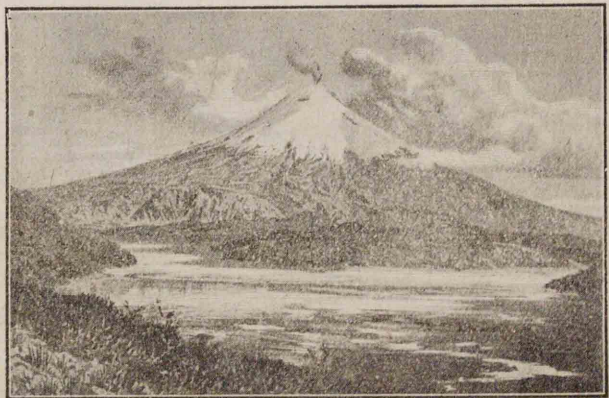
第八十三圖

コトバクシ火山

コトバクシ火山は世界最高の活火山なり。

キトーは約三千米の高さにあり。

ガラパゴスとは西語にて龜の意なり。



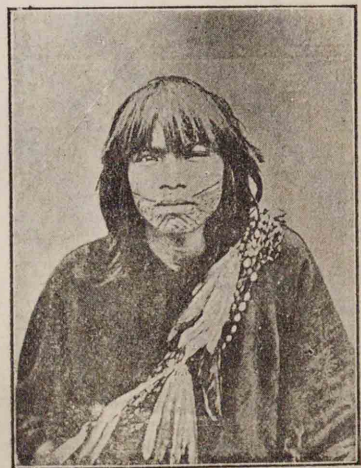
此等物産の輸出盛に、首府キトーは Quito 其の位置高きを以て名あり。西方七百餘哩の海上に火山島ガラパゴス諸島あり。巨大なる龜の住するにより此の名あり。本國の領土なれど、パナマ運河西方の要害に當るを以て、

合衆國は之が經營に努む。

**コロンビア** Colombia 西部山地の金・銀

面積約 一、四〇〇方里  
人口約 五五〇萬  
第八十四圖

アンデス山中の亞米利加印度人



東部平原の砂糖・珈琲及び牛・馬等は本國の富源なれども、國勢次第に萎靡して振はず、國內の開發も未だ充分ならず。マгдаレナ河は Magdalena 交通上重要な位置を占め、首府ボゴタと河口附近の諸港との連絡に便す。バランキリ Barranquilla は商業の中心地にして、コロンビア港は其の外港なり。

設問

○西部地方の共通産物を挙げよ。  
○智利の硝石は如何にして生じたるか。

○西部地方と我が國との關係如何。  
○ガラパゴス諸島は何故注目すべきか。

### 第六章 總論

#### 一 地 文

**地勢** 形略、三角形をなし、コルデリェラ山系(アンデス山系)は太平洋岸に近く南北に連互し、本洲最高のアコンカグア山を始め、世界最高の活火山たるコトバクシ山等、數多の火山此に挺立し、長さ實に世界第一にして、其の高さヒマラヤ山系に次ぎ、又世界屈指の火山地方なり。其の他は、北にギアナ山地、東に伯刺西爾高臺あれど、何れも低夷にして、大部分は茫漠たる一大原野をなし、オリノコ・アマゾン・ラブラタ等の大河はアンデス及び平野の水を集めて大西洋に注ぐ、太

南米には六千米以上の秀峰七あるも北米にはアラスカのマツキンレイ山一あるのみ。

第八十五圖 断面圖

山嶽高度比較

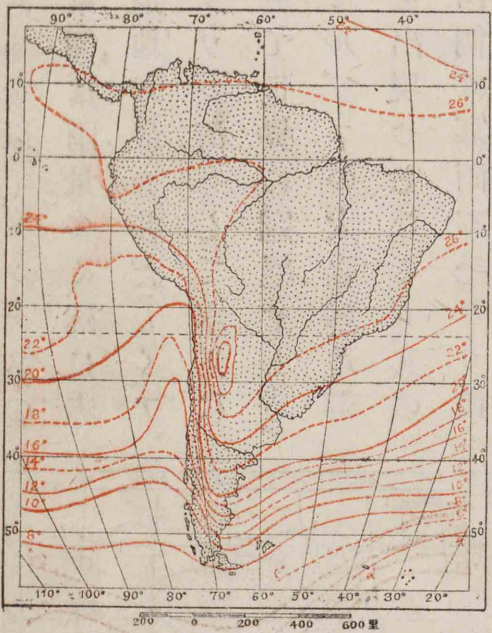
アコンカグア	七〇〇〇米
アンバト	六九〇〇
フラスカラ	六七〇〇
リウリアイリア	六七〇〇
コトバクシ	六〇〇〇



河名	長	流域
アマゾン	1579里	46萬方里
ラブラタ	1200	20
オリノコ	560	6

第八十六圖

一月等温線圖

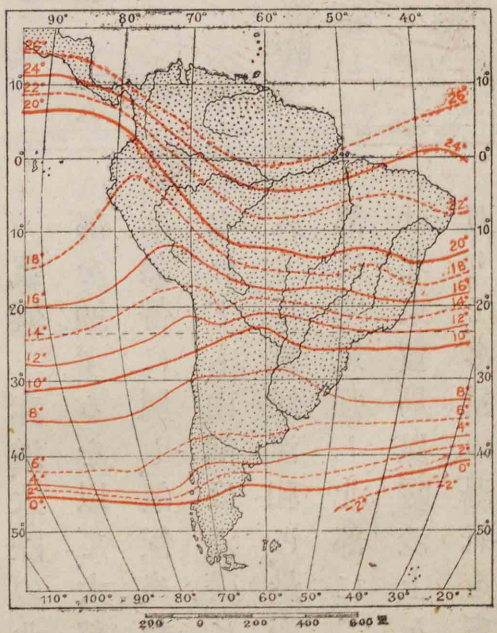


平洋面には長江絶無なり。海岸線は單調にして出入少く、又岬灣屬島の少きこと亞弗利加洲よりも甚しく、唯だ西南部に峽灣式の出入多く、マヂェラン海峡を隔て、フエゴ島あるのみ。されど、良港の發達せるは亞弗利加洲の遠く及ばざる所なり。

#### 氣候 赤道大陸の北

部を通ずるを以て、大部は熱帯に屬し、氣候炎熱なれども、南部は温帯に入りて氣候温和に、最南部は寒氣強し。北部にては北東貿易風暖流上を互りて、多量の濕氣を齎

第八十七圖  
七月等温線



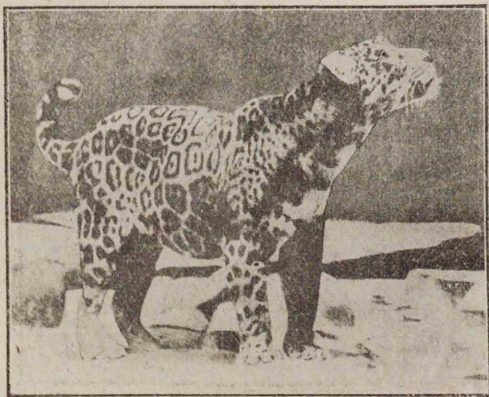
らすを以て、アンデスの東側は雨量多く、殊に赤道地方最も甚だしく、アマゾン河をして水量に於て世界に冠絶せしめ、セルブスの大森林地帯を出現せしむるも、其の西側は寡雨不毛なり。南部にては南東貿易風は、其の濕氣を先づ伯刺西爾高臺に吸収せられて、内地に多くの雨を與へず。之に反し最南部は西風卓越するを以て、アンデスの東側は、寡雨の極パンバスの荒地をなせるも、西岸は雨多し。

生物 本大陸には固有の生物少なからず。中には濠洲と

本大陸には濠洲にある有袋類を見る。  
第八十八圖  
南米の雨量分布



パカ等の有用動物及び鱷・大蛇等を特有とし、鳥類は偉大なるコンドル・リアより、蜂雀の小に至る迄其の種類多し。植物には護謨・規那・哥加・珈琲・カカオ・龍舌蘭等の有用植物多く、マホガニーの良材、美麗なる花卉等亦夥だし。



共通のものあり。動物にはピューマ・チアグル等の獍猛なるもの、タピア・食蟻獸・樹懶・鎧狸等の珍奇なるあり。又本陸唯一の駄用動物たるリマ・絨毛を供給するアル

第八十九圖  
ゲアグワル  
リアは亞米利加  
駝鳥とも云ふ。

第九十圖

鐵狸(アルマゲロ)

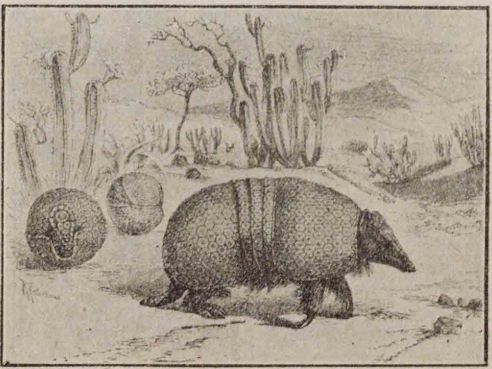
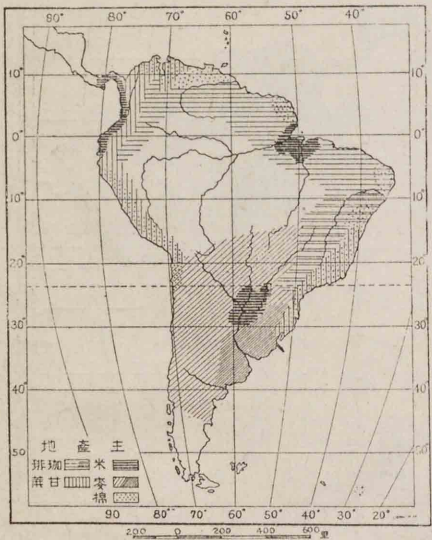
鐵狸は貧齒類に屬し、身長一三尺、體は堅き鎧の如きものに保護せらる。前肢に鋭き爪ありて穴を穿つ。南米各地に棲む。

第九十一圖

南米農産分佈圖

クエブラコは樹皮にて解熱劑となる。智利、亞爾然丁に産す。又皮革を鞣すに用ふるものもあり。

二 人文  
産業 北米と同じく新大陸の一部なれど、開發後れたれば、農牧は尙ほ主要なる産業をなし、熱帶地方には珈琲・カカオ・綿・甘蔗・規那等を産し、殊に珈琲は伯刺西爾を世界第一となし、カカオはエクアドルを、甘蔗・綿は伯刺西爾を主産地とす。又パラグアイ茶、バナマ帽、クエブラコ等の特産物あり。温帶地方の穀産は近年盛大に赴き、亞爾然丁の如きは世



第九十二圖

樹懶



界大穀倉の一たるに至れり、林産は北部の森林に護謨・マホガニー・染料等を産す。牧畜は本洲主要生業の一なり。亞爾然丁・ウルグアイは世界最

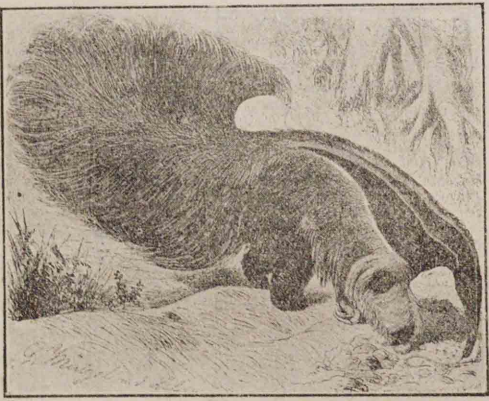
第九十三圖

食蟻獸

樹懶・食蟻獸は共に貧齒類にて前者は中部南部の林中に棲み、後者は北部に多く、全く齒を有せず、長き舌にて白蟻を捕食す。

大牧場の一にて、羊・牛等の飼養盛に行はれ、羊毛は濠洲と競争の域に進み、又肉類の産出も夥多にして、多くは凍肉となし、或は乾燥して歐洲に輸送す。

アンデス山地と伯刺西爾山地とには鑛業よく行はれ、銀・銅・錫・金等の



金屬を産す。錫はポリギア、銀は祕露を第一とし、ポリギア、智利之に次ぐ、智利の硝石、銅、伯刺西爾の金、金剛石、祕露の鳥糞亦名あり。

工業は近時漸く勃興せるも、尙ほ未だ盛運に至らず。僅に農牧と關聯せるものに係り、一般に原料品、食料品を輸出し、工産物の輸入を仰ぐ状態にあり。

**交通** 開發の低度なると、地勢との關係より、河川の利用不充分にして、交通機關の設備不完全なり。アマゾン大河の如きも、利用せらるゝは一部に過ぎずして、舟楫の利ラブラタ河を第一とす。鐵道は漸次其の線路を延長し、亞爾然丁の如きは殆ど二萬哩の線路を有し、特にアンデス横斷線の如き注目すべきものあれど、一般に資本の缺乏と工事の難澁とにより、其の發達甚だ遲し。但し設計せられたる線路は長

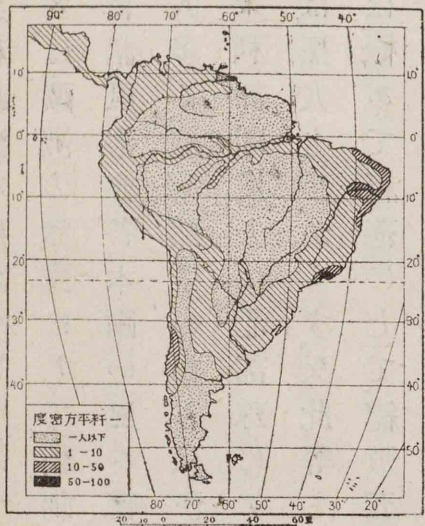
近時アルバイソより已成鐵道により、アエノスアイレスに出で、ラパス、キトより中米を貫き、墨西哥にて二分し、一は桑港に、一は紐育に至る大鐵道の計劃あり。之を全米鐵道と云ふ。(中米以北は已成)

く、バヒアブランカより太平洋に至るものも將に竣工せんとし、北部横斷線の企圖を試みるものあり。沿岸航海は能く行はれ、英、米、獨、日等の汽船多く之に従事せり。我が東洋汽船の南米航路も次第に隆盛に向はんとす。海底電線は沿岸に連絡せるもの外、他の大陸に達するものあり。

**住民政治** コロンブスの亞米利加發見後、葡、西兩國の勢力範圍定められしが、一五〇

〇年に發見せられたる伯刺西爾は葡領となり、其の他は西領たりき。されど、兩國の植民地は一八一〇年、智利の獨立運動を魁として、北の一部を除くの外、何れも獨立して

第九十四圖 南米人口密度



共和政體を建設するもの十國を數ふるに至れり。其の主權者は歐洲の移民にして、伯刺西爾には葡人、他には西人多く、言語風俗亦各、本國の風を帶ぶ。其の他近時移住したる獨・伊人多く、亞爾然丁の如きは伊人の勢力最大なり。土人たる亞米利加印度人は、北部殊にアンデス地方に多く、又東北部には黒人も少からず。又此等と白人との混種甚だ多し。人口尙ほ極めて稀薄にして、總數五千萬に及ばず。富源の開發甚だ不完全なりとす。

本洲の諸國は建國日尙ほ淺きがため、内憂外患相踵ぎ、又人力と資本とに缺乏せるを以て、國紀振興せず、動もすれば全米主義の犠牲たらんとすれども、亞爾然丁は最も富強にして、智利・伯刺西爾と南米の覇を競へり。

**我國との關係** 我が條約國は伯刺西爾・亞爾然丁・智利・祕

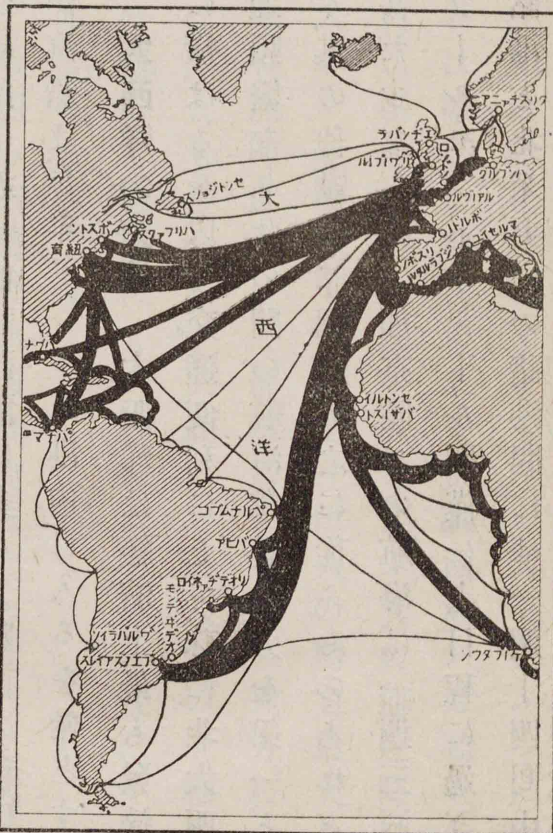
亞爾然丁・伯刺西爾・智利は南米の強國と稱せられ、人之を南米のA・B・Cと云ふ。

露ボリヰア・哥倫比亞の六國にして、伯刺西爾・智利の二國に公使館を設置し、後者をして亞爾然丁・祕露の兩國を兼攝せしめ、又重要な地には領事館を置く。我が汽船は太平・大西洋岸の諸港に航路を開けるが、彼我貿易未だ盛大ならず。我が移民は近時伯刺西爾に多く、千數百の移民を載せたる我が汽船は、毎年サントス港内に入るを常とす。

**大西洋の交通** 大西洋は經濟上最も發達せる歐米の間に横はるを以て、交通便利にして、殊に北大西洋に於ては航通頻繁なり。此の間の航海業者は英を第一とし、獨・佛之に次ぐ、其の他歐洲諸國船の之に従ふものあれど、米洲諸國船は甚だ少なし。英と加奈陀との航海は一週三回にして、リヴール・モントリオール間僅に七日程に過ぎず。其の他歐洲諸港と北米東岸の諸港間には一週十四回、中米及び西印度

第九十五圖  
大西洋交通  
略圖

日	6.	—リヴァプール	3043	哩
同	7.5	—ハンブルグ		
同	7.	—ルアーヴル		
同	9.	—アントワープ		



葡萄牙のリスボン、佛のルアーヴル、伊のジェノア等に於ては紐育を第一とし、モントリオール之に次ぐ。英米・英加間の航路は氷山の危険のため直航路より南せり、又南亞弗利加・濠洲の發展と共に、此等と歐洲との交通も漸く盛に

間には月二十七回、南米とは月二十八回の航海あり。其の發着地は歐洲にては英の利物浦、ブール及びサザンプトン、獨の漢堡、葡

して、ケープタウンは其の終點又は經由地として重要な地位を占む。海底電線は沿岸の連絡は勿論、大西洋横斷線數多ありて、兩米と歐洲との通信敏活なり。就中、英・米間のもの最も多し。無線電信局は四大陸の沿岸各處にあり、殊に歐洲のものは有効範圍の世界無比なると、大西洋の狭きとにより、歐洲と北米間に於ては不通距離甚だ短小なり。

設問

- 南米大陸に於ける我が條約國を擧げ、彼我の關係を述べよ。
- 南米の氣候と産業との關係如何。
- 南米の住民と將來に就て述べよ。
- 南米に於ける最も主要なる港市五を擧げ

其等發達の理由を述べよ。

- 南米に於ける最も優勢なる國家を擧げ其國勢を述べよ。
- 南米の鐵道交通に就きて知る所を述べよ。
- 南北兩米と歐洲との交通を比較せよ。

# 第七編 大洋洲

## 第一章 緒論

濠太刺利亞大陸とニューギネア以東、經九十度に互る太平洋中に散在せる無數の島嶼を總稱するものにて、オーストララシアと太平洋諸島とに大別し、濠太刺利亞大陸、タスマニア、ニュージールランドは前者に、メラネシア、ポリネシア、ミクロネシアは後者に屬す。其の土人は盡く蒙昧野蠻にして、元は洋中の孤島に據りて獨立を稱せしものあれど、今は凡て歐米諸國に分割せられ、全域一の獨立國なし。

## 第二章

### 濠太刺利亞聯邦

附ニュージールランド  
The Commonwealth of Australia, New Zealand

### 地文

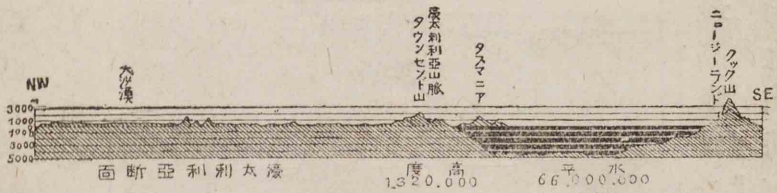
面積 五萬方里

第九十六圖

大カンガル

第九十七圖

断面圖

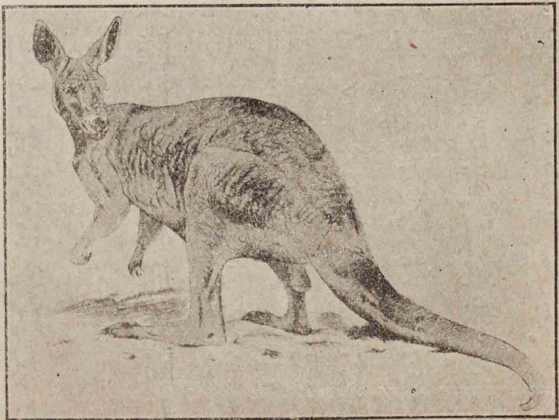


### 位置境域 濠太刺利

亞大陸とタスマニアを含む。濠太刺利亞は南回歸線と東經百三十五度とを中心として、南半球の大洋中にあり、其の形狀ギネア灣以北の亞弗利加大陸に類似し、面積歐洲の八割に過ぎざる世界最小の大陸なり。

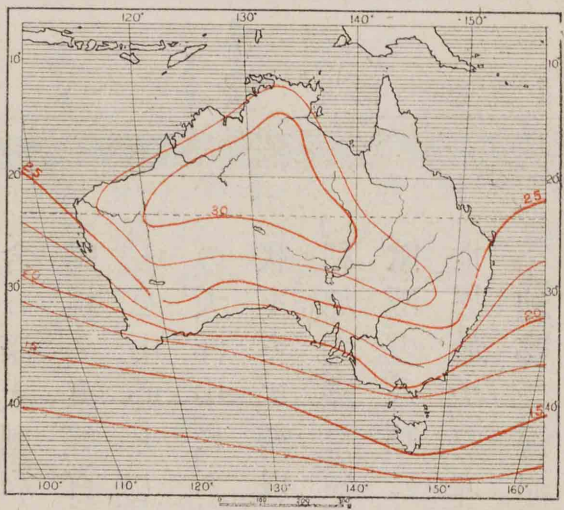
### 地勢

海岸線は北にヨーク・アルネム兩半島に擁せらる、カーペンタリア灣、南に濠太刺利亞大灣及びスペンサー灣あり。一般に出入極め





第九十八圖  
七月等溫線



最高峰コシエスコ山も尙ほ二千餘米に過ぎず。南東部には消火山甚だ多し。内地は概ね緩漫なる波狀の低地なり。

て少なく懸崖又は密林等ありて、東南部を除く外、良港に乏しく、東北の海には幅數十里、長さ約五百里に亘りて斷續せる一帯の大堡礁の、海岸に近く防波堤の状をなせるあれど、其の内側は却て航海に容易ならず。

此の大陸は亞弗利加と同じ高原性の大陸にして、東部に東濠太刺利亞山脈連亘し、バース海峽を距て、タスマニアに連る。其の東南部は高峻なれども、

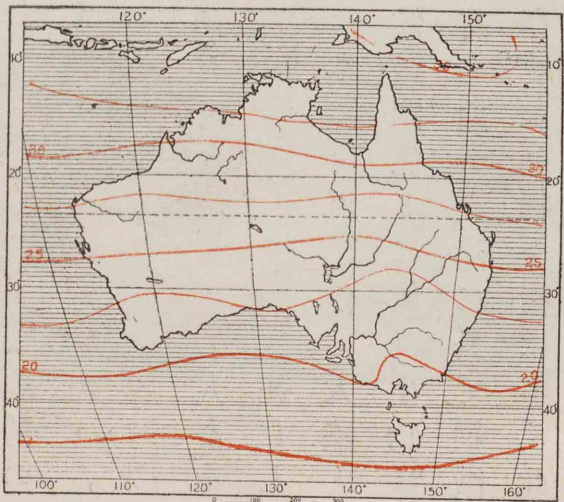
暖流上を互る南東貿易風は、多くの濕氣を齎せど、概ね東の山脈に吸収せらるれば、其の西斜面に、此の山脈に源を

發せるマレー河あるも、之より西に至るに従ひ、次第に雨量を減じ、鹹湖・草地を生じ、遂に荒涼荒漠たる沙漠となる。西部に卓越せる西風は寒流のため濕氣少く、沿岸地に多少の雨量を與ふるのみにて、殆ど内地に影響せず。

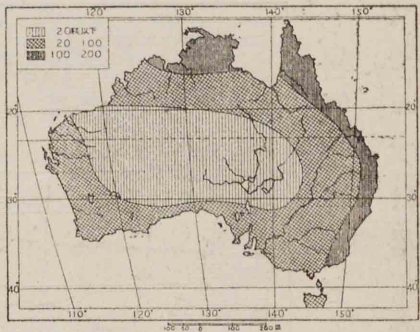
氣候・生物 北半は熱帶に屬

し、暑氣強けれども、雨量は比較的少く、南部は溫暖にして、タスマニアは最も良好なれども、内地は酷熱寡雨にして沙漠

第九十九圖  
一月等溫線



第百圖  
雨量分布圖



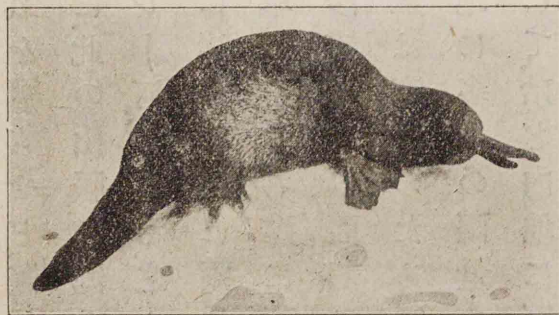
的氣候の特徴を呈し、人類の居住に適合する所廣し。これ本大陸の輪廓の單調と地勢の配合等に因る所多しといふべく、かゝる内地より吹く熱風は、遠くタスマニアに至るまで草木人畜を傷害すること甚だし。

本陸固有の動物は生きたる化石といはる。

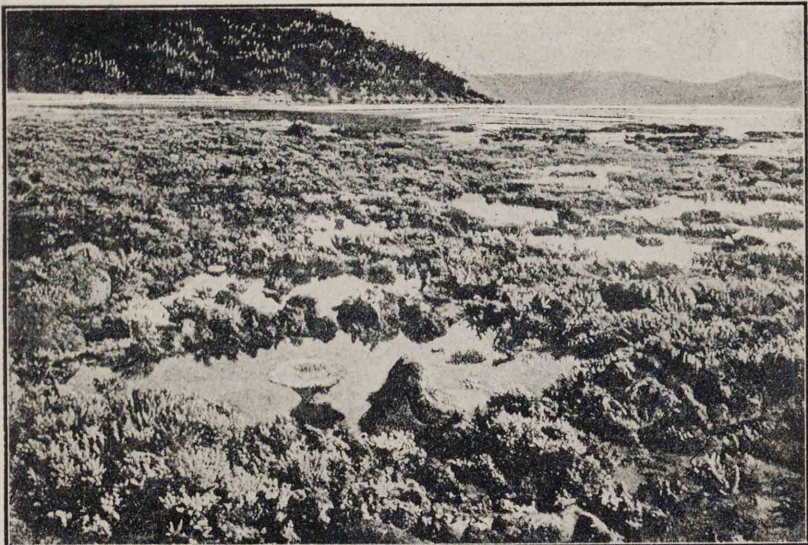
第百一圖  
鴨嘴獸

ユーカリ樹は其葉極少なれど高さ四百尺以上に及びて獨逸コローンの塔を凌ぐ、一本を運ぶに貨車百輛を要す。

本陸は夙に他の大陸と隔離せると、氣候の關係とに依り、生物は著しく特色を有し、他の大陸に於て絶滅し、化石として存せる動物今尙ほ多く此に生息せり。各種の有袋類・鴨嘴獸・エミュー・鳥食火鶏及びユーカリ樹等は即ち此の類にて、現今優



第二十一版

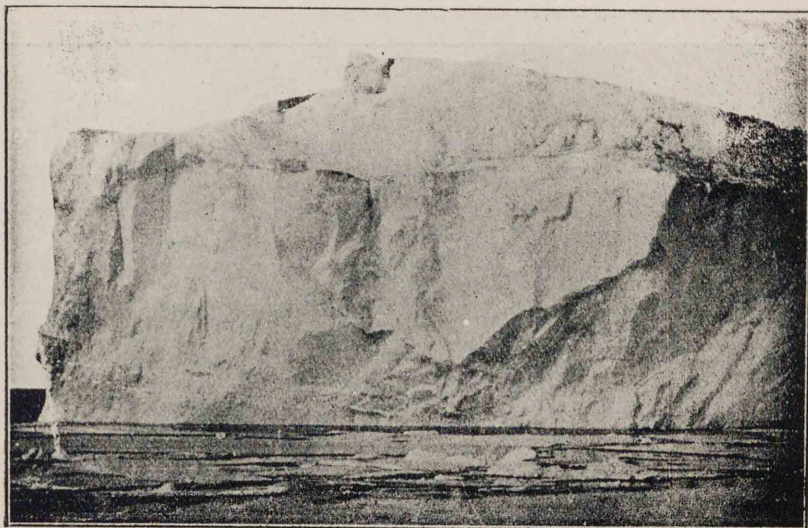


大 堡 礁

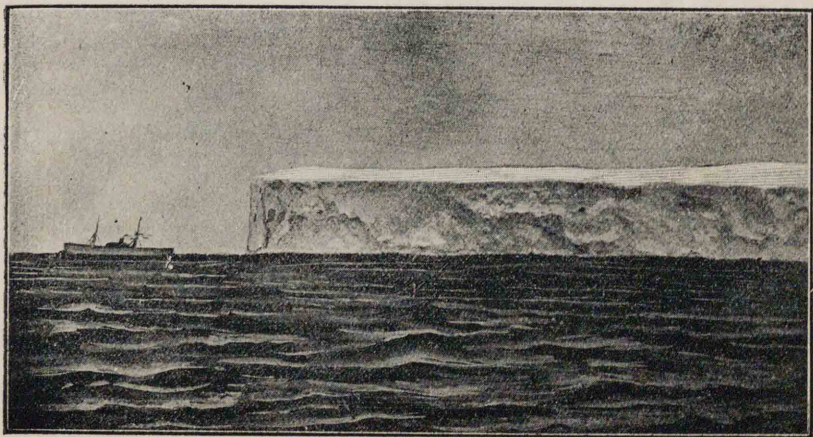
第二十二版



スブルア南のドンラージュニ



北極の氷山



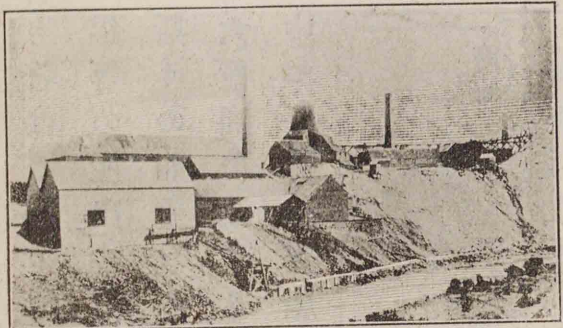
南極の氷山

勢にして有用なる生物は、移民の移植に係るものとす。

### 人文

**産業** 本陸固有の生物は、之を農耕殖産に利用すべきものなかりしも、最初の移民が齎らしたる穀物・家畜は、幸に此

の大陸の風土に適し、農牧の業漸く興り、今や東南部を主として、小麦・玉蜀黍・葡萄・甘蔗等栽培せられ、殊に牧畜は最大の富源なり。就中、羊の飼養は其の主なるものにして、羊毛の産額宇内に冠たり、近時冷蔵法の進歩により、肉類の輸出益増加せり。牧畜に次げる此の大陸開發の一大原動力は金鑛業にして、西部及び東部地方に盛大に、クールガルデー・バララット等最



第二百二圖

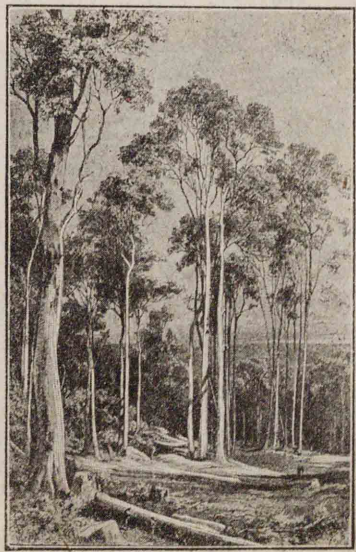
バララット  
金山

貿易總額  
輸出七億九千萬圓  
輸入 八億萬圓  
羊毛輸出額  
二億六千萬圓

第三百圖

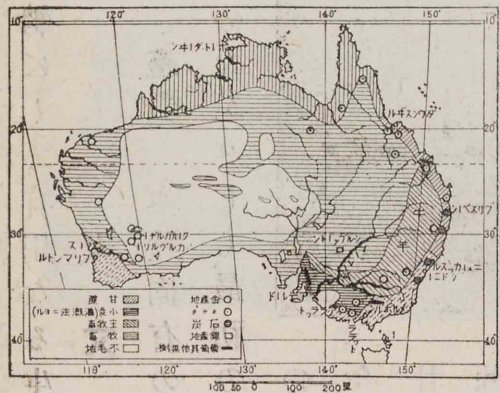
ユーカリ樹

も著はる。其の他石炭・銀・鉛・銅・錫等の産出少なからず。産業斯くの如くなるを以て、約十六億圓に達する外國貿易額中、羊毛等の畜産と、金・石炭等の



第四百圖

濠洲の産業



の産物及び小麦等の農産物は主要輸出品にて、羊毛は主としてシドニー・メルボルンより、石炭はシドニーより輸出せらる。石炭は其の販路廣く、東洋の市場に於て日本炭と競争せり。金は近時産額減少の傾向あり。牧農は到る處往々旱魃のため多大の災害を蒙れども近

鑽井は一千數百口を數ふ、一口に付巨額を要するなり。

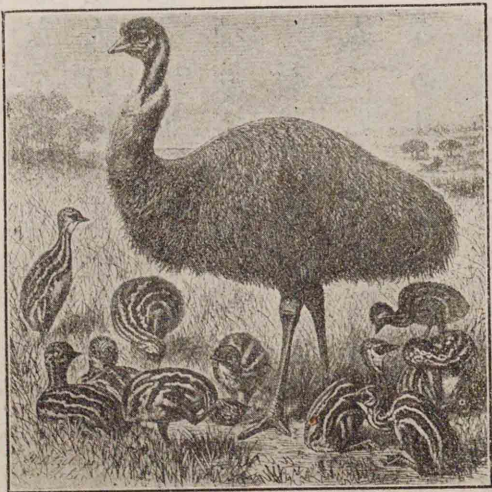
第五百圖

エミュー鳥

時鑽井漸次成功し、其の效果觀る可きものあり。従ひて更に移民の入來を要すと雖も、政府の制限政策と保護貿易とは、却て其の妨害となれる所尠しとせず。

交通

本大陸の位置と其の地勢とは、永く本大陸をして孤立の状態を保たしめたるが、現今に於ける開發進歩は、他の大陸との交通を發展せしめ、今は英・米・日獨の汽船各航路を開き



て往來せり。パナマ運河の開通により、今後一層の繁盛を加ふべし。されど内地の交通は不便にして、鐵道は東南部に稍發達し、西部産金地方亦少しく備はれるも、交通用には多く

馬を使役す。近時南岸の東西線成り、電信線に沿へる南北縦貫線も計畫せらる。海底電線は新舊大陸及び諸島に通ず。プ

リスベーン、ポートダーキン、及びパースは其の主なる起點なり。

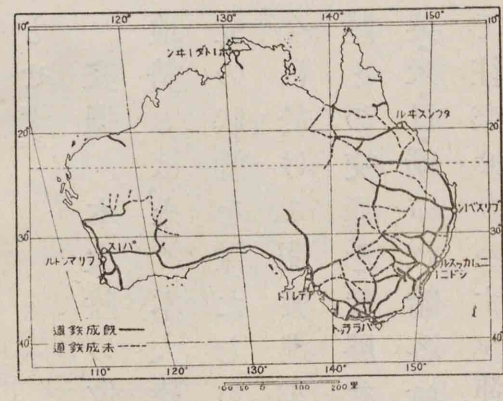
住民 全人口四百五十萬にして、主として英人より成り、此の外に約八萬

の濠太刺利亞族あり。此の種族は皮膚暗褐色、今尙ほ石器を使用する極めて

未開なる蠻人にして、中には食人の蠻習を脱せざるあり。

### 政治沿革

十八世紀末葉、英人キャプテンクックが本陸探検の結果、キャプテンフィリップに率ゐられたる七百名の英人は、ニューサウスウェールズに植民し、彼等の齎したる牛・羊を放ち、



第百六圖 濠洲の交通

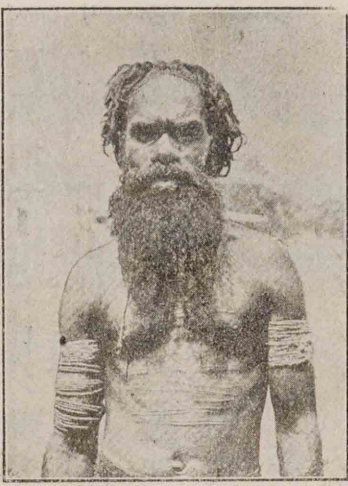
初期の移民は流 謫せられたるものなりき。

牧畜を主生業として、開拓の歩を進め、東方山地に金鑛發見せらるゝに及び、移民は先を争ひて各國より蝟集し、遂に四部を生ずるに至り、又羊毛採取の隆盛は堅實なる發達をな

さしめたり。後、西部地方に金の發見ありて又一部を形り、各英王の下に自治政治を行ひしが、一九〇

一年に至り、更にタスマニアを加へ、六部合してオーストラリア聯邦を組織し、英王の任命する總督

之を統治し、兩院制の議會ありて立法の事に與り、各州は自治權を有せり。聯邦政府の首府はヤスカンバラに指定せられたれども、現時はメルボルンを政府假所在地とす。



第百七圖 濠洲の土人

### 我が國との關係

我が郵船は横濱メルボルン間を航行

都會人口

シドニー 七、〇〇〇  
 メルボルン 六、〇〇〇  
 アデレード 一、九〇〇  
 ブリスベ 一、四〇〇  
 ニューカッス 一、四〇〇  
 パララット 三、六〇〇  
 ホバート 三、九〇〇  
 クールガルヂ 九

面積 一、二萬方里  
 人口 六六萬

し、我が米・羽二重・雜貨を賣り、羊毛其の他の畜産を齎らす。木曜島及び西海岸には邦人の水産業に従事するもの三千餘人あれど、移民制限のため近來大に減少するに至れり。

處誌

東部地方

クィーンズランド・ニューサウスウェールズ・ビクトリアの三州を包含す。大陸中開發最も早く、又最も進歩せり。クィーンズランドは農牧能く行はれ、羊毛と金とは主産物にして、海岸地方には玉蜀黍・砂糖等の産多く、首府ブリスベーンは、其の北方なるタウンズビルと共に此等産物の輸出港として榮え、又ブランクローへの海底電線あり。其の西南方のチャータースタワースは本州金鑛の中心地なり。トールレス海峽の木曜島は眞珠貝の産を以て聞え、邦人の採集に従事するもの少からず。

面積 五、〇〇〇方里  
 人口 一八二萬

シドニーは最も古き都市なり、我が總領事館あり。

ニューカッスルの名は英本國東岸なる同名の石炭産地に因る。面積 一、五〇〇方里  
 人口 一四萬  
 第八八圖

メルボルン



ニューサウスウェールズ州は本陸中最初に開けたる地方にして、全州殆ど利用せられざるなく、羊毛の産は本陸に冠たり。又石炭豊富にして、金・小麥の産もあり。首府シドニーは本大陸第一の都會にして、無比の良港なるビクトリア灣を控へ貿易甚だ盛なり。又濠太刺利亞艦隊の根據地たり。其の北方にニューカッスルあり、炭田の中心地として知らる。ビクトリアは最小の州なれども、羊毛の産と豊富なる金鑛とのため最も能く開發せられ、人口稠密なり。首府メルボルンは此等物資の輸出夥しく、本大陸第二の都會にして、目下聯邦政府の在る所としてシドニーとの競争頗る激甚なり。

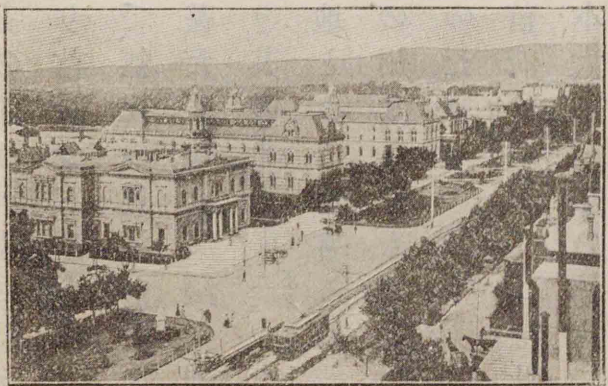
面積 六〇〇万里  
人口 三萬

北部領土  
面積 八〇〇〇万里  
人口 三千  
第九圖

アデレード

面積 一六萬方里  
人口 三二萬

**中部地方** 南濠太刺利亞は土地廣大なれども地味瘠せ  
たれば、牧羊を主とす、東南海岸地方には小麦・葡萄及び銅等  
の産あり。首府アデレードは大陸の重  
要なる港市にして、羊毛・小麦を輸出す。  
中部地方の北、アラフラ海に達する地  
域は北部領土と稱し、人烟稀薄にして、  
Northern Territory  
Ararua  
舊と南濠太刺利亞に含まれたるが、今  
は聯邦の管轄に屬す。ポートダーキン  
は其の門戸たり。  
Port Darwin



**西部地方** 西濠太刺利亞は最大の  
面積を有すれども、大部沙漠なれば開  
發最も後れたるに、近時金産額他州を  
凌ぐの勢あるを以て、漸く開運に向へり。されど人口は尙ほ

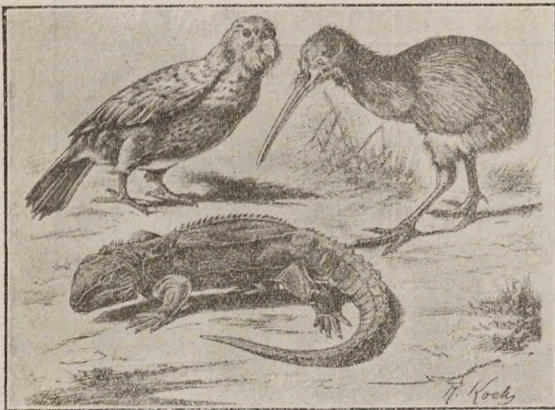
Western Australia

面積 四〇〇万里  
人口 二〇萬

第一百圖

ニュージ  
ーランドの動  
物

- 1 地鸚鵡(左)
  - 2 キギ鳥(右)
  - 3 蜥蜴の一種
- ニュージ  
ーランド  
面積 一七〇〇万里  
人口 一〇〇萬



最も稀薄なり。パースは首府にして、内地なるクールガルヂ  
ー。カールグルリー等の主なる金産地に鐵道を通ず。其の外港  
Kalgoorlie  
フリマントルは西岸第一の良港にして、歐・亞(弗)との貿易盛  
Freemantle  
に、亞弗利加へ海底電線を通ず。西北のブルームには眞珠を  
Boorne  
産す。

**タスマニア** Tasmania 氣候溫和、地味肥沃、

風光明媚にして、大陸人の樂土とせ  
る處、今や土人絶滅し、農牧其の他全  
く英人によりて利用せらる。首府ホ  
バートは繁盛なる港市なり。  
Hobart

**ニュージ  
ーランド** New Zealand

ニュージ  
ーランドは殆ど七千米の  
深海に座する島にして、クック海峡に  
Cook Strait

本島の動植物は濠洲大陸と著しく異なり、翼なきキギギ鳥・飛べざる地鸚鵡・良材と護謨とを供給するカウリ松の如き殊に珍なりとす。

第百十一圖

マオリ人

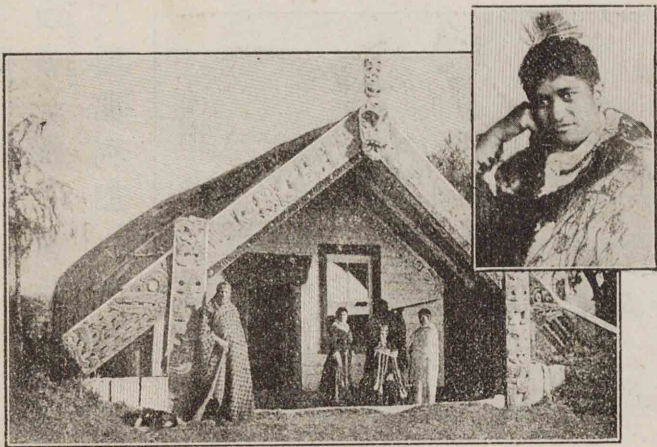
都會人口

ウエリントン

ヨークランド

七〇萬

よりて南北二島に分たる。氣候極めて快和なり。南島には南



府ウエリントンは北島の南東岸に位し、全島第一の都會にし

アルプスと云ふ高峻なる山脈ありて、最高峰クク山の如きは其の高さ我が富士山と伍すべく、氷河低く流れて風光雄壯なり。其の脈延びて北島に及ぶも、北島は土地稍低夷にして幾多の火山崛起し、溪谷の間無数の間歇温泉の噴出せるなど獨特の光景なり。生業は牧畜を第一とし、羊毛・牛酪・肉類の輸出多し。南島は特に盛にして、又金の輸出多く、農業・漁業盛なり。首

て、オークランドと共に貿易盛なり。土人はマオリ人と稱し、勇悍にして、ポリネシア種族中最も開化せるもの、元、十數萬を數へたりしが、今は五萬に過ぎず、特種の文身を爲す。

設問

- 濠洲植民の歴史を概述せよ。
- 濠洲の聯邦政治に就きて知る所を述べよ。
- シドニーとメルボルンとを比較せよ。
- 濠洲の産物を産額によりて順次列舉し、且つ其の産地(州)を述べ、輸出港を記せ。
- 濠洲の地勢と氣候との關係。
- 濠洲の地勢と産業との關係。

第三章 メラネシア

Melanesia

濠太刺利亞の北より北東に連り、大陸の外輪を形れるものをメラネシアといひ、ニューギネア(英・獨・蘭三國分領す)ビスマーク群島(獨逸の保護地)ソロモン諸島(大部英領 小部獨領)サンタクルズ諸島(英領)ニューヘ

メラネシアは黒島の意なり。蓋し黒人の住するによる。



第一百十二圖

ニューギニア土人の船上生活

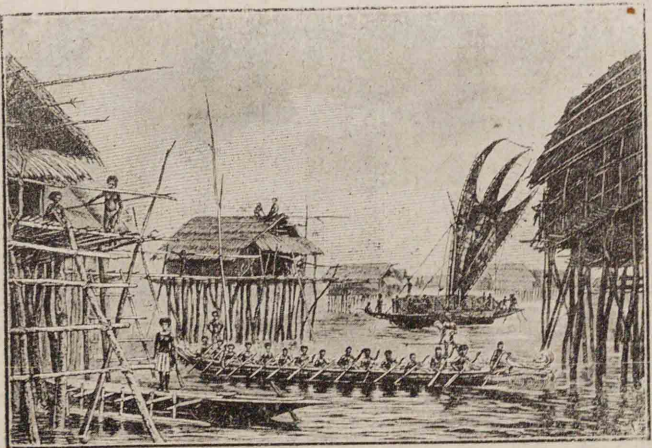
特有の帆船に注意せよ。  
パプア島ともいふ。  
面積 五七〇〇方里  
人口 九一萬

ブライツ諸島(英佛共同保護地)ニューカレドニア(佛領)及びフィジー諸島(英領)等を總稱す。地勢上馬來群島と連絡せるものあり。極めて未開なる黑人の住所なり。

ニューギニア

Torres Strait

より濠洲と隔つ、面積我が本州の四倍餘に當る。世界第二の大島にして、中央の大山脈には四千米以上の高山少なからず。氣候の熱濕と土人の強暴とは開發を妨ぐる事甚だしく、従つて内地の地理今尙ほ不明なり。土人はパプア族(Papua)と云ふ黑人にして、樹上又は水上生活を營むもの多く、又食



第一百十三圖

ニューギニア婦人の文身

ニューカレドニア島  
面積 二〇〇〇方里  
人口 五萬  
フィジー諸島  
面積 一〇〇〇方里  
人口 一五萬

ミクロネシアは小島の意なり。



フィジー諸島

太平洋上に於ける英領中最も主要なるものにして、大小二百有餘の火山島より成る。其の最大なるを并チレヴといひ、砂糖・コブラの産多し。首府スヴは濠米交通の要衝に當り、又南洋諸島の中央にあるを以て、總督は西太平洋上の英國の領土を管理せり。

第四章

ミクロネシア  
Micronesia

太平洋上に於ける獨逸の領地は我が國にて占領せるミクロネシアの外は、盡く英國の占領する所なり。

東經 一三五度  
二七五度  
北緯 二、五度  
面積 一五〇方里

ミクロネシアはメラネシアの北方に散在せる群小島にして、火山質又は珊瑚質なり。コブラ・砂糖・信天翁等を産す。最北のマリアナ諸島は、我が小笠原島に、パラウ・カロリン諸島は馬來群島に連れり。此等の諸島は米・西戦役の際、獨逸が西班牙より買収したるものにて、マーシャル諸島も亦其の有たりき。グアム島は同戦役の結果、米領となりたるものにて、米國の貯炭所として、又桑港・馬尼刺間、我が内地・桑港間海底電線の中繼所として、頗る緊要の地位を占む。ギルバート・エリス等の諸島は赤道を越えて南に延び、皆英領なり。ギルバート諸島中の大洋島は、獨領ナウル島と共に燐礦の産を以て名あり。

獨逸領南洋諸島

位置・境域

我が海軍の新に占領せる南洋諸島は、所謂獨

琉球諸島の面積よりも小にして英國の占領せる所に比して百分一に過ぎず。燐礦の産を以て名ある赤道以南のナウル島のみは、英國の占領に歸せり。

第百十四圖

土人の青年  
ゲアルト  
島土人合宿  
所家屋



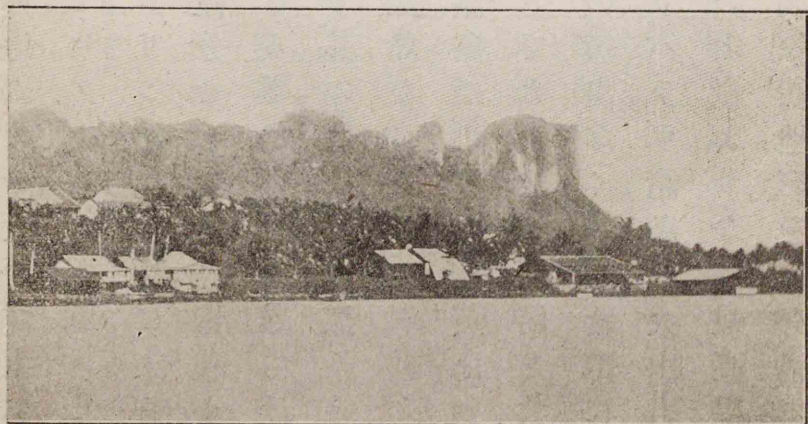
領ミクロネシアの殆ど全部にして、赤道以北の太平洋上に散在せる一千有餘の島嶼なり。之をマリアナ・パラウ・カロリン及びマーシャルの四群島に分ち、カロリン諸島は更に東經百四十八度の子午線を以て東西に區分せらる。各島皆狹小にして、最大なるポナペ島と雖も淡路島に及ばず、其の他は彈丸黒子の如き絶海の孤島なり。マリアナ諸島は小笠原・硫黃島列島の連鎖にして、カロリン諸島と共に海底火山の噴出多く、其の北部には活火山あり。パラウ諸島は火山岩及び水成岩の山嶽よりなり、最高點五六百米の高原狀地形を呈し、沿岸

第一百五圖

ボナベ島の  
外國人家屋

地盤隆起の痕跡著しく、カロリン諸島の火山島は最高九百米餘にして、高臺狀を成す。此等の諸島には珊瑚礁あり、マーシャル諸島はカロリンの東部と共に全く低き珊瑚礁より成り山嶽無し。

**氣候** 諸島皆熱帯にあるも、海洋的氣候にして四季の別なく、乾濕兩季に分れ、乾季は氣溫高く、又貿易風の卓越せる冬半季に比して、無風の夏半季は酷烈なり。最北マリアナ諸島最も溫和にして、其の他も年平均氣溫三十二度乃至三十四度を超え



第一百十六圖

ツューク島  
土人男子

耳朶を穿ち、椰子實及び高瀬貝の環を之に通じて耳飾とす。

トラツクに非ず  
ツュークと發音す。

ず。

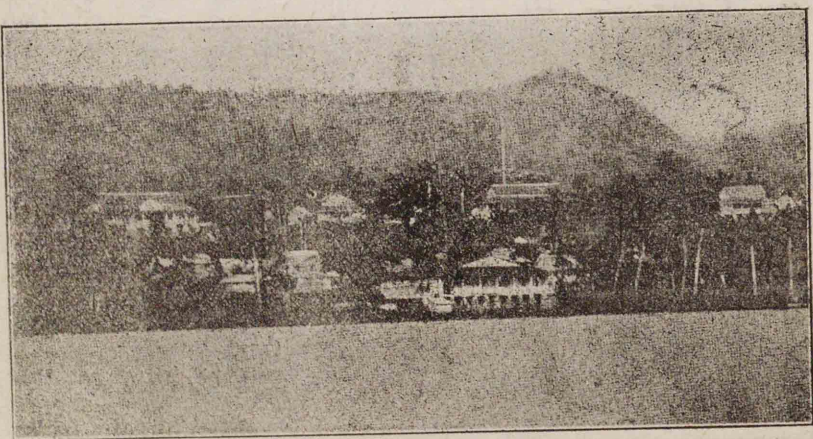
**住民** 人口約六萬千餘人にして、其の五分の一強はツューク島にあり。其の他一千人以上の人口を有する島嶼は十に



充たず。住民はポリネシア族なれど、複雑なる混

血種にして、各群島各島嶼皆容貌風俗を異にす。性質概ね柔順なれども怠惰なり。

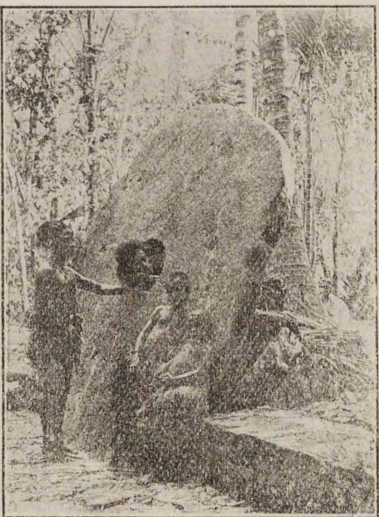
**産業** 熱帯の植物に乏しからざ



第百十七圖

ヤップ土人の寶物の寶物

珊瑚石灰岩の大塊を家寶とし其大と多とを誇る。



れども、地味礪确にして農業開けず、漁利收められず。産物はバラウ諸島の燐礦を第一とし、マーシャル諸島其の他のコブラ之に次ぎ、其の他高瀬貝・眞珠貝・海參等あれども、其の産額大ならず。

交通

獨逸領時代には、年々

獨船四回・英船二回の定期航海あり。ヤップ・サイパン・ツトク・ポナペ・クサイ・チアルト・ナウルの諸島を経由して香港シドニー間

を連絡せり。日本帆船の往復も時々之あり。海底電線はヤップを中心としてグアム・上海及び蘭領に通ず。

政治

マーシャル諸島は一八八五年の占有に屬し、其の他は一八九九年西班牙より買収せし所なり。諸群島は獨逸領

ニューギネア總督の管下に在り。ヤップ、バラウ、サイパン、ツトク、チアルト等に島司を置き、ポナペには特に知事を派して、カロリンを統轄せしめたり。此等の各島には外人の住宅・會社あり。就中、チアルト會社最も有力にして、群島大部分の商權を握りたりき。

第五章 ポリネシア

Polynesia

ポリネシアの本部は布哇・ソサイエチー(ソシエーテ)・サモア及びトンガ等の諸島を總稱す、略百八十度以東、南北回歸線間の太平洋に散布し、亦火山質・珊瑚質のもの多く、布哇諸島には三千米以上の活火山あり。土人はポリネシア族を主とし、中に基督教を奉ずるものあり。

布哇諸島

元、サンドウイチ諸島と稱し、王國なりしが、今

ポリネシアは多島の意なり。

面積 二五方里

第百十八圖

布哇土人の  
饗應

土人はカナカ人  
といふ。

は合衆國の領有に歸せり。其の地全く火山島にして、大洋洲  
 中最高く、最大島布哇のロア山、ケア山等は四千米以上に  
 及び、キラウエアの噴火口は、熔岩の迸  
 溢を以て聞ゆ。地は熱帯に位すれども  
 海洋の影響に依り、氣候比較的溫和に  
 して、地味肥沃、植物繁茂せり。住民は甘  
 蔗栽培を主業とし、砂糖の輸出夥しく、  
 又米、鳳梨、バナナ等の産あり。人口は約  
 二十四萬あり、其中八割は外國の移  
 住民にして、就中邦人は九萬に餘りて  
 最大多數を占め、葡萄牙人、支那人之に  
 次ぐ。土人は年々減少して二萬餘人に過ぎず。首府はオアフ  
 島にあるホノルルにして、太平洋交通の要衝に當れるを以

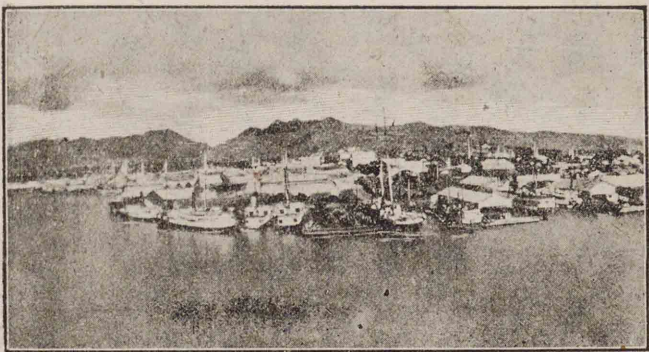


Honolulu

ホノルル人口六  
萬、我が總領事  
館あり。

第百十九圖

ホノルル港



て、濠米亞間航路の寄港地となり、貿易盛にして、我が東洋汽  
 船の桑港航路及び南米航路は往復共  
 に此の港に寄泊す。又太平洋海底電線  
 も此を經由せり。布哇島のヒロ港は要  
 津なり。

サモア諸島の大部は獨逸領なり。ア  
 ピアは交通の要路に當る。ツツイラ島  
 は米領なり。ソサイエチー諸島は佛領  
 にして氣候良好なれば、太平洋の樂園  
 と稱せらる。其の他の諸島は、多く英佛  
 に屬せり。ファンニング島は太平洋交通  
 の中心として注目せられ、其の附近パ

Palmyra

ルミラ島は方一哩半に過ぎざる彈丸黒子の地なれど、英國

の貯炭所となり、パナマ運河開通に伴ひ、軍事・交通上益、形勝の地位を占むるならん。

設問

- メラネシアの區域如何。
- メラネシアに於ける各國の領土を排列せよ。
- ミクロネシアの區域如何。

- ミクロネシアの産物を記せ。
- グアム島の位置を示し、且つ交通上の價値を記せ。
- 布哇島に就て知れる所を記せ。

第六章 太平洋の探検及び交通

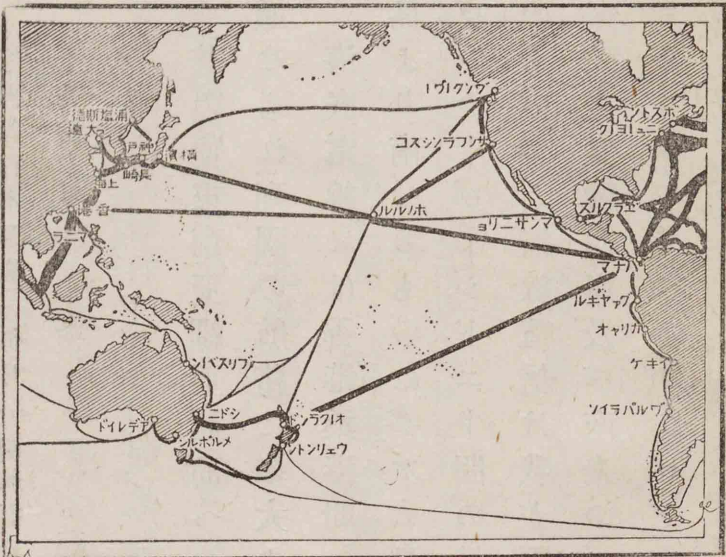
大洋洲の探検と占領 十六世紀の始め、マゼランが世界周航をなしてより、同世紀末ドレーク以下英人の之に倣ふもの相次いで現はれ、又同國人は東印度商會を組織して東洋に活動の基を据ゑ、十七世紀に入りては、ニューギニア・ニュー

ヘブライヅ及びトールレス海峡等を發見せり。此の時に當り蘭人も亦東印度商會を設立し、Bataviaバタヴィア地方を占領し、同國人Jacob de Maireヂャコブドメールは南米の角岬Cape Hornを發見し、初めて濠洲大陸の西岸を見たり。かくて同世紀中葉に及びて、Abel Janszon Tasmanタスマン出て北は小笠原島より南は濠大陸の北岸を航し、始めて濠洲を紹介したり。降りて十八世紀後半に至りて、英人Captain Cookクックはニュージールランドのクック海峡を發見し、濠洲海岸を調査して開拓の端緒を開き、南極地方の陸地を見、更にメラネシア地方より北太平洋・布哇諸島等に就き、確實なる知識を得たり。是に於て本洲は殆ど歐洲人に知られざる處なきに至れり。當時此の地方には蒙昧野蠻なる土人ありて、經濟上の價値極めて乏しく、僅に配流地として英・佛等に用ひられたるに過ぎざりしが、世態の推移と共に英・蘭・西・佛等歐洲列國は漸く

意を太平洋上に注ぎ、大陸及び諸島の大部を占領して其の開發に従ひたり。かくて十九世紀に入り、領土擴張の氣運益盛となり、歐洲列國が亞弗利加分割に熱中せし頃、此の方面も亦多端となり、獨逸も亦其の渦中に投じ、合衆國が米西戰爭の結果として數多の島嶼を割取するや、獨逸は北部のものを買收せしが、此等の島嶼は一九一四年以來の戰爭により、日英兩國海軍の占領する所となれり。

**太平洋の交通** 沿岸交通は勿論、大洋航路も近年次第に盛大に赴き、英・米・日・獨・佛等諸國の船舶主として之に従事し、北部に於ては香港・横濱・ヴンクロー・桑港等を、南部に於ては濠洲東岸殊にシドニーを重なる起點として、其の間の重要な諸港を連絡せり。試みに我が關係せる重なる航路を列舉せん。

第二百十圖  
太平洋交通  
略圖



ローサンチエルス 往航  
サリナクルズ 往航  
バナマ 往航  
カリヤオ 往航  
アリカ 往航

シアトル線(日本郵船、毎月二回、航海日數十六日、(以下同じ)經由地、香港—上海—門司—神戸—四日市の往航—横濱—ゴクトリア—シアトル—タコマ(時々マニラ、上海、長崎、門司、マニラ等にて寄航す)  
桑港線(東洋汽船、毎月三回、航海日數十六日、經由地、香港—上海—長崎—神戸—横濱—ホノルル—桑港  
南米線(東洋汽船、二月一回、航海日數七十日、經由地、香港—上海—長崎—神戸—横濱—ホノルル—桑港—

近時、大阪商船會社は、マニラ、シドニー經由、メルボルン行航路を開始し、日本郵船會社は、桑港・パナマ經由、紐育行航路を開始せり。

濠洲亞弗利加間のものもあり。

イキケール・バルライソ。  
濠洲線(日本郵船) 毎月一回航海日數三十七日、經由地、横濱―神戸―長崎―香港―マニラ―ザンボアンガ(島の南西端)―木曜島―タウンズギル―ブリスベーン―シドニー―メルボルン。  
其の他東南亞細亞諸島への航路あり。パナマ運河既に開通せられ、列國の航路に多大の變更を見るに至らんとす。  
海底電線には香港・桑港間の太平洋線ありて、我が小笠原島より南せるものは、グアム島に於て之と連續せり。其の他ブクラーブー・シドニー間の長距離の外、各諸島間の短距離のもの多し。無線電信は我が國のもの最も著しく、其の他加奈陀・合衆國西岸及び南米のブルバライソ・太平洋中のウエリントン・スブ等のものあれど、有効距離は何れも短小なり。

設問

○布哇と我國との關係。

○大洋洲に於ける英國の軍事上の施設地を挙げよ。

○太平洋に於ける我が航路の重なるものを挙げよ。

○我が各航路につき寄港地を順序に列擧

し、且つ重なる貿易品を述べよ。

○世界交通上に於ける大洋洲及び濠洲の位置を述べよ。

○我が國より倫敦に行くに東西兩道を取らば如何なる線路を選ぶべきか、及び其の日數を記せ。

第七章 兩極地方

北極地方  
Arctic Region

北極圏内の地方をいふ。其の大部は大西洋の一大内海と見るべき北極洋にして、陸地は北米の方面に最も多く、グリーンランドの大島を始めとして大小無数の島嶼あり。其の他歐亞大陸の方面にはノヴァヤゼムリヤ・スピッツベルゲン・フランツヨーゼフランド等ありて、遠淺の海岸をなす。此等を Franz Joseph-Land

グリーンランドの海岸は丁抹領なり。  
スピッツベルゲンには石炭採掘せらる。



第二百一十一圖

エスキモー  
人の生活

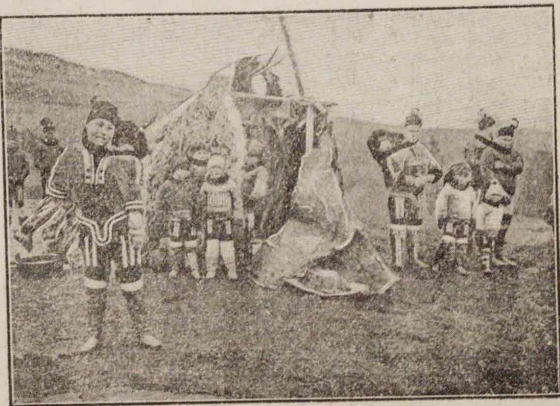
總稱して北極洋諸島といふ。  
灣流の末に洗はるゝグリーンランドの北東部は、暴風・濃霧多く氣温稍高けれども、概して沍寒凛烈にして凍土

第二百一十二圖

北極地方探  
檢圖



をなせる處多く、  
く、  
Parry  
リー島  
は西比  
利亞の東北部と共に世界の寒極とせらる。されば氷山・流氷水面に漂ひ、大部分は年中結氷せり。故にエスキモー人

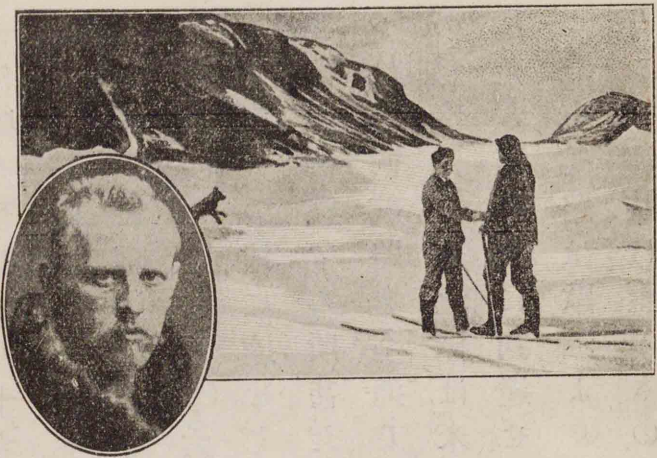


Esquimaux

第二百二十三圖

ナンセンと  
ザアクソン  
との會合  
肖像はナン  
センなり。

北磁極は北緯七十度五分西經九十六度四十四分なり。



が僅に氷屋に原始的生活を營めるのみ。グリーンランドの

ウペルニギクは人類居住の極北地とせらる。但し極熊・極狐・鯨・馴鹿・海豹・鳥類等の動物は甚だ多し。

斯の如くなれば、本地域は南極地方と共に夜見國たりしこと永く、探檢の事業度々行はれたるも、充分其の効を奏せざりしが、十九世紀に入るや、此の方面の研究勃興して諸種の發見續出し、就中、ブーシア半島に於けるヂームス・ロス、の北磁極の發見、  
John Franklin  
James Ross  
Boothia  
Nordenskiöld  
McClure  
の北東航路の

リューアー等の北西航路及び  
North-west Passage  
Nordenskiöld  
North-East Passage

第二百二十四圖

ピアリー

探究、又ナンセンの北極海の横斷及び北緯八十六度十三分三十六秒（八九五年）の地點に到達せしと、更に伊人カニ一の八十六度三十四分の地に達せし等、學術上裨益する所甚だ多かりき。一九〇六年にはアムンゼンは北西航路を全通し、更に一九〇九年に至りて、永年學界の懸案たりし北極は、米人ピアリーによりて堅氷に閉ざされたる深海上に到達せられたり。

北東航路は歐洲よりユーラシア大陸の北岸を経て、ベーリング海峡に至るものにて、其の距離甚だ短く、航海比較的困難ならざれば、近時之を實用に供せんと企圖するものあり。



Amundsen

Bering

るに至れり。

### 南極地方

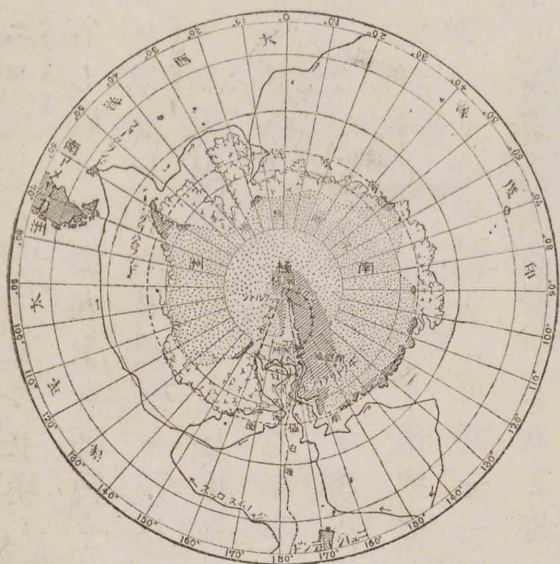
Antarctic Region

南極圏以内の地方をいふ、北極地方と異なり、大陸との間に廣大なる大洋を隔つるため、探究不充分にして、其の地理

北極地方よりも不明なりしが、最近探檢の進歩は大に光明を與ふる所ありたり。抑、南極探檢の擧は十九世紀後半より盛となり、ジェームスロスより盛となり、ヴィクトリアランドの發見の井クトリアランドの發見（二八四一年）チャレンジャーの海洋研究ありて後、英人スコットはヂスカブリー號に乗り、

ギクトリアランドに近き小島上にエレバス、テラーの二大火山あり前者は活火山なり。

南磁極は南緯七十二度廿五分東經百五十四度  
第二百二十五圖  
南極地方探檢圖



エドワード七世灣に上陸して八十二度十七分の地點に到着し、以て歐洲人士を刺戟する所大なりき。一九〇九年にはシヤクルトンが南磁極を發見し、又八十八度二十三分に到達し、其の一大高原なるを發見し、南極に至る僅に百八十籽の地を残して歸國するや、英米獨日の探檢隊先を争ひて南進せし間に、那威人アムンゼンは、一九一一年十二月遂に南極に到達し、初めて其の地に人跡を印したり。其の他列國の探檢隊の、此の地方の地理的探究の結果を齎らしたる所尠しとせざるも、アムンゼンと先着を争ひ、最後に南極に到着したるスコットが、歸途學術



第二百二十六圖

アムンゼン



第二百二十七圖

スコット

探究に殉したるは、いたく世人の惜む所たり。

此等探究に徴するに、此の地方は北極地方と異なり、一大陸塊にして、廣大なる氷河に蔽はれたる臺地を成し、口、ス海は其の間に蹄鐵形に灣入し、臺地邊緣の連嶺は絶壁となりて海中に突出せるもの、如く、陸地を蔽へる氷河は、灣より流出して氷堤となり、卓子狀の氷山となりて海中に浮游す。されば、南極洲なる假想は今事實に近きを知るに至れり。此の地方は氣温極めて低く、西風常に吹雪を伴ひて吹き荒めば、人類の生活せるものなきは勿論、植物も殆ど之なけれど、群棲せるペンギン鳥の奇と信天翁の美と、鯨群・膾膾獸群の雄壯とは正に此の地方の偉觀たり。

設問

○北極地方の探檢家を舉げよ。

○南極地方の探檢家を舉げよ。

○北極地方の概況を述べよ。  
○北東航路に就きて知る所を述べよ。

○南極地方の概況を述べよ。

三訂地理學教科書外國之部 下卷終

(8-改)

大正二年 十月廿八日印  
 大正二年 十月卅一日發  
 大正二年 十二月廿二日訂正再版印刷  
 大正二年 十二月廿五日訂正再版發行  
 大正四年 十月廿七日訂正三版印刷  
 大正四年 十月三十日訂正三版發行  
 大正四年 十二月廿五日訂正四版印刷  
 大正四年 十二月廿八日訂正四版發行  
 大正六年 十月十八日訂正五版印刷  
 大正六年 十月廿一日訂正五版發行

三訂地理學教科書外國之部

定價	上卷	金四十二錢
	中卷	金四十二錢
大正八年臨時定價	上卷	金五十九錢
	中卷	金五十九錢
年度	上卷	金七十六錢
	中卷	金七十六錢

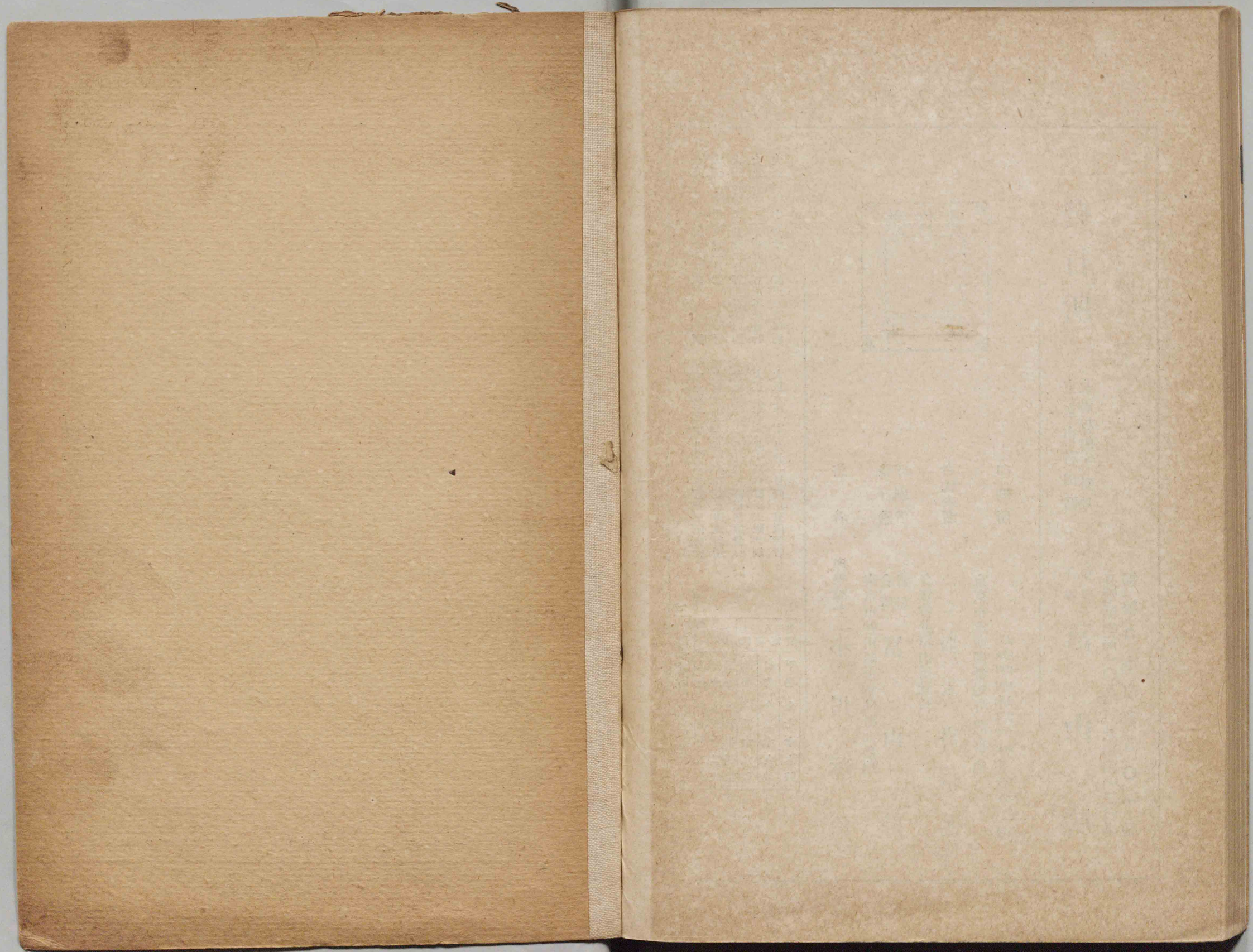


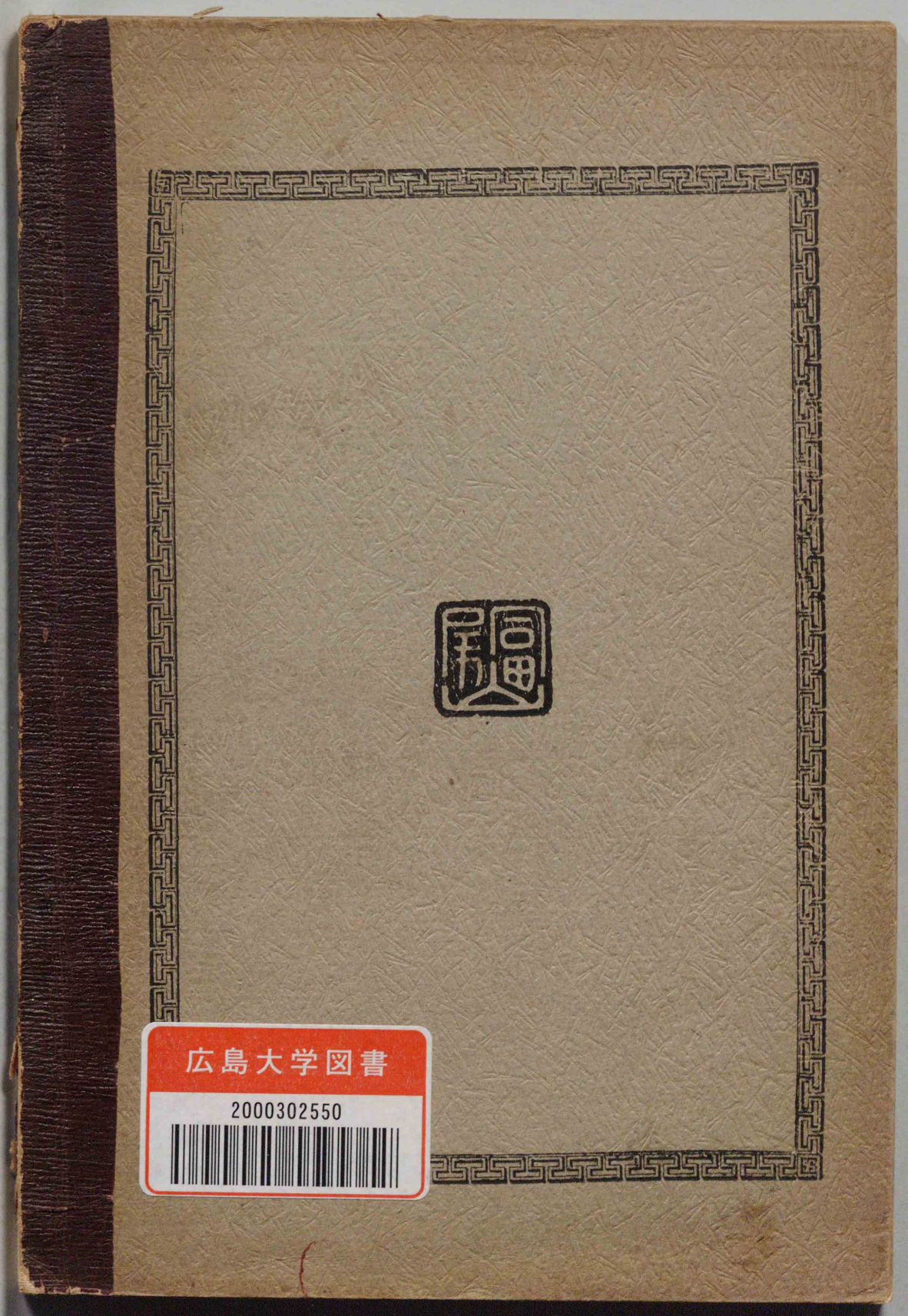
著者 理學博士 小川 琢 治  
 發行兼印刷者 東京市神田區裏神保町九番地 富山 房  
 右代表者 合資會社富山房社長 坂本 嘉 治 馬  
 印刷所 東京市本所區番場町四番地 凸版印刷株式會社本所分工場

發行所

東京市神田區裏神保町九番地

合資會社 富山 房  
 長電話本局一〇三六、本局四一三〇番  
 振替口座東京五〇一 番





広島大学図書  
 2000302550  
